

令和3年7月改訂版



(浜松市総合計画 令和3年度実施計画)

浜松市戦略計画2021

～デュアルモード社会の構築で未来を“かたち”に～



浜松市総合計画の実行に向けて

浜松市総合計画の令和 3 年度の実施計画となる戦略計画 2021 を策定しました。

戦略計画は、浜松市未来ビジョン(基本構想)で定めた都市の将来像「市民協働で築く『未来へかがやく創造都市・浜松』」及び「1 ダースの未来(理想の姿)」の実現を目指し、市の重点施策やその目標を掲げ、政策や事業とともに、行財政改革や資源配分などの考え方を含めた市政全般にわたる方向性を示し、毎年度の環境の変化を踏まえて策定する計画です。

戦略計画 2021 では、浜松市未来ビジョン第 1 次推進プラン(基本計画)で定めた 7 つの分野別計画を推進するための事業や資源配分を明確にし、計画の実効性を高めています。

本戦略計画を分かりやすく情報公開することで、市民の皆様に市政運営についてご理解いただきたいと考えています。

令和 3 年 4 月

— 目 次 —

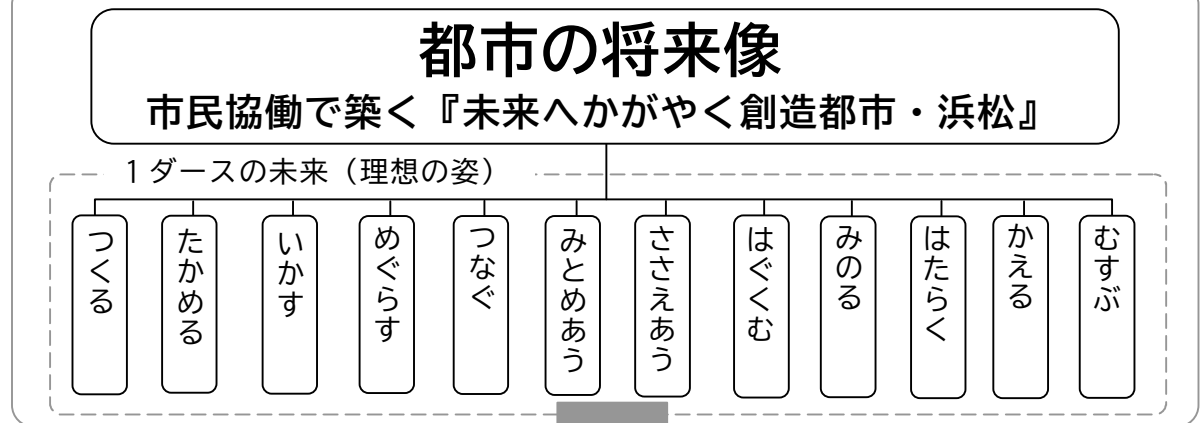
I 戦略計画の位置付け	P. 1
II 分野別計画	P. 7
1 産業経済	P. 9
2 子育て・教育	P. 15
3 安全・安心・快適	P. 20
4 環境・エネルギー	P. 32
5 健康・福祉	P. 36
6 文化・生涯学習	P. 41
7 地方自治・都市経営	P. 44
III 総合戦略	P. 59
IV 重点戦略	P. 79

I 戦略計画の位置付け

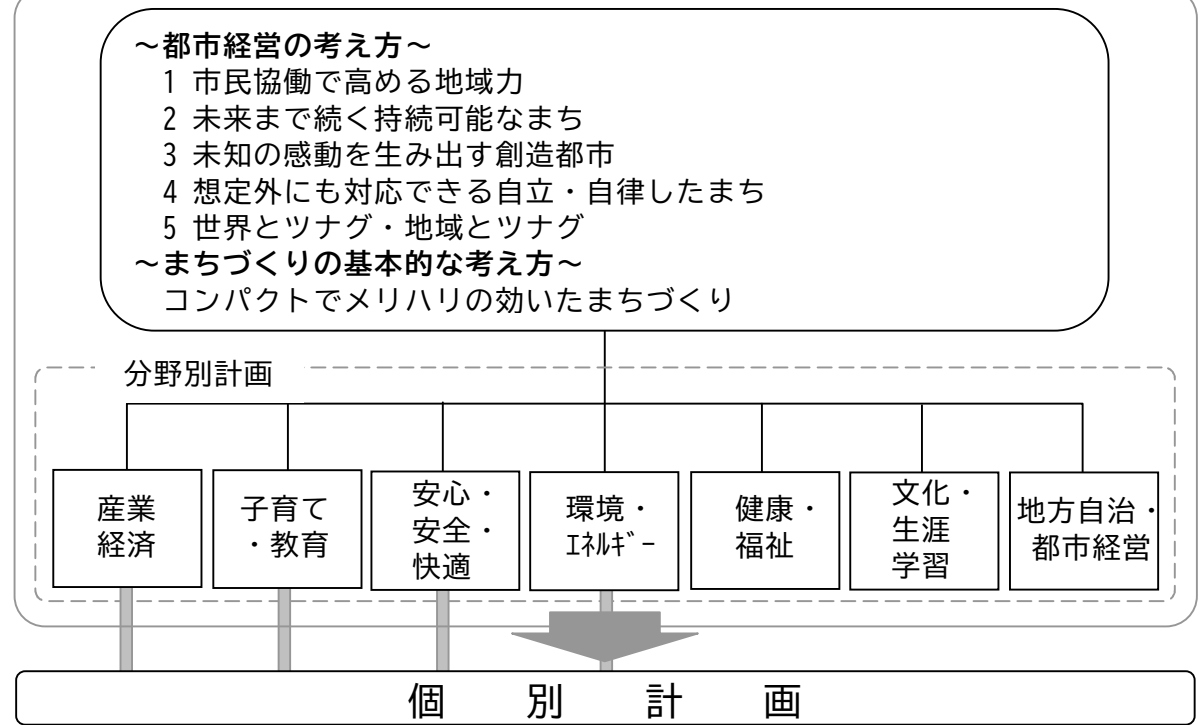


1 戦略計画の位置付け

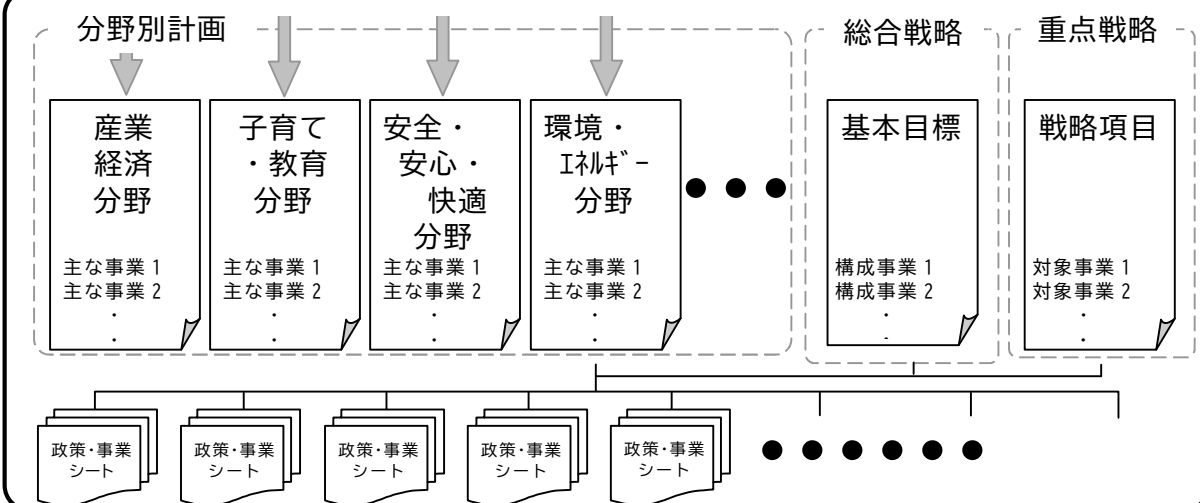
浜松市未来ビジョン（基本構想） 計画期間 30年：2015～2044年度



第1次推進プラン（基本計画） 計画期間 10年：2015～2024年度



戦略計画（実施計画） 計画期間 1年（毎年策定）

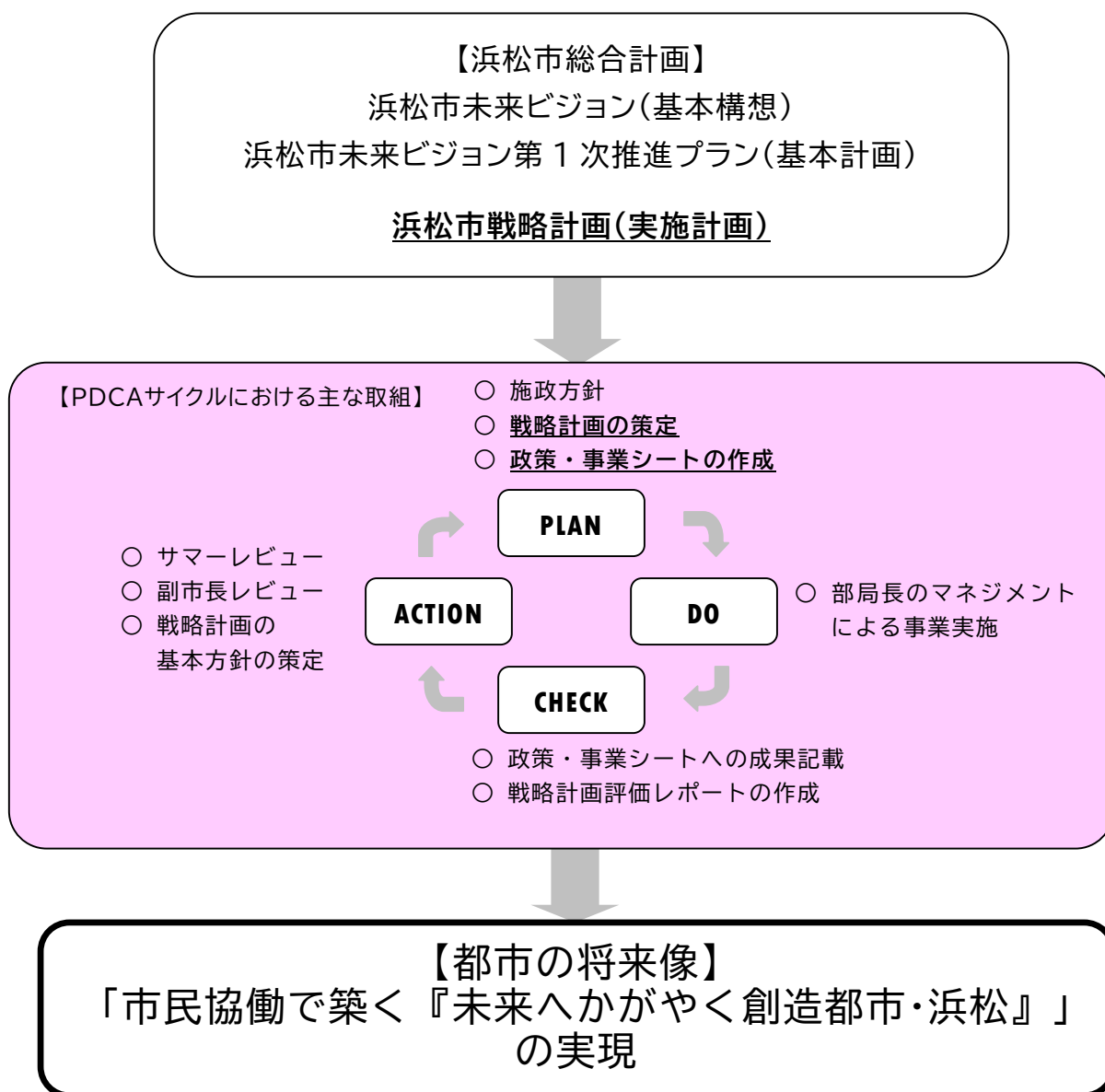


2 戦略計画を核とする経営の仕組み

浜松市総合計画は、浜松市未来ビジョン(基本構想)【計画期間 30 年:2015~2044 年度(平成 27~令和 26 年度)】、第 1 次推進プラン(基本計画)【計画期間 10 年:2015~2024 年度(平成 27~令和 6 年度)】、戦略計画(計画期間 1 年)の 3 層構造としており、戦略計画は、政策実現のために進める具体的な事業を示す実施計画として、毎年策定します。

戦略計画は、当該年度の重点的な取り組みを抽出した本書及び本市が取り組む 113 の政策、920 の事業を網羅した政策・事業シートで構成しています。

戦略計画を核とした PDCA サイクルによる経営の仕組みにより、①意思決定の仕組み、②資源配分の仕組み、③分かりやすい市政情報の提供を図ります。



3 戦略計画の基本方針

戦略計画 2021 の策定に向け、昨年 9 月に基本方針を公表しました。
本計画は、以下の基本方針に基づき策定しています。

～ デュアルモード社会の構築で未来を“かたち”に ～

◆ 若者がチャレンジできるまち

魅力的な雇用の創出や働きやすい環境づくりに努め、若者や子育て世代の生活基盤を安定させ、若者世代の転入促進等による社会移動の均衡を目指します。

◆ 子育て世代を全力で応援するまち

結婚・妊娠・出産・子育てに関する施策を総合的に推進し、安心して子どもを産み・育てられるまちを目指します。

◆ 持続可能で創造性あふれるまち

SDGs を原動力とした地方創生を推進します。ウイルスとの共存を見据え、医療提供体制などを強化するとともに、デジタル・スマートシティの推進により、持続可能な都市を目指します。

4 戦略計画 2021 の構成

(1) 分野別計画

第 1 次推進プラン(基本計画)を具体化し、部局や課の経営方針を明確にするため、7 つの分野、19 の基本政策、113 の政策について、責任者や各部局の取組、主な事業を掲載し、資源配分として職員数や予算額を示しています。

(2) 総合戦略

「第 2 期浜松市“やらまいか”総合戦略」【計画期間 5 年:2020~2024 年度(令和 2~6 年度)】の基本目標達成に向けた 51 の施策について主な事業を掲載し、重要業績評価指標(KPI)や計画値と総合戦略最終年度の目標値を示しています。

(3) 重点戦略

市長が市民の皆様へ実行をお約束した「やりますリスト」219 項目について、重点戦略【計画期間 4 年:2019~2022 年度(令和元~4 年度)】として位置付け、対象事業を掲載し、指標項目や計画値、実績値と重点戦略最終年度の目標値を示しています。

(4) 政策・事業シート

市が取り組む 113 の政策、920 の事業について、前年度の政策・事業の成果と本年度に実施する政策・事業の概要、指標の目標値、予算・人員の配分を示しているもので、市ホームページにて公開しています。

Ⅱ 分野別計画



1	産業経済	(P. 9)
2	子育て・教育	(P.15)
3	安全・安心・快適	(P.20)
4	環境・エネルギー	(P.32)
5	健康・福祉	(P.36)
6	文化・生涯学習	(P.41)
7	地方自治・都市経営	(P.44)

産業経済

理想の姿 (30年後)

◆創造性と安定性を兼ね備えた浜松の産業が、世界経済を支えている。

政策の柱 (10年後)

◆輸送用機器関連産業に次ぐ新たなリーディング産業が集積し、持続可能な地域経済が確立している。

◆来訪者が浜松の魅力とおもてなしを実感し、リピーターが増えている。

◆多様な担い手による付加価値の高い農林水産業が行われている。

基本政策①

世界の一步先を行く産業・サービスの創造

責任者

産業部長 藤野 仁
産業部 観光・ブランド振興担当部長 鈴木 秀司
産業部 スタートアップ推進担当部長 加藤 路子

SDGsの ゴール

④教育 ⑤ジェンダー ⑧成長・雇用 ⑨イノベーション ⑩不平等
⑪都市 ⑫生産・消費 ⑭海洋資源

主な取組

- ♪ 新産業創出に向けた技術開発や事業化を支援します。
- ♪ 中小ものづくり企業の生産性向上及び新たな産業の創出を目指し、他の支援機関と連携して産業用ロボットの導入やIoT化の促進等を支援します。
- ♪ 脱炭素の取組が進む中、自動車の電動化に対応するため、中小企業の固有技術を活かし、次世代の自動車産業の活性化を目指す次世代自動車センター事業を支援します。
- ♪ イスラエルなど海外のスタートアップと市内ものづくり企業とのオープンイノベーションにより、グローバルなビジネスの創出を目指します。
- ♪ デュアルモード社会におけるテレワークの普及・拡大に向け、テレワークポータルサイト「ハマリモ」を運営し、市内企業のテレワーク導入をサポートします。
- ♪ 浜松総合産業展示館の長寿命化を図るため、大規模改修に着手します。
- ♪ 投資の促進や実証実験の場の提供などスタートアップが成長するエコシステムの形成を図り、スタートアップの誘致・育成を推進します。
- ♪ ものづくり企業の技術と、全国のスタートアップの革新的な技術やアイデアの融合によるイノベーション創出の支援をします。
- ♪ 第三都田工場用地の分譲完了を目指すとともに、戦略的な企業誘致活動により新たなリーディング産業の誘致を推進します。
- ♪ 産官学金の連携による創業・事業承継を支援します。
- ♪ アクト通りやギャラリーモールを始めとする公共空間の利活用など都心におけるにぎわい創出を促進します。
- ♪ リノベーションの推進により、中心市街地の商店街の空き店舗の解消や活性化を支援します。

- ♪ 浜名湖観光圏整備計画に基づく滞在型の観光地域づくりを推進し、観光交流客数や旅行消費額の増につなげます。
- ♪ デジタルマーケティングを活用した効果的なプロモーションを実施し、本市の認知度・魅力度を向上させ、国内外からの誘客につなげます。
- ♪ アフターコロナを見据え、受入環境整備や在留外国人の観光誘客などのインバウンド戦略を推進します。
- ♪ アニメ「ゆるキャン△」やドラマのロケ地などを活用したプロモーションを展開するとともに、ロケーションPR画像や動画などのデジタルコンテンツを充実させるなど、フィルムコミッションによる地域の活性化に取り組みます。
- ♪ デジタル技術を活用することで、インターネット上に公式アンテナショップを開設し、本市の地場製品のブランド化や販路拡大に取り組みます。
- ♪ 「ビーチ・マリンスポーツの聖地」として、音楽と融合したフェスの開催や体験イベント等を実施して、独自のブランド価値を創出する取組を進めます。
- ♪ 「ふるさと納税」制度を通じて、寄附金の獲得及び地場製品の流通を拡大し、関係人口の増加につなげます。
- ♪ コロナ禍における経済対策として、電子決済サービス等を活用したポイント還元事業などを実施します。
- ♪ モニタリングツアーやSNS等を活用した本市のワーケーションに関するプロモーション、サテライトオフィス等の利用者に対する宿泊費の助成を行い、関係人口のさらなる創出・拡充を図ります。
- ♪ UIターン就職の促進及び女性や高齢者の就労支援に加え、新たに奨学金返還支援や外国人留学生インターンシップ支援を開始するなど、産業人材の確保と誰もが働きやすい労働・雇用環境の整備を促進します。
- ♪ 新型コロナウイルス感染症の影響を受け売上げが減少し、県制度融資等を活用した市内中小企業等に対し、利子補助を行うことにより、事業継続を支援します。

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和3年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策 主要事業	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R3予算 (百万円)
新産業の創出と既存産業の高度化による活力ある地域経済の実現 ・ 中小企業金融支援事業【1】 ・ 中小企業活性化支援事業【3】	産業振興課 (岩崎 英浩)	正 13.6 再 1.0 会 4.0 計 18.6	一 975 特 15,281 企 計 16,256
新産業の創出と既存産業の高度化による活力ある地域経済の実現 ・ 産業イノベーション推進事業【1・2・4・5】	産業振興課 (岩崎 英浩)	正 4.7 再 会 計 4.7	一 483 特 企 計 483
海外需要を取り込み、国内事業の活性化を図るため中小企業の海外展開を促進 ・ 海外ビジネス展開支援事業【6】	産業振興課 (岩崎 英浩)	正 2.5 再 会 計 2.5	一 31 特 企 計 31
企業誘致の推進による産業集積の促進 ・ 新・産業集積エリア整備事業【11】 ・ 企業立地推進事業【11・12・13】	企業立地推進課 (川合 比呂志)	正 11.0 再 1.0 会 2.0 計 14.0	一 2,744 特 企 計 2,744
新規創業や新事業展開の促進 ・ スタートアップ支援事業【8】 ・ スタートアップ誘致事業 ・ 首都圏ビジネス情報センター事業【10】	スタートアップ推進課 (江馬 正信)	正 10.0 再 会 計 11.0	一 405 特 企 計 405
新規創業や新事業展開の促進 ・ 創業支援事業【7】	産業振興課 (岩崎 英浩)	正 3.3 再 会 計 3.3	一 39 特 企 計 39
魅力ある都心づくりと商業振興 ・ 商業振興支援事業 ・ 商店街振興対策事業 ・ 中心市街地活性化施策調査研究事業 ・ 都心機能集積支援事業【28・30・31】 ・ 地域産業振興支援事業 ・ 産業展示館運営事業	産業振興課 商業振興担当 (下位 基弘)	正 11.9 再 会 計 11.9	一 409 特 企 計 409
観光・コンパシヨンの振興による地域経済の活性化 ・ 観光客誘致事業【33】 ・ 浜松・浜名湖DMO形成支援事業【34】 ・ 海外戦略推進事業【36・37】 ・ MICE推進事業【38】 ・ 観光宣伝事業【44】 ・ ふるさと納税事業	観光・ シティプロ モーション課 (北嶋 秀明) 海外戦略担当 (杉田 実良)	正 13.7 再 会 計 18.3	一 1,787 特 企 計 1,787
世界を含めた都市間競争を勝ち抜くシティプロモーションの展開 ・ シティプロモーション事業【42・43・198】 ・ 新しい生活様式支援事業	観光・ シティプロ モーション課 (北嶋 秀明)	正 5.1 再 会 計 7.5	一 275 特 企 計 275
だれもが働きやすい労働・雇用環境の整備 ・ 雇用促進事業【14・15・16・18・19・71・121】	産業振興課 雇用・労政担当 (中井 真澄)	正 8.0 再 会 計 10.0	一 254 特 企 計 254
計	4課	正 83.8 再 2.0 会 16.0 計 101.8	一 7,402 特 15,281 企 0 計 22,683

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略(P.79～)における戦略項目Noを示す。

基本政策② 作業から経営に！変革を遂げる農林水産業

責任者 産業部 農林水産担当部長 清水 克

SDGsのゴール ②飢餓 ④教育 ⑥水・衛生 ⑧成長・雇用 ⑨イノベーション
⑩不平等 ⑪都市 ⑫生産・消費 ⑬気候変動 ⑭海洋資源 ⑮陸上資源

主な取組

- ♪ 「もうかる農業」の実現に向け、本市の食資源に関する動画視聴等のコンテンツを総合的に提供するWEBフードテーマパークを構築し、農水産物の認知度向上や販路開拓につなげるとともに、官民連携のもと、浜松産の旬の食材を「浜松パワーフード」として盛り上げ、食を目的とする観光誘客による消費拡大を図ります。
- ♪ 多様な担い手の確保に向けたユニバーサル農業や次代を担う農業経営者の育成を推進するとともに、「人・農地プラン」を活用した農地の集積・集約化やスマート農業の普及・拡大等による生産力の強化を図ります。
- ♪ 花き購入に対する割引支援やPR、公共施設等での花きの展示を行うことにより、新型コロナウイルス感染症の影響により需要が減少している花きの消費喚起及び需要拡大を図ります。
- ♪ 森林環境譲与税を有効に活用し、災害予防等を目的とした森林整備への支援のほか、FSC森林認証制度に基づく持続可能な森林経営管理、天竜材の利用・販路拡大、人材育成や担い手確保に取り組みます。
- ♪ 水産業の持続的発展のため、漁港の維持管理や関係機関との連携による水産業振興事業に取り組みます。
- ♪ 卸売市場法の改正や社会環境の変化に対応した施設整備と持続可能な管理・運営体制の実現のため再整備基本構想を策定します。

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和3年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R3予算 (百万円)
主要事業 農業参入機会の創出による担い手の確保 ・もうかる農業推進事業【17・50】	農業水産課 (河野 和世)	正 1.1 再 会 計 1.1	一 特 企 計 6 6
農業参入機会の創出による担い手の確保 ・生産・経営基盤強化事業 ・担い手育成支援事業【47】	農業振興課 (豊田 周一)	正 10.1 再 会 計 11.7	一 特 企 計 168 168
ICTを活用した魅力あふれる農業への変革 ・もうかる農業推進事業	農業水産課 (河野 和世)	正 1.5 再 会 計 1.5	一 特 企 計 31 31
生産基盤の安定による農業振興 ・もうかる農業推進事業【46】	農業水産課 (河野 和世)	正 8.0 再 会 計 9.0	一 特 企 計 242 242

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R3予算 (百万円)
生産基盤の安定による農業振興 ・農産物生産振興事業 ・中山間・山間地域振興事業	農業振興課 (豊田 周一)	正 13.4 再 2.3 会 1.6 計 17.3	一 2,225 特 企 計 2,225
生産基盤の安定による農業振興 ・国・県施行事業【48】 ・農業農村整備支援事業 ・かんがい排水整備事業 ・農道整備事業 ・農業基盤整備国庫補助事業	農地整備課 (前田 英和) 国営事業 推進担当 (黒柳 健)	正 21.0 再 1.0 会 8.0 計 30.0	一 2,391 特 企 計 2,391
生産基盤の安定による農業振興 ・農地の確保と有効利用事業【49】	農地利用課 (鈴木 智久)	正 12.2 再 1.0 会 4.0 計 17.2	一 25 特 企 計 25
産業と市民活動による担い手の確保 ・もうかる農業推進事業【39・45・109】	農業水産課 (河野 和世)	正 1.5 再 会 1.0 計 2.5	一 14 特 企 計 14
産業と市民活動による担い手の確保 ・市民に親しまれる農業推進事業	農業振興課 (豊田 周一)	正 0.2 再 0.5 会 0.1 計 0.8	一 1 特 企 計 1
適切な伐採と流通の活性化 ・低コスト林業推進事業 ・木材需要拡大事業【51・54】 ・林業成長産業化推進事業	林業振興課 (野沢 和好)	正 8.0 再 0.5 会 0.4 計 8.9	一 1,596 特 企 計 1,596
森林管理を通じた環境対応社会への貢献 ・森林管理事業【52・164】 ・森林経営管理推進事業【53】	林業振興課 (野沢 和好)	正 8.1 再 2.0 会 1.0 計 11.1	一 156 特 企 計 156
適切な資源管理による水産業の振興 ・水産業振興事業【56】	農業水産課 (河野 和世)	正 0.6 再 0.1 会 計 0.7	一 5 特 企 計 5
漁港などの基盤整備による水産業の振興 ・漁港管理事業【55】	農業水産課 (河野 和世)	正 1.8 再 会 計 1.8	一 136 特 企 計 136
地元水産物の消費の活性化 ・水産業振興事業【57】	農業水産課 (河野 和世)	正 0.6 再 0.9 会 計 1.5	一 1 特 企 計 1
卸売市場の活性化による市民の食生活の安定 ・中央卸売市場事業	中央卸売市場 (鈴木 克幸)	正 7.0 再 4.0 会 5.0 計 16.0	一 538 特 企 計 538
卸売市場の活性化による市民の食生活の安定 ・と畜場・市場事業	食肉地方卸売市場 (加藤 信明)	正 4.0 再 1.0 会 2.0 計 7.0	一 327 特 企 計 327
計	7課	正 99.0 再 15.0 会 24.0 計 138.0	一 6,997 特 865 企 0 計 7,862

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略(P.79～)における戦略項目No.を示す。

基本政策③

-

責任者

農業委員会事務局長 鈴木 智久

**SDGsの
ゴール**

②飢餓 ⑧成長・雇用

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和3年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R3予算 (百万円)	
主要事業 優良農地の確保と農業生産力の向上 ・優良農地の確保推進事業【49】	農業委員会 事務局 (鈴木 智久)	正 20.0 再 3.0 会 計 23.0	一 特 企 計	18 18
計	1課	正 20.0 再 3.0 会 0.0 計 23.0	一 特 企 計	18 0 0 18

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略(P.79～)における戦略項目No.を示す。

子育て・教育

理想の姿 (30年後)

◆地域の宝として愛情を注がれた子どもたちは、浜松に誇りを持ち、世界を舞台に活躍している。

政策の柱 (10年後)

◆子どもたちの成長を第一に考えた地域社会のサポートにより、仕事と子育てが両立できる環境が整っている。
◆すべての子どもたちは、互いの個性を認め合い、夢と希望を持って学び、生きる力を身に付けている。

基本政策①

子どもの育ちを支え、若者の自立を応援するまちづくり

責任者

こども家庭部長 鈴木 知子

SDGsの ゴール

①貧困 ③保健 ④教育 ⑤ジェンダー ⑩不平等
⑯平和

主な取組

- ♪ 待機児童を解消するため、認定こども園や保育所の創設、増改築と保育士確保対策を推進します。
- ♪ 高校生、大学生や企業等の新入社員等の若年層に対して、家族形成並びに結婚や妊娠を前向きに考える機会を提供するとともに、結婚に係る仲介役の活動を支援します。
- ♪ 国の大綱に基づき、子どもの貧困対策を総合的に推進するため、「子どもの未来サポートプロジェクト」を改定します。
- ♪ 生活に困難を抱える家庭の児童に対し、貧困の連鎖を断ち切ることを目指し、学習や進学に対する意欲を高めるための学習支援事業を実施します。
- ♪ 地域子育て支援拠点事業やはますくヘルパー利用事業の実施により、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援を実施し、妊産婦等の不安や負担の軽減を図ります。
- ♪ 児童虐待の発生予防と早期発見・早期対応を強化するため、児童相談所と一時保護所による総合的な支援を充実します。
- ♪ 社会的養護が必要な児童が、家庭的な養育環境のもとで育てられるよう新規里親の確保及び里親の支援を充実します。
- ♪ 悩みや不安を抱えながらも、電話相談等に踏み切れない若者とその家族を支援するため、SNSを活用した若者相談支援事業の拡充等による相談体制の充実と、支援機関同士の連携強化を図ります。
- ♪ 多様な保育ニーズに対応するため、市立保育園における医療的ケア児の受入体制を整備します。
- ♪ 離婚等により、ひとり親家庭となった子どもへ支払われるべき養育費の確保のため、相談支援や必要経費の助成を実施します。

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和3年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策 主要事業	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R3予算 (百万円)	
妊娠・出産を応援するための環境づくり ・地域少子化対策強化事業	次世代育成課 (野田 志保)	正 0.7 再 会 計 0.7	一 特 企 計	181 181
妊娠・出産を応援するための環境づくり ・私立保育所等助成事業【58・69】	幼児教育・保育課 (松下 直樹)	正 0.7 再 会 計 0.7	一 特 企 計	684 684
子どもが健やかに育つ環境づくり	次世代育成課 (野田 志保)	正 6.0 再 0.9 会 2.8 計 9.7	一 特 企 計	6 6
子どもが健やかに育つ環境づくり ・子育て家庭支援事業【65】 ・発達相談支援事業 ・子供の未来応援地域ネットワーク支援事業 ・子育てワンストップサービス運用事業 ・家庭福祉支援事業【95】 ・交通遺児等福祉事業等基金積立金	子育て支援課 (小山 東男)	正 11.4 再 1.0 会 3.0 計 15.4	一 特 企 計	16,260 16,260
幼児教育・保育施策の推進と施設の管理運営 ・市立保育所管理運営事業【61・93】 ・私立保育所等助成事業 ・幼児教育・保育無償化関連事業【94】 ・保育事業運営経費【60】 ・市立幼稚園教職員管理事業【93・81】 ・市立幼稚園施設整備事業【61】 ・私立幼稚園助成事業	幼児教育・保育課 (松下 直樹) 幼児教育・保育課 幼児教育指導担当 (井川 宜彦)	正 622.3 再 20.0 会 102.0 計 744.3	一 特 企 計	24,614 24,614
子どもとその家庭に対する相談援助 ・こども保護対策事業 ・社会的養護推進事業 ・ひとり親家庭等支援事業【72】 ・女性相談保護事業	子育て支援課 (小山 東男)	正 10.6 再 会 1.0 計 11.6	一 特 企 計	3,000 3,186
子どもとその家庭に対する相談援助 ・児童保護事業【62】 ・社会的養護推進事業【63】 ・一時保護所運営事業	児童相談所 (鈴木 勝)	正 63.0 再 1.0 会 9.0 計 73.0	一 特 企 計	1,476 1,476
若者の自立を促す環境づくりの推進 ・子ども・若者支援プラン推進事業 ・青少年健全育成事業 ・青少年支援体験活動事業 ・子ども・若者サポート事業【64】	次世代育成課 (野田 志保)	正 7.3 再 1.1 会 4.2 計 12.6	一 特 企 計	112 112
計	4課	正 722.0 再 24.0 会 122.0 計 868.0	一 特 企 計	46,333 186 0 46,519

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略(P.79～)における戦略項目No.を示す。

基本政策②	市民協働による未来創造へのひとづくり
責任者	学校教育部長 田中 孝太郎
SDGsのゴール	①貧困 ③保健 ④教育 ⑧成長・雇用
主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ♪ 第3次浜松市教育総合計画「はままつ人づくり未来プラン」後期計画に基づき、キャリア教育に重点を置いた教育活動を推進します。 ♪ 市立小中学校76校において、学校・家庭・地域が連携・協働して学校運営を進める「コミュニティ・スクール」を実施し、地域とともにある学校づくりを進めます。 ♪ 子供たちの情報活用能力を育成するため、「GIGAスクール構想」に基づく学習者用タブレット1人1台配備など学校におけるICT環境を整備すると共に、教員への研修体制の強化やICT支援員による教育現場への支援を進めます。 ♪ 対象学年を小学校3年生まで拡大した1学級30人以下とするはままつ式少人数学級編制を実施し、きめ細かな指導の充実を図ります。 ♪ 小学校低学年の読みの能力について、つまずきを早期に把握し、科学的根拠に基づき指導する「多層指導モデルMIM」を導入し、読みの流暢性を育みます。 ♪ 心身に障がいがあるなど支援が必要な児童生徒が在籍する小中学校に支援員等を増員配置し、発達支援教育の充実を図ります。 ♪ 不登校児童生徒の学校復帰と社会的自立を目指し、校外・校内適応指導教室を拡充するとともに、校外適応指導教室ではWi-Fi環境の整備及び、発達障害等、個別に指導が必要な児童生徒に対応する専任指導員を配置し支援を充実します。 ♪ 外国人児童生徒への日本語基礎指導や学習支援の充実を図るとともに、小学校入学予定児童とその保護者に対する初期適応指導のためのプレスクールの開催、初期適応指導動画の作成や多言語翻訳機の導入にて、就学の手助けを行います。 ♪ 放課後児童会の待機児童を解消するため、専用施設整備や余裕教室活用などにより定員の増を図るとともに、運営方式を市が実施主体となる委託方式への統一に向けて、モデル事業の実施箇所を拡大します。 ♪ 浜松市学校施設長寿命化計画に基づき、学校施設の改修を計画的に実施し、建築物の長寿命化を図ります。 ♪ 令和4年度からの学校給食費公会計化に向け、システム構築を行うとともに、教職員の負担軽減や学校給食の安定的な実施などに繋げる仕組みを整えます。 ♪ 新型コロナウイルス感染症対策として、緊急スクール・サポーターを配置し、校内の定期的な消毒作業などを行うことで、感染対策の強化と教職員の負担軽減を図ります。

政策・事業
等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和3年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R3予算 (百万円)
主要事業 夢と希望を持ち続ける子どもの育成 ・教育総合計画推進事業【88】	教育総務課 (吉積 慶太)	正 4.0 再 会 計 4.0	一 特 企 計 1 1
夢と希望を持ち続ける子どもの育成 ・夢育やらまいか事業【75】	指導課 (石野 政史)	正 0.5 再 会 計 0.5	一 特 企 計 85 85
これからの社会を生き抜くための資質や能力の育成 ・学校情報技術環境整備事業【78】 ・小中学校学習者情報環境整備事業【78】	教育施設課 (山本 治之) 教育施設課 ICT教育推進担当 (山下 巧)	正 10.2 再 1.0 会 0.2 計 11.4	一 特 企 計 2,923 2,923
これからの社会を生き抜くための資質や能力の育成 ・生きた英語力育成事業【80】 ・部活動等推進事業【88】 ・教育研究・指導事業【77・89】	指導課 (石野 政史)	正 19.4 再 0.3 会 21.0 計 40.7	一 特 企 計 335 335
これからの社会を生き抜くための資質や能力の育成 ・小学校給食事業、中学校給食事業 ・学校安全事業【160】 ・学校給食費公会計化事業【90】 ・健康安全デジタル運営経費【90】	健康安全課 (冨部 哲也)	正 20.0 再 3.0 会 7.0 計 30.0	一 特 企 計 2,822 6 2,828
自分らしさを大切にすることの育成 ・市立高校教育事業 ・市立高校管理デジタル運営経費 ・市立高校施設整備事業	市立高等学校 (宮田 治幸)	正 76.0 再 1.0 会 3.0 計 80.0	一 特 企 計 153 153
一人ひとりの可能性を引き出し、伸ばす取り組みの実践 ・発達支援教育推進事業【81】 ・外国人子供教育支援推進事業【83】 ・生徒指導事業【67・68】 ・教育相談推進事業【66・68】 ・不登校児支援推進事業【82】 ・理科・ものづくり教育支援事業	指導課 (石野 政史) 指導課 教育総合支援担当 (石川 博則)	正 13.5 再 11.0 会 13.0 計 37.5	一 特 企 計 161 161
園・学校や教師の力の向上 ・教職員研修事業【91】	教育センター (佐藤 匡子)	正 11.0 再 7.0 会 2.0 計 20.0	一 特 企 計 32 32
家庭や地域の力を活かした取り組みの推進 ・コミュニティ・スクール推進事業【74】 ・はままつ人づくりネットワーク推進事業 ・放課後児童会健全育成事業【59・70】	教育総務課 学校・地域連携担当 (齋藤 美苗)	正 9.0 再 2.0 会 2.0 計 13.0	一 特 企 計 1,715 1,715
家庭や地域の力を活かした取り組みの推進 ・浜松市PTA連絡協議会活動助成事業	指導課 (石野 政史)	正 0.2 再 会 計 0.2	一 特 企 計 1 1
子どもの生活や学びを支える教育環境づくり ・通園・通学バス運行事業 ・小学校・中学校就学援助事業	教育総務課 (吉積 慶太) 教育総務課 就学支援担当 (大西 敏巳)	正 17.0 再 4.0 会 6.0 計 27.0	一 特 企 計 914 75 989

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R3予算 (百万円)
主要事業 子どもの生活や学びを支える教育環境づくり ・小学校建設事業【84】 ・中学校建設事業【84】 ・小学校施設整備事業【85】 ・中学校施設整備事業【85】	教育施設課 (山本 治之)	正 14.8 再 2.0 会 6.8 計 23.6	一 4,416 特 企 計 4,416
子どもの生活や学びを支える教育環境づくり ・教職員管理デジタル運営経費 ・教職員管理事業(小学校費・中学校費)【88・92】 ・教職員管理運営経費【81・89】	教職員課 (高橋 宏典)	正 34.0 再 1.0 会 5.0 計 40.0	一 691 特 企 計 691
子どもの生活や学びを支える教育環境づくり ・かわな野外活動センター管理運営事業	指導課 (石野 政史)	正 0.4 再 0.7 会 計 1.1	一 191 特 企 計 191
子どもの生活や学びを支える教育環境づくり ・学校安全事業【86】	健康安全課 (冨部 哲也)	正 1.0 再 1.0 会 計 2.0	一 10 特 企 計 10
計	7課	正 231.0 再 34.0 会 66.0 計 331.0	一 14,450 特 81 企 0 計 14,531

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略(P.79～)における戦略項目No.を示す。

安全・安心・快適

理想の姿 (30年後)	◆どこでも安全、いつまでも安心、持続可能で快適なまちになっている。
政策の柱 (10年後)	◆災害、犯罪、事故などの危険から、自分の命と財産を自分で守る意識を身に付けている。 ◆居住エリアの集約化などが進み、コンパクトなまちづくりが進んでいる。
基本政策①	みんなの力で自然災害から生き残る
責任者	危機管理監 小松 靖弘
SDGsの ゴール	①貧困 ⑪都市 ⑬気候変動
主な取組	<ul style="list-style-type: none">♪ 地域の特性や災害事象などを考慮し、市民一人ひとりが、確実に防災情報を入手することができる多様な手段の確保について取り組みます。♪ 大型台風、集中豪雨や地震等による大規模停電時等に避難所等において電源供給が可能な次世代自動車から災害時用EV外部給電器を活用して電力を確保できるよう対応能力を強化します。♪ 災害時における新型コロナウイルスに関する3密回避の対策として、従来開設している避難所に加え予備避難所等を活用しスペースを確保するとともに風邪症状のある人も受け入れることができるよう地域と連携してまいります。♪ 津波に対する避難方法を住民と一緒に考え、民間企業や関連機関と連携した防災訓練を行うことにより、地域コミュニティの共助による防災・減災力の強化に取り組むなど、津波防災地域づくり推進計画を促進します。♪ 防災学習センターを活用し、家具の固定や飲料水、食料の備蓄など、市民への防災意識の啓発を行います。♪ 被災者生活再建支援システムを活用して、より迅速なり災証明書発行や被災者に寄り添った支援を行うための仕組み作りを進めます。

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和3年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	主要事業	担当組織 (責任者)	職員数 (人)		R3予算 (百万円)	
	みんなの力で自然災害から生き残る ・防災計画等整備事業【158】 ・市民防災意識啓発事業 ・防災施設・資機材管理事業【159・172】 ・防災学習センター管理運営事業【160】	危機管理課 (山本 卓司)	正	22.0	一	416
			再	3.0	特	0
			会	5.0	企	0
			計	30.0	計	416
	計	1課	正	22.0	一	416
			再	3.0	特	0
			会	5.0	企	0
			計	30.0	計	416

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略（P.79～）における戦略項目No.を示す。

基本政策② 安全で安心して暮らせる持続可能な地域社会づくり

責任者 市民部長 奥家 章夫

SDGsのゴール ④教育 ⑤ジェンダー ⑪都市 ⑫生産・消費 ⑯平和 ⑰実施手段

- 主な取組**
- ♪ 空家等対策計画に基づき、管理不適切な空家に対し、厳正な改善指導等を行うとともに、啓発活動等を通じて、空家の発生の予防を図ります。
 - ♪ 将来の火葬体数の増加に対応するため、浜松市斎場再編・整備方針に基づき、斎場施設の整備を進めます。
 - ♪ 繁華街を安心して通行し、利用することができる快適な生活環境の確保を図るため、指導員を配置し、客引き行為等の禁止区域内の巡回・指導等を行います。
 - ♪ 浜松市消費者教育推進計画に基づき、学校・地域・職域等において消費者教育を推進するとともに、相談窓口機能の充実や消費に関する出前講座等の開催、フェアトレードを含むエシカル消費の啓発に持続的に取り組みます。
 - ♪ 市民生活に不可欠な戸籍、住民基本台帳、印鑑登録などの各種届出受付及び証明書発行や旅券交付など正確かつ迅速な処理のため、窓口体制の整備・充実を進め、市民サービスの向上を図ります。
 - ♪ マイナンバーカードの円滑な交付事務を進めるため、交付窓口の拡充やインターネット予約システムの導入など、交付体制を強化します。
 - ♪ 地域における自主的防犯活動団体である「地区安全会議」の活動を支援します。
 - ♪ 墓園・墓地の植栽等の美観維持に努め、快く墓参できる環境を提供します。

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和3年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	主要事業	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R3予算 (百万円)
地域防犯の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・安全で安心なまちづくり支援事業 ・中心市街地防犯センター支援事業 ・防犯協会運営事業（負担金） 	市民生活課 (佐藤 一郎)	正 0.7 再 会 計 0.7	一 特 企 計 36
市民安全の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・市民安全対策事業【32】 ・空家対策事業 ・市民相談、弁護士法律相談事業 ・基地周辺整備事業 ・市民生活運営経費 	市民生活課 (佐藤 一郎)	正 7.2 再 会 計 19.7	一 特 企 計 141
安全・安心な消費生活の推進、消費者教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・消費生活推進事業【137】 	市民生活課 (佐藤 一郎)	正 2.8 再 会 計 12.3	一 特 企 計 17

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R3予算 (百万円)
主要事業 戸籍・住民基本台帳・印鑑登録等窓口事務の適切な執行 ・戸籍・住民基本台帳・印鑑登録等事業 (マイナンバーカードの普及促進【215】)	市民生活課 戸籍・住基担当 (増田 晴美)	正 4.4 再 0.6 会 5.0 計	一 965 特 企 計 965
斎場・墓園・墓地の整備推進 ・斎場再編・整備事業	市民生活課 (佐藤 一郎)	正 6.5 再 会 計 6.5	一 512 特 企 計 512
計	1課	正 21.6 再 5.0 会 17.6 計 44.2	一 1,671 特 0 企 0 計 1,671

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略(P.79～)における戦略項目Noを示す。

基本政策③ 市民が集う活力ある都市づくり

責任者 都市整備部長 井熊 久人
都市整備部 花みどり担当部長 奥井 智之

SDGsのゴール ②飢餓 ③保健 ④教育 ⑤ジェンダー ⑥水・衛生 ⑦エネルギー
⑧成長・雇用 ⑨イノベーション ⑪都市 ⑫生産・消費 ⑬気候変動
⑭海洋資源 ⑮陸上資源 ⑰実施手段

主な取組

- ♪ 拠点ネットワーク型都市構造の実現に向けて、土地利用規制や誘導の運用の考え方を示す土地利用方針の策定及び開発許可制度の運用基準等の見直しを進めます。
- ♪ 交通結節機能の強化により都市内交通の利便性を向上させるとともに、公共交通ネットワークの維持改善を図り、総合交通計画と地域公共交通網形成計画のアクションプログラムを推進します。
- ♪ 都心の定住・交流人口の増加に向けて、市街地再開発事業を促進します。
- ♪ 開園50周年を迎えた「はままつフラワーパーク」の次の50年に向けた事業を展開し、本市の花緑の魅力を発信します。
- ♪ 浜松城公園は、歴史ゾーンにおける歴史的な価値の向上に向けた取り組みを進めるとともに、鹿谷地区の拡充等を図り、都市の顔となる公園の魅力を高めま
- ♪ 遠州灘海浜公園への新野球場の整備の実現に向けて、静岡県と継続して協議を進めます。
- ♪ 環境負荷の低減、維持管理費の縮減に向けて、公園照明灯のLED化により省エネルギー化を進めます。
- ♪ 動物たちのいのちのすばらしさ、大切さを楽しく学べる、市内唯一の教育施設として、動物園再生基本計画に基づき整備した「いのちのふれあいゾーン」を活用し、いのちの教育事業の充実を図ります。

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和3年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R3予算 (百万円)
集約都市づくりの推進 ・都市計画調整事業 ・都市計画策定事業【149】	都市計画課 (杉石 秀和) 北部都市整備事務所 (加藤 隆康)	正 17.8 再 0.0 会 3.0 計 20.8	一 94 特 企 計 94
開発と保全が調和する土地利用の推進 ・土地利用適正化事業【144】 ・まちづくり推進事業 ・景観形成・保全事業	土地政策課 (山田 雅之) 北部都市整備事務所 (加藤 隆康)	正 27.9 再 1.0 会 6.0 計 34.9	一 203 特 企 計 203
はままつ流の多様な暮らしに対応した「安全・安心・快適」な交通を目指して ・交通計画推進事業【153】 ・公共交通推進事業【152・195】 ・天竜浜名湖鉄道経営支援事業	交通政策課 (刑部 晶彦) 北部都市整備事務所 (加藤 隆康)	正 11.0 再 会 1.0 計 12.0	一 692 特 369 企 計 1,264

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R3予算 (百万円)
主要事業 安全・安心な市街地の形成 <ul style="list-style-type: none"> ・(新規) 浜北中央北地区公共施設整備事業 ・組合等区画整理支援事業 	市街地整備課 (鈴木 祥司) 北部都市整備事務所 (加藤 隆康)	正 22.1 再 0.0 会 2.0 計 24.1	一 140 特 企 計 140
都心の都市機能の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・市街地再開発組合支援事業【29】 	市街地整備課 (鈴木 祥司)	正 3.1 再 会 計 3.1	一 0 特 企 計 0
安全・安心な居住環境への誘導 <ul style="list-style-type: none"> ・良質な建築物建設促進事業 ・狭い道路拡幅整備事業 ・地震対策推進事業【166】 	建築行政課 (鈴木 成幸) 北部都市整備事務所 (加藤 隆康)	正 33.0 再 2.0 会 4.0 計 39.0	一 386 特 企 計 386
市営住宅の既存ストックの活用 <ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅管理事業 ・市営住宅ストック総合改善事業 ・市営住宅建設事業 ・住まいづくり推進事業 ・高齢者向け優良賃貸住宅助成事業(補助金) ・災害対策事業 	住宅課 (平口 学)	正 18.0 再 3.0 会 7.0 計 28.0	一 937 特 企 計 937
緑化推進・緑地保全 <ul style="list-style-type: none"> ・館山寺総合公園運営事業【167】 ・浜松城公園長期整備構想推進事業【169】 	緑政課 (廣野 浩之)	正 16.0 再 1.0 会 2.0 計 19.0	一 513 特 企 計 513
都市公園・緑地の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・公園整備事業【143・169・202】 	公園課 (中村 浩一)	正 14.0 再 1.0 会 1.0 計 16.0	一 531 特 46 企 計 577
都市公園・緑地の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・公園施設改良事業【143】 	公園管理事務所 (濱田 輝秀)	正 10.0 再 0.0 会 3.0 計 13.0	一 1,285 特 企 計 1,285
動物園の再生 <ul style="list-style-type: none"> ・動物園施設維持管理事業 ・動物愛護教育センター事業 ・施設整備事業 	動物園 (岩淵 肇)	正 32.6 再 1.0 会 7.2 計 40.8	一 448 特 企 計 448
計	11課	正 205.5 再 9.0 会 36.2 計 250.7	一 5,229 特 415 企 0 計 5,847

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略(P.79～)における戦略項目No.を示す。

基本政策④	安全な生活基盤づくり
責任者	土木部長 高須 博幸
SDGsのゴール	⑨イノベーション ⑩都市 ⑬気候変動
主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ♪ 高速道路ICへのアクセス道路や、都心や地域生活拠点を結ぶ道路整備の推進により、拠点間ネットワークの強化を図り、広域交通の形成による利便性の向上、産業の生産性向上、観光交流の促進を目指します。 ♪ 国土強靱化地域計画に基づく道路法面对策などの道路防災対策や、浜松市総合雨水対策計画に基づく浸水対策を積極的に進めるとともに、橋りょうの修繕など土木施設の老朽化対策を推進します。 ♪ 安全で快適な道路の実現に向け、地域要望への対応や通学路の整備、事故多発交差点対策を計画的に実施します。 ♪ 第11次浜松市交通安全計画（令和3年～令和7年度）に掲げる交通事故削減目標を達成するため、市民一人一人の交通安全意識の高揚を図ります。 ♪ 豪雨等により公共土木施設が被災した場合には、迅速に状況把握を行い早期復旧を目指します。

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和3年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R3予算 (百万円)
効率的な道路・河川管理 ・道路管理事業【162】 ・道路維持修繕事業【148・155】 ・道路防災事業【148】 ・橋りょう耐震補強事業【161】 ・自転車等対策事業 ・地籍調査事業 ・河川管理事業	道路保全課 (野末 昇)	正 33.0 再 3.0 会 5.0 計 41.0	一 11,553 特 企 計 11,553
効率的な道路・河川管理 ・河川管理対策事業 ・河川維持修繕事業【148・156】	河川課 (永井 聖孝)	正 5.0 再 会 0.4 計 5.4	一 1,108 特 企 計 1,108
快適な道路・川づくり ・道路関係調査事業 ・市道整備事業【148・150・151】 ・国県道整備事業【148・150・151】 ・スマートインターチェンジ関連整備事業【150】 ・三遠南信自動車道関連整備事業【147】 ・国直轄道路事業（負担金） ・都市計画道路整備事業【150】 ・天竜川駅周辺整備事業	道路企画課 (小出 弘章)	正 15.5 再 会 2.0 計 17.5	一 6,544 特 企 計 6,544

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R3予算 (百万円)
主要事業 快適な道路・川づくり ・河川改良事業【148・163】 ・浸水対策支援事業 ・港湾整備事業 ・都市下水路整備事業	河川課 (永井 聖孝)	正 5.6 再 0.6 会 6.2 計	一 1,001 特 企 計 1,001
交通安全対策 ・交通安全施設等整備・修繕事業 【35・87・148・195】 ・道路照明灯LED化更新事業【143】 ・交通安全推進事業【157】	道路企画課 交通安全対策担当 (小林 正人)	正 8.5 再 会 1.0 計 9.5	一 3,082 特 企 計 3,082
防災体制の強化 ・急傾斜対策事業 ・水防活動事業 ・水防団助成事業 ・土木施設災害復旧事業	河川課 (永井 聖孝)	正 3.4 再 会 2.0 計 5.4	一 2,381 特 企 計 2,381
上記事業の整備事務所分	土木整備事務所 (★)	正 176.0 再 19.0 会 35.0 計 230.0	一 特 企 計 0
計	7課	正 247.0 再 22.0 会 46.0 計 315.0	一 25,668 特 0 企 0 計 25,668

★南土木整備事務所(池谷 一弘)、北土木整備事務所(鈴木 智彦)、東・浜北土木整備事務所(山本 正孝)、
天竜土木整備事務所(鈴木 浩治)

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略(P.79～)における戦略項目No.を示す。

基本政策⑤	いつでも、どこでも、迅速的確に対応する消防・救急体制づくり
責任者	消防長 猪又 正次
SDGsのゴール	①貧困 ①都市 ⑬気候変動
主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ♪ 防災拠点施設としての機能強化を図るため、西消防署庄内出張所を建替えし、運用を開始します。 ♪ デジタル技術を用いた研修等を通じて、効果的に人材育成を行います。 ♪ 浜北第3分団庁舎を北浜小学校放課後児童会施設との複合施設として、一体的に整備します。 ♪ 火災による被害の軽減を図るため、違反対象物の早期是正及び積極的な火災予防広報活動に取り組みます。 ♪ 市内全域の災害に迅速対応するため、消防ヘリコプター「はまかせ」の機動力を最大限に活かし、各種災害対応に当たります。 ♪ 消防ヘリコプター「はまかせ」の安全運航体制の強化を図るため、操縦士の技量向上に努めます。 ♪ 消防救急体制の充実を図るため、消防・救急自動車の更新及び救急救命士等の資格者の育成を行います。 ♪ SPD資器材管理委託事業の導入により、救急資器材管理の効率化と安定した補給体制の構築を図ります。 ♪ 救命効果を高めるため、市民に対し応急手当の普及に努めます。 ♪ 救急隊にタブレット型端末を配備し、外国人傷病者対応の強化や大規模災害時の救急活動時の効率化・円滑化に取り組みます。 ♪ 119番通報をはじめとするあらゆる通報に対して、迅速的確に対応します。 ♪ 消防指令センター機能を適正管理し、システムと無線の正常稼働を維持します。

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和3年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R3予算 (百万円)	
主要事業 消防施設の最適化、人材育成の充実 ・消防総務管理事業 ・消防庁舎運営事業	消防総務課 (太田 陽視)	正 14.0 再 1.0 会 4.0 計 19.0	一 特 企 計	629 629
消防団の防災体制の充実 ・消防団活動事業 ・消防団施設運営事業	消防総務課 (太田 陽視)	正 5.0 再 2.0 会 計 7.0	一 特 企 計	559 559
火災予防体制の充実、火災による被害の軽減 ・火災予防指導事業 ・火災予防啓発事業	予防課 (竹内 紀久夫)	正 21.0 再 2.0 会 1.0 計 24.0	一 特 企 計	10 10
通信・指令体制、救急体制、航空消防体制、消火・救助体制の充実強化 ・消防防災施設等維持管理事業 ・消防防災施設等整備事業 ・救急体制整備事業 ・消防航空隊運営事業【170】 ・消防情報通信ネットワーク事業【171】	警防課 (坂口 健次) 情報指令課 (那須田 育生)	正 61.0 再 9.0 会 1.0 計 71.0	一 特 企 計	1,567 1,567
計	4課	正 101.0 再 14.0 会 6.0 計 121.0	一 特 企 計	2,765 0 0 2,765

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略（P.79～）における戦略項目No.を示す。

基本政策⑥	安全な水と快適な生活、社会環境を水循環で支える上下水道
責任者	水道事業及び下水道事業管理者 朝月 雅則
SDGsのゴール	⑥水・衛生 ⑰実施手段
主な取組	<p>〔水道〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ♪ 『健全な水道経営の持続』に向けて、強固な経営基盤を確立するため、アセットマネジメントの導入による水道施設の配水区再編を含めた更新費用の抑制と平準化、料金制度適正化の検討、職員の技術力の維持向上などの取組を進めます。 ♪ 『安定したサービスと安全な水道水の提供』に向けて、水道事業に経営統合した旧簡易水道について遠方監視システムの集約化等による運営の効率化を引き続き進めるほか、水道管路の調査点検・修繕を積極的に進めます。 ♪ 『強靱で安心できる水道システムの構築』に向けて、アセットマネジメント計画に基づき上水道の基幹管路及び水道施設の耐震化を重点的に進め、被災後の断水リスクの軽減に努めます。 <p>〔下水道〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ♪ 『良好な環境の創造』に向けて、下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽を効果的に整備する総合的な汚水処理（10年プラン）の進捗や下水道未接続世帯への接続勧奨の強化による下水道接続率の向上を図ります。 ♪ 『安全で強靱な下水道機能の確保』に向けて、基幹管路の耐震化などの地震対策を行うほか、浸水被害が予想される地域を対象とする内水対策など関連部署と連携した浜松市総合雨水対策計画に基づき浸水対策を進めます。 ♪ 『持続可能な下水道経営の推進』に向けて、効率的な建設事業の推進などによる企業債残高の削減を図るほか、下水道西遠処理区の運営委託方式による事業を適切に監視（モニタリング）します。

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和3年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R3予算 (百万円)
主要事業 安全な水を確実に届け続ける浜松の水道 ・浜松市水道事業（水道事業費用） ・浜松市水道事業（資本的支出）【172】	水道事業担当課 (★1)	正 155.0 再 29.0 会 12.0 計 196.0	一 442 特 企 19,381 計 19,823
未来へつなぐ快適な都市の暮らしを強固に支え続ける浜松の下水道 ・浜松市下水道事業（下水道事業費用） ・浜松市下水道事業（資本的支出）【172・173】 ・浄化槽助成事業	下水道事業担当課 (★2)	正 95.0 再 8.0 会 11.0 計 114.0	一 5,976 特 167 企 37,659 計 43,802
計	9課	正 250.0 再 37.0 会 23.0 計 310.0	一 6,418 特 167 企 57,040 計 63,625

★1 上下水道総務課(尾田 淳)、上下水道総務課経営企画担当(木下 裕文)、お客さまサービス課(中村 勝彦)、水道工事課(高橋 伸行)、浄水課(杉山 成規)、北部上下水道課(鈴木 正人)、天竜上下水道課(馬淵 勝巳)

★2 上下水道総務課(尾田 淳)、上下水道総務課経営企画担当(木下 裕文)、お客さまサービス課(中村 勝彦)、下水道工事課(鈴木 秀俊)、下水道施設課(内山 厚)、北部上下水道課(鈴木 正人)、天竜上下水道課(馬淵 勝巳)

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略(P.79～)における戦略項目No.を示す。

環境・エネルギー

理想の姿 (30年後)

◆豊かな自然に恵まれ、環境への負荷を抑えたエネルギーに対する不安のない暮らしや企業活動が送られている。

政策の柱 (10年後)

◆ごみの減量や資源化、自然環境の保全に取り組み、環境負荷の少ないライフスタイルが定着している。

◆再生可能エネルギー等が広く導入されるとともに、建物などのエネルギーの最適利用が進み、エネルギー自給率が高まっている。

基本政策①

環境と共生した持続可能な社会の実現

責任者

環境部長 藤田 信吾

SDGsの ゴール

③保健 ④教育 ⑥水・衛生 ⑦エネルギー ⑪都市 ⑫生産・消費
⑬気候変動 ⑭海洋資源 ⑮陸上資源 ⑰実施手段

主な取組

- ♪ 地球温暖化対策を推進するため、国民運動COOL CHOICE*の啓発や省エネ住宅、電気自動車の普及促進により、市内の温室効果ガス排出量の削減を図ります。
- ♪ 市有施設の省エネルギー化を推進するため、幼稚園、ふれあい交流センターなどの旧型蛍光灯のLED化を実施します。
- ♪ 特定外来生物クリハラリスによる生態系、農林業、市民生活への被害を未然に防ぐため、捕獲プランに基づき根絶に向けた防除を実施します。
- ♪ 環境政策とSDGsを一体的に推進するため、デジタルマーケティングによる周知啓発に取り組みます。
- ♪ ごみの減量や資源化を推進するため、食品ロス対策やプラスチック製容器の削減と分別の徹底、事業系一般廃棄物の適正処理を進めるとともに、「一般廃棄物処理基本計画」の改定に取り組みます。
- ♪ 海洋プラスチックごみ対策を推進するため、市民、企業等に対するプラスチックごみの発生抑制や適正処理の周知啓発に取り組みます。
- ♪ 新清掃工場及び新破碎処理センターの造成・アプローチ道路工事、工場建設工事の実施など、令和6年度の稼働に向けて整備を進めます。
- ♪ 令和11年度に新たな西部清掃工場を稼働させるため、施設更新基本計画を策定します。

*COOL CHOICE：温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」を推進する国民運動

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和3年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R3予算 (百万円)
主要事業 環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり ・地球環境保全貢献事業【138・139・143】 ・生物多様性保全事業【134・135】 ・環境教育推進事業 ・環境とSDGs一体推進トライアル事業	環境政策課 (嶋野 聡)	正 14.0 再 2.0 会 16.0 計	一 170 特 企 計 170
豊かで安全・健康で快適な環境づくり ・水質保全事業【136】	環境保全課 (久米 秀幸)	正 17.0 再 2.0 会 19.0 計	一 16 特 企 計 16
環境に配慮した資源循環型社会の構築 ・ごみ減量・リサイクル推進事業【129・130・131】	ごみ減量推進課 (鈴木 浩之)	正 14.9 再 1.0 会 1.0 計 16.9	一 148 特 企 計 148
環境に配慮した資源循環型社会の構築	南清掃事業所 (鈴木 章良)	正 24.9 再 4.0 会 6.0 計 34.9	一 301 特 企 計 301
環境に配慮した資源循環型社会の構築	平和清掃事業所 (田中 伸道)	正 14.0 再 1.0 会 15.0 計	一 686 特 企 計 686
環境に配慮した資源循環型社会の構築	浜北環境事業所 (鈴木 敏)	正 23.2 再 1.9 会 3.9 計 29.0	一 322 特 企 計 322
環境に配慮した資源循環型社会の構築	天竜環境事業所 (中村 幸与志)	正 13.7 再 7.0 会 5.0 計 25.7	一 306 特 企 計 306
安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理	ごみ減量推進課 (鈴木 浩之)	正 0.1 再 会 計 0.1	一 45 特 企 計 45
安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理 ・新清掃工場整備事業【132】 ・西部清掃工場更新事業【133】	廃棄物処理課 (石原 敦資) 廃棄物処理課 新清掃工場建設担当 (山口 佳伯) 廃棄物処理課 収集業務担当 (大塚 彰男)	正 33.0 再 2.0 会 6.0 計 41.0	一 5,204 特 企 計 5,204
安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理	南清掃事業所 (鈴木 章良)	正 39.1 再 4.0 会 7.0 計 50.1	一 761 特 企 計 761
安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理	平和清掃事業所 (田中 伸道)	正 8.0 再 2.0 会 6.0 計 16.0	一 728 特 企 計 728
安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理	浜北環境事業所 (鈴木 敏)	正 0.8 再 0.1 会 0.1 計 1.0	一 47 特 企 計 47

政策 主要事業	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R3予算 (百万円)
安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理	天竜環境事業所 (中村 幸与志)	正 1.3 再 会 計 1.3	— 15 特 企 計 15
不法投棄対策の推進 ・産業廃棄物適正処理推進事業	産業廃棄物対策課 (小野 哲司)	正 15.0 再 会 計 19.0	— 10 特 企 計 10
計	9課	正 219.0 再 会 計 285.0	— 8,759 特 企 計 8,759

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略（P.79～）における戦略項目Noを示す。

基本政策②	再生可能エネルギー等の導入と省エネルギーの推進による エネルギー自給率の向上
--------------	---

責任者	産業部長 藤野 仁
------------	-----------

SDGsの ゴール	⑦エネルギー ⑨イノベーション ⑪都市
----------------------	---------------------

主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ♪ 太陽光やバイオマス、風力、小水力など地域特有の再生可能エネルギーの適正な導入を促進します。 ♪ 既存の太陽光発電など再生可能エネルギー由来の発電施設の適正な維持管理を促進し、地域と調和した分散型電源の確保を図ります。 ♪ 浜松市スマートシティ推進協議会を中心に官民連携により、エネルギーの最適利用やスマートコミュニティの構築などスマートプロジェクトを推進します。 ♪ 平常時のエネルギーコストの軽減と非常時のBCPの強化につながる太陽光発電、省エネ設備、蓄電池を協働センター34か所に導入するほか、民間事業者への導入補助を行い、事業活動のエネルギーセキュリティの向上を促進します。 ♪ 株式会社浜松新電力と連携し、再生可能エネルギー由来の地産電力の供給や、自家消費型の太陽光発電の導入を促進します。 ♪ 市内の総消費電力に相当する電気を地域の再生可能エネルギーで生み出すことにより、2050年までに「浜松市域“RE100”」の実現を目指します。
-------------	---

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和3年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R3予算 (百万円)
再生可能エネルギー等の導入 ・スマートシティ推進事業【140・141・165】	エネルギー政策課 (山田 英二)	正 2.8 再 0.7 会 計 3.5	一 4 特 計 4
省エネルギーの推進 ・スマートシティ推進事業【145・146・165】	エネルギー政策課 (山田 英二)	正 2.0 再 2.8 会 計 4.8	一 181 特 計 181
エネルギー関連ビジネスの創出 ・スマートシティ推進事業【142】	エネルギー政策課 (山田 英二)	正 1.2 再 0.5 会 計 1.7	一 34 特 計 34
計	1課	正 6.0 再 0.0 会 4.0 計 10.0	一 219 特 0 企 0 計 219

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略(P.79～)における戦略項目No.を示す。

健康・福祉

理想の姿 (30年後)

◆支え合いによって、だれもが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことができる。

政策の柱 (10年後)

◆地域での支え合いの仕組みづくりが進んでいる。
◆病気の発症や重症化を予防することにより、健康寿命が延びている。

基本政策①

人と人とのつながりをつくる社会の実現

責任者

健康福祉部長 山下 昭一

SDGsの ゴール

①貧困 ②飢餓 ③保健 ④教育 ⑤ジェンダー ⑧成長・雇用
⑨イノベーション ⑩不平等 ⑪都市 ⑫生産・消費
⑬気候変動 ⑯平和

主な取組

- ♪ 第4次浜松市地域福祉計画に位置付けた3つのリーディングプロジェクトである①地区社会福祉協議会への活動支援、②コミュニティソーシャルワーカーの配置支援、③多機関の協働による包括的相談支援体制の構築を推進し、より一層の地域福祉活動の進展を図ります。
- ♪ はままつ友愛の高齢者プランに基づき、地域共生社会の実現のため、「地域包括ケアシステム」のさらなる深化・推進を図ります。
- ♪ 高齢者が住み慣れた地域で自立した日常生活を送ることができるよう、地域ケア会議を効果的に実施し、高齢者への適切な支援に繋がる取り組みとともに、複雑・困難な事例を解決するため、多機関協働により地域包括支援センターの課題解決力の向上を図ります。
- ♪ 生活支援・介護予防サービスの体制整備に向けて、生活支援体制づくり協議体において、地域のニーズや社会資源を把握し、サロン活動や家事支援・移動支援等、地域の実情に応じた支え合いの取り組みを推進します。
- ♪ 介護職員等に対する奨学金返済支援、キャリアアップ研修費用の助成等により、介護人材の確保・定着、質の向上に向けた取り組みを推進するほか、関係機関・団体から選任した構成メンバーにより介護人材確保推進検討会を立ち上げ、より効果的な人材確保対策の検討、既存事業の見直しに取り組みます。
- ♪ 認知症になってもできる限り住み慣れた地域で安心して暮らせるまちを目指して、市民へ認知症の正しい知識の普及啓発を図るため、認知症サポーター養成講座を開催するとともに、地域で認知症高齢者を見守る「チームオレンジ」の構築及びその拠点となる認知症カフェの運営支援など、認知症施策の推進に取り組みます。

- ♪ 自立支援、介護予防・重度化防止のため、地域の通いの場としてのロコモーショントレーニング事業や、地域リハビリテーション、栄養・口腔機能に関するフレイル予防の知識の普及啓発、ささえあいポイント事業によるボランティア活動を推進し、健康寿命の延伸に取り組みます。
- ♪ 医療的ケア児や重症心身障害児等に対する相談体制を強化するため、医療及び福祉の両分野の知識をもつ医療的ケア児等コーディネーターを配置し、退院後の日常生活の支援に取り組みます。
- ♪ 施設入所者や精神科病院入院者、親元からの自立を考えている障がいのある人が、地域において自立した生活を送るため、地域生活の体験の機会・場を提供し、地域移行への推進に取り組みます。
- ♪ 精神に障がいのある人が、地域の一員として安心して自分らしい暮らしができるよう、「精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム」の構築に向けて、保健、医療、福祉などの支援者の連携による支援体制づくりに取り組みます。
- ♪ 人生の最終段階において、自らが希望する医療やケアを受けるために、元気なうちから前もって、信頼する人たちと話し合い、共有する「アドバンス・ケア・プランニング（人生会議）」の普及啓発に取り組みます。
- ♪ 国保被保険者に対し、AI等のデジタル手法を活用し特定健診受診率向上を目指し、生活習慣病の早期発見、重症化予防に取り組むとともに、糖尿病性腎症の重症化を予防するため、医療機関と連携したプログラムにも取り組みます。
- ♪ 福祉政策の拠点である福祉交流センターを長期的に活用するため、大規模改修工事を行います。

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和3年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策 主要事業	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R3予算 (百万円)
超高齢社会への対応 ・介護保険事業（ロコモーショントレーニング事業）【22・124】 ・介護保険事業（ささえあいポイント事業）【23・125】 ・介護保険事業（地域包括支援センター運営事業）【97】 ・介護保険事業（在宅医療・介護連携推進事業）【98・101】 ・認知症施策推進事業【99】 ・シニアクラブ支援事業【24・126】 ・高齢者施設等運営事業【120】 ・老人福祉施設整備費助成事業（補助金）	高齢者福祉課 (恒川 浩章) 高齢者福祉課 医療・介護推進担当 (鈴木 勝己)	正 20.2 再 5.7 会 25.9 計	一 2,262 特 1,241 企 3,503 計
すべての人が安心していきいきと暮らすことのできる地域福祉の推進 ・地域福祉推進事業【26・106・107・128】	福祉総務課 (渡辺 貴史) 福祉総務課 指導監査担当 (岡部 真由美)	正 16.8 再 3.8 会 6.2 計 26.8	一 1,715 特 1,715 企 計
すべての人が安心していきいきと暮らすことのできる地域福祉の推進 ・地域高齢者見守り・支援事業 ・シルバー人材センター支援事業【20・122】	高齢者福祉課 (恒川 浩章)	正 0.8 再 1.3 会 2.1 計	一 110 特 20 企 130 計
適正な生活保護扶助費の給付 ・生活保護扶助事業	福祉総務課 (渡辺 貴史)	正 4.2 再 1.2 会 0.8 計 6.2	一 11,265 特 11,265 企 計
超高齢社会における介護保険事業の健全で安定した運営 ・介護サービス提供基盤整備費助成事業（補助金）【100】	介護保険課 (加藤 浩二)	正 26.0 再 1.0 会 14.0 計 41.0	一 172 特 69,757 企 69,929 計
国民健康保険事業の健全で安定した運営 ・国民年金受託事務事業 ・国民健康保険事業 ・後期高齢者医療事業	国保年金課 (竹村 吉弘)	正 33.0 再 2.0 会 13.0 計 48.0	一 7,574 特 82,205 企 89,779 計
障がいのある人のライフステージに応じた支援の推進 ・障害者（児）地域生活支援事業【111・112】 ・こころの健康づくり推進事業【113】 ・障害者就労支援事業【114】 ・障害者（児）施設整備費助成事業（補助金）【115】 ・障害者（児）自立支援給付事業 ・障害者（児）生活支援事業 ・重度障害児医療費助成事業 ・障害児福祉手当等給付事業 ・障害児施設運営事業	障害保健福祉課 (久保田 尚宏) 障害保健福祉課 精神保健福祉担当 (鈴木 博)	正 32.0 再 13.0 会 45.0 計	一 22,662 特 22,662 企 計
障がいのある人のライフステージに応じた支援の推進 ・地域リハビリテーション推進事業	障害者更生相談所 (高山 厚志)	正 7.0 再 3.0 会 10.0 計	一 8 特 8 企 計
計	6課	正 140.0 再 8.0 会 57.0 計 205.0	一 45,768 特 153,223 企 0 計 198,991

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略（P.77～）における戦略項目No.を示す。

基本政策②

人々の心身の健康と生活を守る医療の充実

責任者

健康福祉部 医療担当部長 鈴木 達夫
健康福祉部 保健所長 西原 信彦

SDGsのゴール

③保健 ⑥水・衛生 ⑧成長・雇用

主な取組

- ♪ 新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、迅速な濃厚接触者の特定と積極的なPCR検査を継続するとともに、供給状況に応じた柔軟なワクチン接種を実施します。また、新たに感染症対策調整監を設置するとともに、クラスター発生施設や自宅療養者への支援の強化を図ります。
- ♪ 「予防・健幸都市」の実現に向け、浜松ウエルネスプロジェクトとして、地域内外の企業や関係機関とともに、官民連携によるヘルスケア事業、健康経営、ヘルステック等のヘルスケアサービスの創出、疾病・介護予防や健康づくりに関する社会実証事業などを推進します。
- ♪ 希望する妊娠・出産に向け、若い世代への妊孕（にんよう）性の周知啓発、オンライン相談や予約システムを活用した妊婦や乳幼児への相談支援、対象を拡大する産後ケア事業の積極的な推進など、妊娠・出産・子育てにおける切れ目のない支援を実施します。
- ♪ 浜松医科大学との包括連携協定に基づき新たに設置される成育医療寄附講座と連携し、在宅医療、移行期医療等、成長段階で様々な課題のある本市の成育医療の充実を図ります。
- ♪ 中山間地域医療におけるICTの推進を図るため、オンライン診療等の検証や住民アンケート調査を実施します。
- ♪ 改正食品衛生法に準拠し、すべての食品等事業者に対して、計画的にHACCPに沿った衛生管理の導入を進め、食の安全性の向上を図ります。
- ♪ 国内外で発生する感染症について、市民に適切な情報提供を行うとともに医療機関と密に連携を取ることでより感染症のまん延防止を図ります。
- ♪ 浜松医療センター新病院整備事業では、令和5年度開院に向け、新病院棟建設工事を進めます。
- ♪ 骨髄等移植の促進を図るため、骨髄ドナー及びその雇用主に対する助成金を交付します。

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和3年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	主要事業	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R3予算 (百万円)
生涯にわたる健康づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・ 妊産婦乳幼児健康診査事業 ・ 母子衛生教育事業 ・ 母子相談事業【73】 ・ 母子訪問指導事業 ・ 母子予防接種事業 ・ 母子医療費等支援事業 ・ 新型コロナウイルスワクチン接種事業 ・ 難病患者等支援事業 ・ がん検診等事業 ・ 健康支援事業【102・103・105】 ・ 浜松ウエルネスプロジェクト事業 ・ 歯科保健事業【108】 ・ 介護保険事業【21・104・123】 	健康増進課 (平野 由利子)	正 36.0 再 4.0 会 23.0 計 62.0	一 8,850 特 7 企 計 8,857
		健康増進課 ウエルネス担当 (鈴木 久仁厚)		

政策	主要事業	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R3予算 (百万円)	
安全・安心な医療の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・浜松市病院事業 (医療センター事業費用・資本的支出) 【110】 ・浜松市病院事業 (リハビリ病院事業費用・資本的支出) 	病院管理課 (徳増 淳)	正 11.0	—	2,112
		病院管理課	再 1.0	特	11,301
		病院整備担当 (土濱 達也)	会 12.0	企	13,413
			計	計	
安全・安心な医療の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・医療体制充実事業 ・保健所等維持管理運営事業 	保健総務課 (袴田 雄三)	正 21.5	—	131
		保健所浜北支所	再 1.0	特	27
		(山本 直規)	会 9.3	企	158
			計	計	
地域医療・地域包括ケアの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・救急医療事業 ・災害時医療救護対策推進事業 ・健康医療推進事業 ・新型コロナウイルス感染症対策事業 	健康医療課 (島 和之)	正 23.0	—	743
			再 2.0	特	
			会 9.0	企	
			計 34.0	計	743
地域医療・地域包括ケアの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・佐久間病院事業費用・資本的支出 (病院事業) 	佐久間病院 (北野谷 卓治)	正 53.0	—	687
			再 5.0	特	
			会 13.0	企	710
			計	計	1,397
こころの健康づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・精神保健福祉推進事業 ・自殺対策推進事業 ・ひきこもり対策推進事業 	精神保健福祉 センター (二宮 貴至)	正 13.0	—	84
			再	特	
			会 6.0	企	
			計	計	84
地域医療に貢献できる有能な医療スタッフの育成	<ul style="list-style-type: none"> ・学校管理運営事業 ・看護師就業促進事業 	看護専門学校 (大谷 洋子)	正 21.0	—	69
			再 3.0	特	
			会 5.0	企	
			計	計	69
保健予防と食の安全対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・食中毒、感染症検査事業 ・食品残留農薬等検査事業 ・食肉安全対策推進事業 ・大気汚染、悪臭等測定事業 ・河川、工場排水等水質測定事業 	保健環境研究所 (牧野 良則)	正 32.0	—	320
			再 3.0	特	
			会 9.0	企	
			計 44.0	計	320
保健予防と食の安全対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・生活衛生対策推進事業 ・感染症対策事業 ・食の安全対策推進事業 ・栄養指導事業 	生活衛生課 (永田 隆光)	正 39.5	—	201
		生活衛生課	再 1.5	特	
		感染症対策担当 (中村 その子)	会 9.0	企	
		生活衛生課 食品衛生担当 (山下 としえ)	計 50.0	計	201
		保健所浜北支所 (山本 直規)			
計		10課	正 250.0	—	13,197
			再 20.5	特	34
			会 83.3	企	12,011
			計 352.8	計	25,242

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略(P.77～)における戦略項目No.を示す。

文化・生涯学習

理想の姿 (30年後)

◆創造都市を実現し、音楽の都として世界から注目されている。

政策の柱 (10年後)

- ◆音楽などの芸術をきっかけとして新たな文化や産業が創出されている。
- ◆多様な歴史・文化による豊かさやスポーツによる喜びを市民が実感している。

基本政策①

感動のある生活、歴史・文化・スポーツによる豊かさの創造

責任者

市民部 文化振興担当部長 中村 公彦

SDGsの ゴール

- ③保健 ④教育 ⑤ジェンダー ⑥水・衛生 ⑧成長・雇用
⑨イノベーション ⑩不平等 ⑪都市 ⑫生産・消費 ⑬気候変動
⑭海洋資源 ⑮陸上資源 ⑰実施手段

主な取組

- ♪ 市民が主体となった創造的活動の活性化を図るため、浜松アーツ&クリエイションによる伴走支援を行うとともに、国内外の創造都市との連携・交流を進め、2020文化プログラム推進事業として「サウンドデザインフェスティバルin浜松2021」を開催します。
- ♪ 音楽文化の国内外への発信と交流を促進するため、「第11回浜松国際ピアノコンクール」や「浜松吹奏楽大会2022」を開催し、これまで積み重ねてきた取組を着実に継承することにより、「音楽の都・浜松」の都市ブランドをより高めます。
- ♪ 文化芸術の拠点であるアクトシティ浜松の価値を維持していくため、計画的な施設改修を進めます。
- ♪ 次代の音楽文化を担う人材育成や市民の音楽活動の場を提供するため、浜松市市民音楽ホールをオープンします。
- ♪ 遠州灘海浜公園に県が整備する野球場の建設について、静岡県との連携に努めます。
- ♪ 四ツ池公園運動施設の整備の検討を進めます。
- ♪ 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会におけるブラジルホストタウンの取り組みを通してだれもが隔たりなくスポーツに打ち込める社会へとつなげます。
- ♪ 大型スポーツイベントの誘致に向けて、国際大会開催に必要な要件などの調査研究を進めます。
- ♪ ビーチ・マリンスポーツの聖地を目指した環境整備等に取り組みます。

- ♪ 文化財保存活用地域計画と二俣城跡及び鳥羽山城跡整備基本計画の策定や浜松城跡の発掘調査などを通じ、浜松市の特色ある文化資源を広く公開し、市民とともに保護活用を図っていきます。
- ♪ 蜷塚遺跡保存活用計画の策定を進めるとともに、博物館リニューアル基本構想の策定にも着手し、遺跡公園内にある博物館の将来像を検討します。
- ♪ これまでに認定した浜松地域遺産を広く紹介するとともに、市民協働で更なる文化資源の掘り起こしを続け、文化財を地域の新たな創造活動につなげていきます。
- ♪ 図書館では、動画配信による講座の開催やタブレット端末を用いた遠隔多言語通訳など、オンラインでの図書館サービスを拡充します。
- ♪ 開館50周年を迎える浜松市美術館では、遠州の民藝展など地域にまつわる企画を一年を通して開催するほか、秋野不矩氏など、郷土ゆかりの作家や作品を核とした調査・研究に取り組み、その魅力を発信します。

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和3年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	主要事業	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R3予算 (百万円)
生涯スポーツを楽しむ機会の拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ普及・活性化事業【118】 ・競技スポーツ振興事業【117】 ・ブラジルホストタウン交流事業【201】 ・大型スポーツイベント等誘致事業【41・197・199・200】 ・ビーチ・マリンスポーツ推進事業【196・197】 ・スポーツ発信交流事業【119】 ・スポーツ施設運営事業【116・202・203】 	スポーツ振興課 (金子 哲也)	正 16.0 再 2.0 計 18.0	一 3,158 特 企 計 3,158
		スポーツ振興課 スポーツコミッション 推進担当 (澤田 吉延)		
生涯学習を享受できる機会の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習施設運営事業【183】 ・生涯学習機会提供事業【9・25・76・79・127】 	創造都市・ 文化振興課 生涯学習担当 (久米 草史)	正 6.0 再 1.0 計 7.0	一 807 特 企 計 807
		文化財課 (鈴木 一有)	正 11.0 再 2.0 計 13.0	一 333 特 企 計 333
地域の文化遺産の継承	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財調査顕彰事業 ・文化財保護継承事業【189】 ・文化財施設公開事業 ・文化財活用地域連携事業【188・190】 ・埋蔵文化財調査事業【169】 	文化財課 (鈴木 一有)	正 9.0 再 1.0 計 10.0	一 76 特 企 計 76
		文化財課 (鈴木 一有)	正 9.0 再 1.0 計 10.0	一 76 特 企 計 76
地域の文化遺産の保全・活用	<ul style="list-style-type: none"> ・博物館運営事業 ・遺跡公園運営事業 ・博物館展示会開催事業 ・学習会開催等連携事業 	文化財課 (鈴木 一有)	正 9.0 再 1.0 計 10.0	一 76 特 企 計 76
		文化財課 (鈴木 一有)	正 9.0 再 1.0 計 10.0	一 76 特 企 計 76
芸術・文化の拠点の創造と発信	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽文化発信・交流事業【178】 ・芸術文化人材育成事業【178】 ・市民音楽文化振興事業【178】 ・文化施設管理事業【174・177】 ・文化推進運営経費【179】 	創造都市・ 文化振興課 (影山 元紀)	正 8.0 再 8.0 計 16.0	一 2,058 特 企 計 2,058
		創造都市・ 文化振興課 創造都市推進担当 (平田 隆)	正 5.0 再 1.0 計 6.0	一 114 特 企 計 114
創造都市の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・創造都市推進事業【27・40・175・176】 	創造都市・ 文化振興課 創造都市推進担当 (平田 隆)	正 5.0 再 1.0 計 6.0	一 114 特 企 計 114
		美術館 (飯室 仁志)	正 10.0 再 2.0 計 12.0	一 160 特 企 計 160
美術館の魅力の創出	<ul style="list-style-type: none"> ・美術館運営事業 ・美術館展覧会開催事業【184】 ・秋野不矩美術館運営事業 ・秋野不矩美術館展覧会開催事業【184】 	美術館 (飯室 仁志)	正 10.0 再 2.0 計 12.0	一 160 特 企 計 160
		中央図書館 (高瀬 理子)	正 36.0 再 2.0 計 38.0	一 1,183 特 企 計 1,183
知の拠点としての図書館機能の拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館運営事業 	中央図書館 (高瀬 理子)	正 36.0 再 2.0 計 38.0	一 1,183 特 企 計 1,183
		中央図書館 (高瀬 理子)	正 36.0 再 2.0 計 38.0	一 1,183 特 企 計 1,183
計		5課	正 101.0 再 5.0 会 45.0 計 151.0	一 7,889 特 0 企 0 計 7,889

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略(P.79～)における戦略項目No.を示す。

地方自治・都市経営

理想の姿 (30年後)

◆協働による持続可能な都市経営を推進し、全国をリードする自立した基礎自治体になっている。

政策の柱 (10年後)

◆協働に関わる多様な主体が連携し、協働による質の高い市民サービスが提供されている。
◆公共インフラの整備・維持・管理に民間活力の導入が進んでいる。

基本政策①

市民と共に未来をつかむ都市経営

責任者

企画調整部長 石坂 守啓

SDGsの ゴール

④教育 ⑧成長・雇用 ⑪都市 ⑫生産・消費 ⑰実施手段

主な取組

- ♪ 戦略計画2021を核としたPDCAサイクルにより、浜松市総合計画及び浜松市“やらまいか”総合戦略を推進します。
- ♪ SDGsの達成に向けて、企業や市民等の取組を推進するため、オンラインを併用してシンポジウムを開催するほか、浜松市SDGs推進プラットフォームの活性化を図ります。
- ♪ 浜松市多文化共生都市ビジョンに基づいて外国人市民の安全・安心な暮らしの確保のため、多言語による相談対応・情報提供等に取り組むほか、外国人学習支援センターを中心とした日本語学習支援の充実を図り、多文化共生社会の実現を目指します。
- ♪ 外国人市民、産業、文化芸術など多様な分野の専門家等による会議体を設置し、インターカルチュラル・シティの考え方に基づく多様性を生かすまちづくりを推進します。
- ♪ スマート自治体への基盤づくりを推進するため、市民の皆さまが日常利用する媒体で、必要とする情報を受け取れるようにオープンデータプラットフォームを活用して、サービスの充実を図ります。
- ♪ 市民が必要とする情報を、世帯だけでなく個人に対しても届けられる環境を整えるため、広報はままつを専用アプリ及びウェブサイトで配信します。
- ♪ ICTの利活用により、市民満足につながる行政サービスや業務生産性の向上を目指すため、行政手続のオンライン化や業務のペーパーレス化を推進します。

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和3年6月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R3予算 (百万円)
主要事業 「浜松市未来ビジョン」の実現に向けた総合計画の推進 ・浜松市総合計画推進事業【219】	企画課 (中村 卓也)	正 9.9 再 会 計 9.9	一 特 企 計 27 27
基礎自治体としての自立 ・大都市制度調査研究事業【218】 ・広域行政推進事業【216・217】	企画課 大都市制度・広域行政担当 (原川 知己)	正 6.1 再 会 計 6.1	一 特 企 計 16 16
戦略拠点の連携強化 ・首都圏情報収集発信事業 ・東京事務所運営経費	東京事務所 (村上 隆康)	正 5.0 再 会 計 1.0 6.0	一 特 企 計 41 41
市民主体のまちづくりを支える広聴広報の好循環 ・市政広報事業【214】 ・オープンデータプラットフォーム運用事業【214】 ・広聴事業【96】	広聴広報課 (水谷 供子)	正 15.0 再 会 計 13.0 28.0	一 特 企 計 192 192
世界とのつながりと多様性を活かした都市の活性化 ・多文化共生推進事業【83・180・182】 ・国際交流連携推進事業【181】	国際課 (鈴木 三男)	正 6.0 再 会 計 4.0 10.0	一 特 企 計 233 233
行政サービスがだれでもどこでもいつでも受けられる電子自治体の推進 ・電子市役所推進事業 ・庁内情報基盤維持管理事業	情報政策課 (杉本 和徳)	正 25.8 再 会 計 3.0 28.8	一 特 企 計 2,241 2,241
計	5課	正 67.8 再 会 計 21.0 88.8	一 特 企 計 2,750 0 0 2,750

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略(P.79～)における戦略項目No.を示す。

基本政策②	だれもがいきいきと暮らせる市民主体の地域社会の実現
責任者	市民部長 奥家 章夫
SDGsのゴール	③保健 ④教育 ⑤ジェンダー ⑧成長・雇用 ⑪都市 ⑰実施手段
主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ♪ 市民協働によるまちづくりを実現するため、自治会等地域活動団体のICT活用を支援するとともに、将来のまちづくりの担い手となる人材を育成します。 ♪ 住民に身近な行政組織である協働センターにおいて、エリアマネージャーによる総括のもと、コミュニティ担当職員による地域状況に応じたコミュニティ支援を行います。 ♪ 地域住民への活動の場の提供と地域コミュニティ活動の活性化のため、身近な公共施設の管理運営を地域のコミュニティ組織に委ねます。制度の仕組みや実施している団体の声を他地域に伝え、市内に展開します。 ♪ 中山間地域の課題解決のため、地域主体によるまちづくりを支援するとともに、民間専門人材の活用や地域団体等との連携により、中山間地域の資源を用いた新たな仕事づくりに向けて調査研究を行います。 ♪ 中山間地域の魅力を体験できる交流ツアーや体験型ワークショップの開催などにより、都市部と中山間地域における住民同士の交流機会を創出するとともに、特産品プロモーション事業などで新たなモノの流れを創出し、市民の中山間地域への関心を高めます。 ♪ 人口減少、高齢化が進む中山間地域において、地域力の維持・向上を図るため、浜松山里いきいき応援隊を配置し、地域に居住している市民の暮らしを支えます。また、応援隊マネージャーの設置により、各地域の隊員活動をサポートし、地域横断型で事業を展開します。 ♪ オンラインを活用した移住相談会を定期開催するほか、PR動画を作成し、移住希望者や本市に興味・関心がある方へ効果的に配信することで、浜松への移住・定住を促進します。 ♪ 市外からの移住者に対し、住宅取得や引越移転等にかかる経費を助成するハマライフ住宅取得費助成事業を創設します。

- ♪ デジタルの力を最大限に生かし、ICTを活用した窓口等でのコミュニケーション支援の推進やデジタルで学べるユニバーサルデザイン教材の開発に取り組めます。
- ♪ 多様性を理解し認め合い、誰もが安全・安心で快適に暮らせる社会の実現に向け、「第3次ユニバーサルデザイン計画第1期推進計画」を策定します。
- ♪ 地域における男女共同参画の推進や女性活躍の促進のため、男女共同参画を推進する拠点施設（あいホール）において、意識啓発や人材育成を目的とした講座等を開催するとともに、相談体制の強化や男女共同参画の視点からの防災・災害対応の中核的な役割や機能を担います。

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和3年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R3予算 (百万円)	
主要事業 市民一人ひとりが活躍する市民協働の推進 ・市民協働推進事業【185】 ・はままつ暮らし促進事業 ・自治会等コミュニティ振興事業【186・187・205】 ・地域力向上事業【191】	市民協働・ 地域政策課 (藤田 裕)	正 12.2 再 2.9 会 15.1 計	一 特 企 計	349 349
“まち”と“むら”をつないで実現する中山間地域の振興 ・居住促進事業【192】 ・生活支援事業 ・中山間地域まちづくり事業【192】 ・中山間地域コミュニティビジネス起業資金貸付事業 ・市内間交流事業	市民協働・ 地域政策課 (藤田 裕)	正 3.8 再 1.1 会 4.9 計	一 特 企 計	184 184
自由な選択の実行が保障されたユニバーサル社会の実現 ・ユニバーサルデザイン推進事業【194】 ・UD・男女共同参画デジタル運営経費【193】	UD・男女 共同参画課 (新谷 直幸)	正 5.0 再 2.0 会 7.0 計	一 特 企 計	7 7
一人ひとりが自己実現できる男女共同参画の推進 ・男女共同参画推進事業 ・活動拠点施設事業	UD・男女 共同参画課 (新谷 直幸)	正 2.0 再 1.0 会 1.0 計 4.0	一 特 企 計	32 32
計	2課	正 23.0 再 1.0 会 7.0 計 31.0	一 特 企 計	572 0 0 572

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略(P.79～)における戦略項目Noを示す。

基本政策③ 人的・制度的運用の推進による都市経営の基盤づくり

責任者 総務部長 金原 栄行

SDGsのゴール ⑯平和 ⑰実施手段

- 主な取組**
- ♪ 効果的な行政運営を実現するため、組織・定員及び給与の適正化並びに抜本的な事業の見直しを推進するとともに、民間事業者等の知恵・資金等を活用した民間活力の導入に取り組みます。
 - ♪ 市民満足度の高いサービスを提供するため、新しい課題に即応していく人材の育成を進めるとともに、女性職員が活躍するための各種事業・環境整備に取り組みます。
 - ♪ 新型コロナウイルス感染症対策実施など、行政需要に即した職員体制の確保に努めます。
 - ♪ 複雑、困難化する行政課題に対応した法令の適正な解釈運用と例規整備を図る政策法務を推進するため、効果的かつ継続的な研修や弁護士等相談制度を通じて、職員の法務能力の向上を図ります。
 - ♪ 職員の健康の保持増進を図るため、健康相談、保健指導やストレスチェックを行い、職員の健康管理に努めます。
 - ♪ 公平公正で開かれた市政の運営を推進するため、情報公開制度及び個人情報保護制度の適正な運用を図ります。

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和3年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R3予算 (百万円)
主要事業 秘書・表彰業務の推進 ・市長・副市長秘書管理事業 ・市制記念式典開催事業 ・政策調整事業	秘書課 (仲井 英之)	正 9.0 再 会 計 9.0	一 特 企 計 45 計 45
適正な組織体制と定員管理 ・人事管理運営事業	人事課 (上田 晃寿)	正 19.0 再 会 計 4.0 計 23.0	一 特 企 計 16 計 16
職員の育成 ・人材開発推進事業	人事課 人材開発担当 (大城 秀寛)	正 6.0 再 会 計 1.0 計 8.0	一 特 企 計 84 計 84
政策法務の推進 ・政策法務事業	政策法務課 (鈴木 茂)	正 9.5 再 会 計 1.0 計 10.5	一 特 企 計 12 計 12

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R3予算 (百万円)
主要事業 持続可能な都市経営の推進 ・ 経営改革推進事業【207・208・209・215】	政策法務課 経営推進担当 (栗田 豪)	正 8.1 再 2.3 会 10.4 計	一 15 特 企 計 15
職員の健康管理と職場環境の安全管理 ・ 職員の健康、安全衛生管理事業 ・ 職員の被服貸与、福利厚生事業 ・ 恩給及び退職年金に関する事業	職員厚生課 (入手 昭則)	正 7.0 再 2.0 会 6.0 計 15.0	一 142 特 企 計 142
行政情報の提供・公開 ・ 公文書管理事業 ・ 住居表示事業 ・ 統計調査員確保対策事業 ・ 基幹統計調査事業 ・ 統計運営経費	文書行政課 (鈴木 克尚)	正 12.3 再 0.0 会 5.9 計 18.2	一 102 特 企 計 102
計	5課	正 70.9 再 6.3 会 16.9 計 94.1	一 416 特 企 計 416

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略(P.79～)における戦略項目No.を示す。

基本政策④	将来像を実現する財政運営、財産管理、財源確保の推進
責任者	財務部長 森本 哲司 財務部 税務担当部長 芳田 一成
SDGsのゴール	⑧成長・雇用 ⑩不平等 ⑪都市 ⑫生産・消費 ⑮陸上資源 ⑯平和
主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ♪ 中期財政計画の目標達成に向け、規律ある財政運営を堅持し、将来世代への負担軽減を図ります。 ♪ 公共施設等総合管理計画に基づく公共施設の改修・更新、統廃合、長寿命化や、民間活力の導入による財政負担の軽減など、ファシリティマネジメントの推進を図ります。 ♪ 市税収納率の向上を図り、安定的な財源の確保に努めます。 ♪ 大規模自然災害や感染症にも機動的に対応できるよう、健全な財政運営に努めます。

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和3年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	主要事業	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R3予算 (百万円)
将来を見据えた持続可能な財政運営の維持	<ul style="list-style-type: none"> ・議案作成事業 ・財政状況公表事業【206】 ・財政管理運営経費 	財政課 (飯尾 武俊)	正 17.0	一 1,398
			再 0.0	特 50,512
			会 1.0	企
			計 18.0	計 51,910
ファシリティマネジメントの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・アセットマネジメント推進事業【154・210・211】 ・公有財産維持管理事業【212】 ・借地解消事業【212】 	アセットマネジメント 推進課 (岡本 祐一郎) アセットマネジメント 推進課 庁舎・資産管理担当 (竹下 元久)	正 17.0	一 1,530
			再 1.0	特
			会 11.0	企
			計 29.0	計 1,530
安全・安心で利用しやすい公共建築物の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・公共建築物長寿命化推進事業 ・公共建築物耐震化推進事業 ・公共建築物ユニバーサルデザイン推進事業 	公共建築課 (宮本 勝弘)	正 33.0	一 2,488
			再 1.0	特
			会 5.0	企
			計 39.0	計 2,488
工事・物品の適正な契約	<ul style="list-style-type: none"> ・電子入札システム事業 ・調達運営経費 	調達課 (望月 喜夫)	正 17.0	一 52
			再 2.0	特
			会 3.0	企
			計 22.0	計 52
技術職員の技術力向上	<ul style="list-style-type: none"> ・職員技術研修事業 ・工事検査事業 	技術監理課 (野本 英晴)	正 16.0	一 50
			再 5.0	特
			会 3.0	企
			計 24.0	計 50

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R3予算 (百万円)
主要事業 公平公正・効率的な課税と収納 効率的な市税の賦課徴収体制の確立 ・税務管理事業 ・税務総務事業	税務総務課 (清水 健次)	正 21.0 再 1.0 会 4.0 計 26.0	— 1,919 特 企 計 1,919
公平公正・効率的な課税と収納 適正な課税による市税収入の確保(市民税) ・賦課徴収事業	市民税課 (中村 英俊)	正 71.0 再 5.0 会 17.0 計 93.0	— 208 特 企 計 208
公平公正・効率的な課税と収納 適正な課税による市税収入の確保(固定資産税) ・賦課徴収事業	資産税課 (袴田 幸保)	正 71.0 再 12.0 会 11.0 計 94.0	— 136 特 企 計 136
公平公正・効率的な課税と収納 市未収債権の厳正な回収 ・収納対策事業	収納対策課 (平山 忠広)	正 60.0 再 3.0 会 23.0 計 86.0	— 91 特 企 計 91
計	9課	正 323.0 再 30.0 会 78.0 計 431.0	— 7,872 特 50,512 企 0 計 58,384

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略（P.79～）における戦略項目No.を示す。

基本政策⑤	—
責任者	会計管理者 宮城 和敬
SDGsのゴール	⑩平和
政策・事業等	

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和3年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R3予算 (百万円)
主要事業			
会計管理運営業務の推進	会計課 (宮崎 幹啓)	正 29.0 再 2.0 会 5.0 計 36.0	— 123 特 企 計 123
計	1課	正 29.0 再 2.0 会 5.0 計 36.0	— 123 特 0 企 0 計 123

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略（P.79～）における戦略項目No.を示す。

基本政策⑥	—
責任者	市選挙管理委員会事務局長 石川 正喜
SDGsのゴール	⑩不平等
政策・事業等	

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和3年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R3予算 (百万円)
主要事業 公正かつ適正な選挙の実施 ・ 県知事選挙 ・ 選挙人名簿作成事業 ・ 明るい選挙推進事業	市選挙管理委員会事務局 (鈴木 克尚)	正 6.7 再 2.1 会 8.8 計	一 559 特 企 計 559
計	1課	正 6.7 再 0.0 会 2.1 計 8.8	一 559 特 0 企 0 計 559

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略 (P.79～) における戦略項目Noを示す。

基本政策⑦	—
責任者	人事委員会事務局長 伊藤 哲
SDGsのゴール	⑩不平等 ⑯平和
政策・事業等	

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和3年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R3予算 (百万円)	
主要事業				
適正かつ公平中立な人事行政運営の推進	人事委員会 事務局 (平野 正啓)	正 9.0 再 0.0 会 3.0 計 12.0	— 特 企 計	33 33
計	1課	正 9.0 再 0.0 会 3.0 計 12.0	— 特 企 計	33 0 0 33

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略（P.79～）における戦略項目No.を示す。

基本政策⑧	—
責任者	監査事務局長 長坂 芳達
SDGsのゴール	⑩平和
政策・事業等	

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和3年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R3予算 (百万円)
主要事業			
行財政運営に対する監査・指導の推進	監査事務局 (唐澤 晃宏)	正 13.0 再 1.0 会 14.0 計	一 5 特 企 計 5
行財政運営に対する監査・指導の推進	政策法務課 経営推進担当 (栗田 豪)	正 0.4 再 0.7 会 1.1 計	一 15 特 企 計 15
計	2課	正 13.4 再 0.7 会 1.0 計 15.1	一 20 特 0 企 0 計 20

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略（P.79～）における戦略項目No.を示す。

基本政策⑨	—
責任者	デジタル・スマートシティ推進事業本部長 内藤 伸二郎
SDGsのゴール	⑨イノベーション ⑪都市 ⑰実施手段
主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ♪ 令和2年度に策定した「デジタル・スマートシティ構想」に基づき、デジタルの力を最大限に活用し、「市民QoL（生活の質）の向上」と「都市の最適化」を目指し、デジタルで“繋がる未来”を官民で共創します。 ♪ デジタル・スマートシティ官民連携プラットフォームにより、会員間の連携を促進することで、地域課題の解決や地域の活性化に繋がるプロジェクトを創出し、構想の実現を目指します。 ♪ DX（デジタル・トランスフォーメーション）時代において、先端技術やデータを積極的に活用するとともに、自治体の変革とも言えるLGX（ローカル・ガバメント・トランスフォーメーション）を推進し、市民サービスと自治体の生産性の向上を図ります。 ♪ 令和2年度に策定した「浜松版MaaS構想」に基づき、資源（ヒト・モノ・コト）をモビリティで繋ぎ、持続可能な都市を目指すとともに、モビリティサービス推進コンソーシアムにおいて企業間連携を促進し、地域課題の解決や市民の利便性向上に向けた取組を推進します。 ♪ 協働センター等へWi-Fiを整備し、ウィズコロナ時代において市民団体等が活動しやすい環境を整備します。 ♪ 令和2年度に策定した「デジタル・マーケティング戦略」に基づき、3(作る)：6(届ける)：1(分析する)【サーロインの法則】等、デジタルの優位性を活かし、情報を効果的に発信・収集・分析する取組を推進します。

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和3年4月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	主要事業	担当組織 (責任者)	職員数 (人)	R3予算 (百万円)
先端技術やデータを活用したデジタル・スマートシティの推進	・ デジタル・スマートシティ推進事業	デジタル・スマートシティ推進事業本部 (内藤 伸二郎)	正 10.4	— 89
	・ 浜松版MaaS推進事業		再 0.0	特
	・ デジタル・ガバメント推進事業【213】		会 0.0	企
	・ デジタル・マーケティング推進事業		計 10.4	計 89
	計		1課	正 10.4 再 0.0 会 0.0 計 10.4

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略（P.79～）における戦略項目No.を示す。

基本政策⑩	—
責任者	区再編推進事業本部 岡安 章宏
SDGsのゴール	⑩都市
主な取組	♪ 区の再編について、令和5年2月定例会における区設置等の条例の議決に向け、市議会との協議を進めます。

政策・事業等

★ 職員数 ⇒ 正=正規職員、再=再任用短時間勤務職員、会=会計年度任用職員。時点は、令和3年6月1日現在。

★ 予算 ⇒ 一=一般会計、特=特別会計、企=企業会計。

政策	主要事業	担当組織 (責任者)	職員数 (人)		R3予算 (百万円)	
区再編の推進	・区再編推進事業【204】	区再編推進 事業本部 (岡安 章宏)	正	3.0	一	2
			再	0.0	特	
			会	0.0	企	
			計	3.0	計	2
	計	1課	正	3.0	一	2
			再	0.0	特	0
			会	0.0	企	0
			計	3.0	計	2

事業名の後の【 】に記載の数字は、重点戦略（P.79～）における戦略項目No.を示す。

Ⅲ 総合戦略



基本目標Ⅰ 若者がチャレンジできるまち	
I - 1 地元産業力の強化	(P.61)
I - 2 労働供給力の開拓	(P.64)
基本目標Ⅱ 子育て世代を全力で応援するまち	
II - 1 結婚・妊娠・出産・子育ての 切れ目のない支援	(P.65)
II - 2 「創造都市・浜松」を担う次代の育成	(P.67)
基本目標Ⅲ 持続可能で創造性あふれるまち	
III - 1 安全・安心なまちづくり	(P.69)
III - 2 にぎわいの創出	(P.70)
III - 3 支えあいによる地域社会の形成	(P.73)
III - 4 コンパクトでメリハリの効いた まちづくり	(P.75)
III - 5 持続可能な都市経営	(P.76)

I-1 地元産業力の強化

○基本的方向

◆施策

・ 施策を構成する主な事業 《担当課》 [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	基準値 (時点)	R2	R3	R4	R5	R6
			(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
			計画値	計画値	計画値	計画値	目標値
			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値

(1) イノベーションの連鎖を生み出す新産業の創出と既存産業の高度化

ア 「ものづくりのまち」の次代を担う成長産業へのチャレンジ支援

・ 産業イノベーション推進事業【①】【②】【③】 《産業振興課》 [1事業]	①：粗付加価値額（従業員4人以上の事業所） 【千円】	77,796 (H29年)	79,834 R4.8項確定	80,392	80,955	81,522	82,093
	②：新技術・新製品開発などの事業化件数 累計【件】	232 (H30年度末)	312	352	392	432	472
	③：自動車の電動化等への取組レベル向上社数 累計【社】	7 (H30年度末)	27	37	47	57	67
			53				

イ “やらまいか精神”が根付く地場産業の支援

・ 地域産業振興支援事業【①】 《産業振興課》 [1事業]	①：粗付加価値額（従業員4人以上の事業所） 【千円】	77,796 (H29年)	79,834 R4.8項確定	80,392	80,955	81,522	82,093

ウ 地域が観光で稼ぐ力を強化することによる観光関連産業の主要産業化

・ 浜松・浜名湖DMO形成支援事業【①】 《観光・シティプロモーション課》 ・ 観光客誘致事業 《観光・シティプロモーション課》 [2事業]	①：一人当たりの旅行消費額（宿泊者） 【円/人】	25,537 (H30年度)	33,000	34,000	35,000	36,000	36,000
			22,588				

エ 農林水産業のスマート化、多角化などの推進

・ もうかる農業推進事業【①】【③】【④】 《農業水産課》 ・ 低コスト林業推進事業【②】 《林業振興課》 ・ 林業成長産業化推進事業【②】 《林業振興課》 ・ 木材需要拡大事業 《林業振興課》 ・ 水産業振興事業 《農業水産課》 [5事業]	①：スマート農業推進事業費補助金 実施事業数 累計【件】	0 (新規)	5	15	25	25	25
	②：木材生産量 【万m ³ /年】	11.8 (H30年)	15.1	15.8	16.6	17.4	18.1
	③：浜松パワーフード宣言・応援宣言 認定事業者数 累計【事業者】	60 (H30年度末)	200	300	400	500	600
	④：農林漁家民宿 宿泊者数 【人/年度】	431 (H30年度)	700	750	800	850	900

オ 天竜材のブランド力強化及び流通拡大

・ 森林管理事業【①】【②】 《林業振興課》 ・ 木材需要拡大事業【①】 【③】 《林業振興課》 ・ 森林経営管理推進事業【②】 《林業振興課》 [3事業]	①：木材・木製品製造業 製造品出荷額 【億円/年】	284 (H29年)	300 R4.8項確定	300	350	400	450
	②：FSC森林認証面積 【ha】	48,542 (R1年度末)	48,900	49,200	49,500	49,800	50,100
	③：天竜材の利用拡大に向けた連携を行う都市・団体数 【都市・団体】	3 (H30年度)	4	5	5	5	6

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

I-1 地元産業力の強化

○基本的方向

◆施策

・ 施策を構成する主な事業 《担当課》 [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	基準値 (時点)	R2	R3	R4	R5	R6
			(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
			計画値	計画値	計画値	計画値	目標値
			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値

(2) 海外展開支援と集積による地域企業活性化

ア 海外の活力を取り込むビジネス展開支援

・ 海外ビジネス展開支援事業【①】【②】 《産業振興課》	①：見本市出展企業の成約件数	35	30	35	40	45	50
	【件/年度】	(H30年度)	- (見本市中止のため出展なし)				
・ 産業イノベーション推進事業 《産業振興課》	②：海外展開企業数	130	131	132	133	134	135
	【社】	(R1年度末)	121				
・ もうかる農業推進事業 《農業水産課》 [3事業]							

イ 新たなリーディング産業となる企業の誘致推進

・ 企業立地推進事業【①】 《企業立地推進課》	①：企業立地決定件数	96	136	156	176	196	216
	累計【件】	(H30年度末)	148				
・ 新・産業集積エリア整備事業 《企業立地推進課》							
・ 首都圏ビジネス情報センター事業 《スタートアップ推進課》 [3事業]							

ウ 農林水産物の海外販路開拓

・ もうかる農業推進事業【①】 《農業水産課》	①：輸出成約事業者数	14	16	18	20	22	24
	【事業者/年度】	(R1年度)	7				
・ 木材需要拡大事業 《林業振興課》 [2事業]							

(3) ベンチャー支援、新規創業・就業のチャレンジサポート

ア ベンチャー支援

・ スタートアップ誘致事業【①】 《スタートアップ推進課》	①：首都圏等から誘致したスタートアップ数	1	4	6	8	10	12
	【件/年度】	(R1年度)	25				
・ スタートアップ支援事業 《スタートアップ推進課》 [2事業]							

イ 創業希望者への相談・情報提供の推進

・ 創業支援事業【①】 《産業振興課》 [1事業]	①：創業支援事業に伴う新規創業者数（法人+個人）	1,075	1,785	2,155	2,535	2,925	3,325
	累計【人/年度】	(H30年度末)	1,810				

ウ 新規就業者などへの支援

・ 担い手育成支援事業【①】 《農業振興課》	①：認定新規就農経営体数	59	67	75	83	91	99
	累計【件】		56	65			
・ 木材需要拡大事業【②】 《林業振興課》 [2事業]	②：新規就業者（林業）支援対象者数	66	86	106	126	146	166
	累計【人】	(R1年度末)	89				

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

I-1 地元産業力の強化

○基本的方向

◆施策

・ 施策を構成する主な事業 《担当課》 [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	基準値 (時点)	R2	R3	R4	R5	R6
			(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
			計画値 実績値	計画値 実績値	計画値 実績値	計画値 実績値	目標値 実績値

(4) 担い手第一主義の農林水産業振興

ア 農地の流動化による有効利用の推進

・ 農地の確保と有効利用事業 【①】 《農地利用課》 ・ 優良農地の確保推進事業 【①】 《農業委員会事務局》 ・ もうかる農業推進事業 《農業水産課》 ・ 担い手育成支援事業 《農業振興課》 ・ 国・県施行事業 《農地整備課》 ・ かんがい排水整備事業 《農地整備課》 ・ 農道整備事業 《農地整備課》 ・ 農業基盤整備国庫補助事業 《農地整備課》 [8事業]	①：担い手への農地集積率	31	41	44	47	50	50
	【%】 (H30年度末)		35				

イ 多様な担い手の育成

・ もうかる農業推進事業 【①】【②】 《農業水産課》 ・ 市民に親しまれる農業推進 事業 《農業振興課》 ・ 漁港管理事業 《農業水産課》 ・ 水産業振興事業 《農業水産課》 [4事業]	①：農業経営塾塾生	55	55	70	85	100	115
	累計【人】 (R1年度末)		55				
	②：ユニバーサル農業シンポ ジウム参加者数	70	200	300	400	500	600
	累計【人】 (R1年度末)		220				

(5) 浜松版スマートシティの推進

ア 浜松版スマートシティの実現

・ スマートシティ推進事業 【①】 《エネルギー政策課》 [1事業]	①：スマートシティプロジェ クトの創出件数	8	10	10	12	12	12
	累計【件】 (H30年度末)		9				

イ 地域特性を活かしたエネルギー自給率の向上

・ スマートシティ推進事業 【①】 《エネルギー政策課》 [1事業]	①：エネルギー自給率	14.9	16	16.3	16.5	16.8	17.5
	【%】 (H30年度)		17.7				

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

I-2 労働供給力の開拓

○基本的方向								
◆施策								
・施策を構成する主な事業 <<担当課>> [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	基準値 (時点)	R2	R3	R4	R5	R6	
			(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)	
			計画値	計画値	計画値	計画値	目標値	
			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	
(1) 次代の産業人材の確保								
ア UIターン・地元就職支援								
・雇用促進事業【①】 <<産業振興課>> [1事業]	①：マッチングアドバイザー派遣事業による内定者数 【人/年度】	39 (H30年度)	70 200	110	120	120	120	
(2) すべての人が活躍できる就労支援								
ア 女性の就労支援								
・雇用促進事業【①】 <<産業振興課>> [1事業]	①：支援女性の就業率 【%】	41 (H30年度)	42 43	44	46	48	50	
イ 外国人の就労支援								
・雇用促進事業【①】 <<産業振興課>> [1事業]	①：インターンシップフェアへの外国人留学生参加者数 【人/年度】	17 (R1年度)	20 WEB開催のため不明	25	25	30	30	
ウ 70歳現役都市・浜松の推進（高齢者の就労環境整備）								
・雇用促進事業【①】 <<産業振興課>>	①：高齢者活躍宣言事業所認定数 【件】	52 (R1年度末)	55 79	90	100	110	120	
・シルバー人材センター支援事業【②】 <<高齢者福祉課>> [2事業]	②：シルバー人材センター会員数 【人】	4,519 (H30年度末)	4,565 4,402	4,590	4,615	4,640	4,665	
エ 就職を希望する人への就労支援								
・障害者就労支援事業【①】 <<障害保健福祉課>>	①：障害者就労支援施設から一般就労への移行者数 【人/年度】	150 (H30年度)	174 140	189	204	219	234	
・障害者自立支援給付事業 <<障害保健福祉課>> [2事業]								
(3) 誰もが働きやすい雇用環境の整備								
ア 働き方改革等の推進								
・雇用促進事業【①】 <<産業振興課>> [1事業]	①：ワーク・ライフ・バランス等推進事業所認証事業所数 【社】	88 (R1年度末)	95 107	120	130	140	150	

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

Ⅱ-2 「創造都市・浜松」を担う次代の育成

○基本的方向

◆施策							
・ 施策を構成する主な事業 《担当課》 [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	基準値 (時点)	R2	R3	R4	R5	R6
			(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
			計画値	計画値	計画値	計画値	目標値
			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値
ウ 子ども一人ひとりに応じた支援体制の整備							
・ 不登校児支援推進事業 【①】 【②】 【③】 《指導課》	①：校内適応指導教室の設置 及び指導員の配置 【箇所】	15	20	25	25	30	30
		(R1年度末)	20				
・ 教職員管理運営経費【④】 《教職員課》	②校外適応指導教室の設置 【教室】	8	8	9	10	10	10
		(R1年度末)	8				
・ 多文化共生推進事業【⑤】 《国際課》	③個別対応選任指導員の配 置・派遣 【人工】	3	5	5	6	7	7
		(R1年度末)	5				
・ 生徒指導事業 《指導課》	④：発達支援教室数（1教室 につき1人の支援員を配置） 累計【教室】	92	97	102	107	112	117
		(R1年度実績値)	97				
・ 外国人子供教育支援推進事 業 《指導課》	⑤：外国人の子どもの不就学 【人】	2	0	0	0	0	0
		(H30年度実績値)	2				
・ 発達支援教育推進事業 《指導課》							
・ 教職員研修事業 《教育センター》 [7事業]							

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

Ⅲ-1 安全・安心なまちづくり

○基本的方向							
◆施策							
・ 施策を構成する主な事業 <<担当課>> [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	基準値 (時点)	R2	R3	R4	R5	R6
			(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
			計画値 実績値	計画値 実績値	計画値 実績値	計画値 実績値	目標値 実績値
(1) 災害に強いまちづくりの推進							
ア 地域防災の推進							
・ 防災計画等整備事業【①】 <<危機管理課>>	①：自分の生命と財産は自分で 守らなくてはならないと思う人の 割合 【%】	78.3 (R1年度)	80 75	80.5	81.0	81.5	82.0
・ 市民防災意識啓発事業【①】 <<危機管理課>>	②：緊急輸送路等の橋りょう耐 震対策実施率 累計【%】	60.9 (R1年度)	62.1 60.9	62.7	64.0	66.5	70.8
・ 防災施設・資機材管理事業 【①】 <<危機管理課>>							
・ 防災学習センター管理運営事業 【①】 <<危機管理課>>							
・ 浸水対策支援事業【①】 <<河川課>>							
・ 急傾斜対策事業【①】 <<河川課>>							
・ 橋りょう耐震補強事業【②】 <<道路保全課>>							
・ 公園整備事業 <<公園課>>							
・ 公園施設改良事業 <<公園管理事務所>>							
・ 市道整備事業 <<道路企画課>>							
・ 国道整備事業 <<道路企画課>>							
・ スマートインターチェンジ関連 整備事業 <<道路企画課>>							
・ 三遠南信自動車道関連整備事業 <<道路企画課>>							
・ 交通安全施設等整備・修繕事業 <<道路企画課>>							
・ 道路照明灯LED化更新事業 <<道路企画課>>							
・ 道路維持修繕事業 <<道路保全課>>							
・ 道路防災事業 <<道路保全課>>							
・ 河川管理対策事業 <<河川課>>							
・ 河川維持修繕事業 <<河川課>>							
・ 河川改良事業 <<河川課>>							
・ 都市下水道整備事業 <<河川課>>							
・ 水防活動事業 <<河川課>>							
・ 土木施設災害復旧事業 <<河川課>>							
・ 管路耐震化事業 <<水道工事課>>							
・ 管路耐震化事業 <<下水道工事課>>							
・ 災害対策事業 <<住宅課>> [26事業]							

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

Ⅲ-2 にぎわいの創出

○基本的方向							
◆施策							
・施策を構成する主な事業 《担当課》 [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	基準値 (時点)	R2	R3	R4	R5	R6
			(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
			計画値	計画値	計画値	計画値	目標値
			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値
(1) 創造都市の推進							
ア 多様な文化や創造的な活動に触れる機会の創出							
・創造都市推進事業【①】 《創造都市・文化振興課》 ・音楽文化発信・交流事業【①】 《創造都市・文化振興課》 ・地域産業振興支援事業 《産業振興課》 [3事業]	①：音楽を始めとする市の文化事業に対する満足度 【%】	41.5	39	40	41	42	43
		(R1年度)	42				
(2) 浜松・浜名湖ブランドの確立による交流人口・関係人口の拡大							
ア ブランドの確立							
・シティプロモーション事業【①】【②】 《観光・シティプロモーション課》 ・観光宣伝事業 《観光・シティプロモーション課》 ・首都圏情報収集発信事業 《東京事務所》 [3事業]	①：市区町村別認知度ランキング (全国順位) 【位】	28	25	23	20	17	15
		(R1年度)	31				
	②：市区町村別魅力度ランキング (全国順位) 【位】	44	40	38	35	32	30
		(R1年度)	45				

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

Ⅲ-2 にぎわいの創出

○基本的方向

◆施策

・施策を構成する主な事業 《担当課》 [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	基準値 (時点)	R2	R3	R4	R5	R6
			(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
			計画値 実績値	計画値 実績値	計画値 実績値	計画値 実績値	目標値 実績値
イ 国内外からの交流人口の拡大							
・観光客誘致事業【①】 《観光・シティプロモーション課》 ・観光宣伝事業【①】 《観光・シティプロモーション課》 ・館山寺総合公園運営事業【①】 《緑政課》 ・海外戦略推進事業【②】 【③】 《観光・シティプロモーション課》 ・浜松・浜名湖DMO形成支援事業 《観光・シティプロモーション課》 ・MICE推進事業 《観光・シティプロモーション課》 ・ブラジルホストタウン交流事業 《スポーツ振興課》 ・大型スポーツイベント等誘致事業 《スポーツ振興課》 ・ビーチ・マリンスポーツ推進事業 《スポーツ振興課》 ・文化財調査顕彰事業 《文化財課》 ・文化財施設公開事業 《文化財課》 ・文化財活用地域連携事業 《文化財課》 ・埋蔵文化財調査事業 《文化財課》 ・博物館運営事業 《文化財課》 ・遺跡公園運営事業 《文化財課》 ・博物館展示会開催事業 《文化財課》 ・美術館運営事業 《美術館》 ・美術館展覧会開催事業 《美術館》 ・秋野不矩美術館運営事業 《美術館》 ・秋野不矩美術館展覧会開催事業 《美術館》 ・公園整備事業 《公園課》 ・天竜浜名湖鉄道経営支援事業 《交通政策課》 [22事業]	①：観光交流客数 【千人/年度】	18,809 (H30年度)	20,400 R3.10頃確定	20,800	21,200	21,600	22,000
	②：外国人延べ宿泊者数 【千人泊/年度】	372 (H30年度)	370 R3.10頃確定	380	390	400	410
	③：欧米豪からの外国人延べ 宿泊客数 【千人泊/年度】	33 (H30年度)	37 R3.10頃確定	38	39	40	41
ウ ふるさと納税の受入強化							
・ふるさと納税事業【①】 《観光・シティプロモーション課》 [1事業]	①：寄附件数 【件/年度】	49,370 (H30年度)	100,000 111,115	125,000	150,000	175,000	200,000

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

Ⅲ-2 にぎわいの創出

○基本的方向							
◆施策							
・ 施策を構成する主な事業 《担当課》 [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	基準値 (時点)	R2	R3	R4	R5	R6
			(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
			計画値 実績値	計画値 実績値	計画値 実績値	計画値 実績値	目標値 実績値
(3) 地域の特性を活かした魅力づくり							
ア まちなかのにぎわい創出							
・ 中心市街地活性化施策調査 研究事業【①】【②】 《産業振興課》	①：歩行者通行量（休日・25 地点） 【人】	190,833	200,000	210,000	220,000	230,000	241,000
		(H27～R1平均) 150,688					
・ 市街地再開発組合支援事業 《市街地整備課》	②：歩行者通行量（平日・25 地点） 【人】	135,972	138,000	140,000	142,000	144,000	146,500
		(H22～R1平均) 101,123					
イ 中山間地域のにぎわい創出							
・ 市内間交流事業【①】 《市民協働・地域政策課》	①：市が実施する交流事業の 回数 累計【回】	125	155	185	215	245	275
		(R1年度末) 142					
・ 居住促進事業【②】 《市民協働・地域政策課》	②：市の制度を利用して中山 間地域へ移住した人数 累計【人】	111	142	174	207	241	276
		(R1年度末) 144					
・ 中山間地域まちづくり事業 《市民協働・地域政策課》 ・ 中山間地域コミュニティビ ジネス起業資金貸付事業 《市民協働・地域政策課》 [4事業]							

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

Ⅲ-3 支えあいによる地域社会の形成

○基本的方向							
◆施策							
・ 施策を構成する主な事業 《担当課》 [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	基準値 (時点)	R2	R3	R4	R5	R6
			(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
			計画値	計画値	計画値	計画値	目標値
			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値
(1) 次世代を見据えた地域コミュニティの形成							
ア 市民協働のまちづくりの推進							
・ 市民協働推進事業【①】 《市民協働・地域政策課》 ・ 自治会等コミュニティ振興事業 《市民協働・地域政策課》 ・ 安全で安心なまちづくり支援事業 《市民生活課》 ・ 市民安全対策事業 《市民生活課》 ・ 空家対策事業 《市民生活課》 ・ 地域力向上事業 《各区区振興課》 ・ 俳句の里づくり事業 《東区区振興課》 ・ 浜名湖うなぎまつり開催事業(負担金) 《西区区振興課》 ・ 姫様道中開催事業(負担金) 《北区区振興課》 ・ 三ヶ日花火大会開催事業(負担金) 《北区区振興課》 ・ いなさ人形劇まつり開催事業(負担金) 《北区区振興課》 ・ 北区Deまつり開催事業(負担金) 《北区区振興課》 ・ 遠州はまさた飛竜まつり開催事業(負担金) 《浜北区区振興課》 ・ 天竜区交流促進事業(負担金) 《天竜区区振興課》 ・ 生涯学習機会提供事業 《創造都市・文化振興課》 [15事業]	①：市と多様な主体との協働件数 【件/年度】	181 (H30年度)	182 R3.8頃確定	184	186	188	190
	イ 多様性を生かした市民主体の地域社会の形成						
・ 多文化共生推進事業【①】 《国際課》 ・ 国際交流連携推進事業【②】 《国際課》 ・ ユニバーサルデザイン推進事業 《UD・男女共同参画課》 ・ 男女共同参画推進事業 《UD・男女共同参画課》 [4事業]	①：外国人市民との相互理解や交流を深める共生社会づくりの市民満足度 【%】	9.4 (R1年度)	16 13.8	18	20	20	20
	②：世界の人々との活発な市民交流の取組の市民満足度 【%】	11.1 (R1年度)	18 19.1	20	20	22	25

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

Ⅲ-3 支えあいによる地域社会の形成

○基本的方向

◆施策

・施策を構成する主な事業 《担当課》 [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	基準値 (時点)	R2	R3	R4	R5	R6
			(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
			計画値	計画値	計画値	計画値	目標値
			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値

(2) 人と人とのつながりをつくる社会の実現

ア 医療・介護・予防・住まい・生活支援など切れ目ないサービス提供

・認知症施策推進事業【①】 《高齢者福祉課》 ・障害者（児）施設整備費助成事業【②】 《障害保健福祉課》	①：認知症サポーター養成人数 【人/年度】	4,118 (H30年度)	4,700 2,393	3,500	3,600	3,700	3,800
	②：グループホームの定員 累計【人】	429 (H30年度)	475 591	589	662	735	735
・介護保険事業 《高齢者福祉課》 ・障害者（児）自立支援給付事業 《障害保健福祉課》 ・障害者（児）地域生活支援事業 《障害保健福祉課》 ・障害者（児）生活支援事業 《障害保健福祉課》 ・こころの健康づくり推進事業 《障害保健福祉課》 ・ひきこもり対策推進事業 《精神保健福祉センター》 [12事業]							

イ 70歳現役都市・浜松の推進（高齢者の社会参加支援）

・介護保険事業【①】 《高齢者福祉課》 [1事業]	①：浜松市ささえあいポイント事業のボランティア登録人数 【人】	3,849 (H30年度)	5,000 4,176	4,550	4,800	5,050	5,300
---------------------------------	------------------------------------	------------------	----------------	-------	-------	-------	-------

(3) 政令指定都市トップの健康寿命の延伸

ア 市民一人ひとりの予防や健康づくりの推進

・健康づくり推進事業【①】 《健康増進課》 ・浜松ウエルネスプロジェクト事業 《健康増進課》	①：健康寿命 【歳】	男73.19 女76.19 (H28年度実績値)	男73.58 女76.54 未公表	男73.68 女76.64	男73.78 女76.74	男73.88 女76.84	男73.98 女76.94
	②：ロコモーショントレーニング事業への参加者数 累計【人】	14,438 (H30年度実績値)	15,800 13,142	16,600	17,400	18,200	19,000
・介護保険事業【①】 《健康増進課》 ・介護保険事業【②】 《高齢者福祉課》 ・スポーツ普及・活性化事業 《スポーツ振興課》 [4事業]							

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

Ⅲ-4 コンパクトでメリハリの効いたまちづくり

○基本的方向							
◆施策							
・ 施策を構成する主な事業 <<担当課>> [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	基準値 (時点)	R2	R3	R4	R5	R6
			(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
			計画値	計画値	計画値	計画値	目標値
			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値
(1) 拠点ネットワーク型都市構造の形成							
ア 集約型の都市づくり							
・ 都市計画策定事業【①②】 <<都市計画課>>	①：居住誘導区域内人口密度 【人/ha】	61.5	61.5	61.5	61.5	61.5	61.5
		(H30年度)	61.1				
・ 市街地再開発組合支援事業【①】 <<市街地整備課>>	②：居住及び居住関連施設の立地誘導を図る用途地域の変更 【ha】	0	17	22	22	22	22
		(H30年度)	17				
・ 組合等区画整理支援事業 <<市街地整備課>>							
・ 市営住宅管理事業 <<住宅課>>							
・ 市営住宅ストック総合改善事業 <<住宅課>>							
・ 市営住宅建設事業 <<住宅課>>							
・ 住まいづくり推進事業 <<住宅課>>							
・ 高齢者向け優良賃貸住宅助成事業 <<住宅課>> [8事業]							
イ 拠点を結ぶ交通ネットワークの形成							
・ 交通計画推進事業【①】 <<交通政策課>>	①：主要な駅、バス停の利用者 【千人】	約27,580	約27,200	約27,200	約27,200	約27,200	約27,200
		(H27年度)	R4.4頃確定				
・ 公共交通推進事業【①】 <<交通政策課>>							
・ 天竜川駅周辺整備事業【①】 <<道路企画課>>							
・ 浜北中央北地区公共施設整備事業 <<市街地整備課>>							
・ 都市計画道路整備事業 <<道路企画課>> [5事業]							

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

Ⅲ-5 持続可能な都市経営

○基本的方向							
◆施策							
・ 施策を構成する主な事業 <<担当課>> [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	基準値 (時点)	R2	R3	R4	R5	R6
			(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
			計画値 実績値	計画値 実績値	計画値 実績値	計画値 実績値	目標値 実績値
(1) 効果的・効率的な市民サービスの提供							
ア 持続可能な市民サービス提供体制の構築							
<ul style="list-style-type: none"> ・ アセットマネジメント推進事業【①】 <<アセットマネジメント推進課>> ・ 区再編推進事業 <<区再編推進事業本部>> ・ オープンデータプラットフォーム運用事業 <<広聴広報課>> ・ 庁内情報基盤維持管理事業 <<情報政策課>> ・ 人事管理運営経費 <<人事課>> ・ 経営改革推進事業 <<政策法務課>> ・ 財政状況公表事業 <<財政課>> ・ 公有財産維持管理事業 <<アセットマネジメント推進課>> ・ 借地解消事業 <<アセットマネジメント推進課>> ・ 公共建築物長寿命化推進事業 <<公共建築課>> ・ 公共交通推進事業 <<交通政策課>> [11事業]	①：タテモノ資産・インフラ資産充足率 【%】	タテモノ資産	タテモノ資産	タテモノ資産	タテモノ資産	タテモノ資産	タテモノ資産
	64.1	72.0	74.0	76.0	78.0	80.0	
	インフラ資産	インフラ資産	インフラ資産	インフラ資産	インフラ資産	インフラ資産	インフラ資産
	52.7	85.0	85.0	85.0	85.0	90.0	
	(H27年度)	タテモノ資産					
		R3.9頃確定					
		インフラ資産					
		R3.9頃確定					
イ 広域連携の推進							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 広域行政推進事業【①】 <<企画課>> [1事業]	①：三遠南信地域における新規連携施策数 累計【件】	22	26	28	30	32	34
		(R1年度末)	26				

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

Ⅲ-5 持続可能な都市経営

○基本的方向							
◆施策							
・ 施策を構成する主な事業 《担当課》 [構成事業数]	指標No. : 重要業績評価指標 (KPI) 【単位】	基準値 (時点)	R2	R3	R4	R5	R6
			(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
			計画値	計画値	計画値	計画値	目標値
			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値
(2) 持続可能で多様性のある社会の実現							
ア SDGs達成に向けたステークホルダーの活動推進							
・ 総合計画推進事業【①】 《企画課》	①: SDGsプラットフォーム会員による会員間交流イベント等の回数 【回/年度】	0	5	10	11	13	15
		(新規)	9				
・ 消費生活推進事業【②】 《市民生活課》 [2事業]	②: フェアトレードに関する認知度 【%】	44.1	53.3	56.6	60.0	70.0	80.0
		(H30年度)	30.2				
イ デジタルファーストによる都市づくり							
・ デジタル・スマートシティ推進事業【①】 《デジタル・スマートシティ推進事業本部》 [1事業]	①: 地域課題解決に向けた実証実験及び実装件数 累計【件】	0	7	37	47	57	67
		(新規)	27				
ウ 温室効果ガス排出削減							
・ 地球環境保全貢献事業【①】 《環境政策課》	①: 市域からの温室効果ガス排出量 (Kt) 【kt-CO2】	5,344	5,277	5,033	4,946	4,860	4,773
		(H28年度)	R5.4頃確定				
・ ごみ減量・リサイクル推進事業 《ごみ減量推進課》							
・ スマートシティ推進事業 《エネルギー政策課》 [3事業]							

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

IV 重点戦略



1	オール浜松で地域産業を盛り上げる	(P.81)
2	子育てから教育まで 続「こども第一主義」	(P.86)
3	実感！ 健康寿命日本一	(P.90)
4	きれいな浜松をいつまでも	(P.93)
5	安全・安心で強靱な日本一暮らしやすいまち	(P.95)
6	市民協働が奏でるところ豊かなまちづくり	(P.98)
7	持続可能な都市経営の推進	(P.101)

重点戦略 「1 オール浜松で地域産業を盛り上げる」

○テーマ							
No	戦略項目	指標項目 (単位)	基準値	R1	R2	R3	R4
				(2019) 計画値	(2020) 計画値	(2021) 計画値	(2022) 目標値
				実績値	実績値	実績値	実績値
① 既存産業の持続的発展・高度化と新産業の創出							
1	既存中小企業の経営体質の強化						
	・産業イノベーション推進事業 《産業振興課》	粗付加価値額【従業者4人以上の事業所】(千円)	77,796 (H29確報)	78,731 R3.8頃確定	79,834 R4.8頃確定	80,392	80,955
	・中小企業金融支援事業 《産業振興課》	新規融資額(千円)	1,349,860 (H30実績)	1,500,000 1,043,950	1,500,000 650,080	1,500,000	1,500,000
2	成長産業分野の高度化・高付加価値化の推進						
	・産業イノベーション推進事業 《産業振興課》	新技術・新製品開発などの事業化件数(件)【H27～累計】	227 (H30実績)	262 273	297 328	332	367
3	中小企業振興基本条例の施行を契機とした事業継続・承継の支援						
	・中小企業活性化支援事業 《産業振興課》	事業承継相談の件数(件)【R1～累計】	37 (H30実績)	50 41	100 45	120	140
4	中小企業の固有技術を生かした次世代自動車産業の活性化						
	・産業イノベーション推進事業 《産業振興課》	自動車の電動化等への取組レベル向上社数(社)【H30～累計】	7 (H30実績)	17 30	27 53	37	47
5	「光・電子技術を活用した未来創生ビジョン」の実現						
	・産業イノベーション推進事業 《産業振興課》	産学官金連携による新事業プロジェクト件数(件)【H30～累計】	5 (H30実績)	10 11	15 21	20	25
6	中小企業の海外進出と海外販路開拓支援						
	・海外ビジネス展開支援事業 《産業振興課》	見本市出展企業の成約件数(件)	35 (H30実績)	25 10	30 -(見本市中止のため出展なし)	35	40
② 「浜松バレー」構想の実現(ベンチャー支援)							
7	次代を担う起業家の育成(法人の開業数を2022年度までの4年間で3,400件とする。)						
	・創業支援事業 《産業振興課》	法人開業件数(累計)(件)	850 (H20～H29平均年度実績)	850 875	1,700 R3.9頃確定	2,550	3,400
8	ベンチャー企業に投資しやすい環境の整備						
	・スタートアップ支援事業 《スタートアップ推進課》	市内企業に対するベンチャーキャピタルの投資額(百万円)	(R1新規事業)	190 2,980	500 5,616	1,000	1,500
9	IT人材の育成支援						
	・生涯学習機会提供事業 《創造都市・文化振興課》	ITキッズプロジェクト※の対象拡充(対象)	小3～中2 (H30実績)	小3～中3 小3～中3	小3～中3 小3～中3	小3～中3	小3～中3
※ITキッズプロジェクト:体験型・実践型の課外講座の開催を通じ、子どもの科学に対する好奇心、探究心を高めるとともに、地域産業の発展に寄与する優れた技術者を育てるもの。							
10	首都圏等からのベンチャー企業誘致による新たな産業の活性化						
	・首都圏ビジネス情報センター事業 《スタートアップ推進課》	企業、大学等の訪問件数(件)	343 (H28～H30平均年度実績)	350 563	550 485	550	550
③ ポテンシャルを活かした企業誘致の推進							
11	新たな大規模工場用地の整備						
	・新・産業集積エリア整備事業(工場用地開発事業) ・企業立地推進事業 《企業立地推進課》	分譲面積に占める売却済み面積の割合(%) 工場用地立地面積(ha)【R1～累計】	36 (H30実績) 15 (H25～H29平均年度実績)	88 15 35	91 30 52	100 45	100 60
12	トップセールスや立地支援による戦略的な企業誘致により2022年度までの4年間で80件を新規立地						
	・企業立地推進事業 《企業立地推進課》	企業立地決定件数(件)【H27～累計】	96 (H30実績)	116 130	136 148	156	176
13	企業誘致による雇用の拡大と税収増、新たなサプライチェーンの構築						
	・企業立地推進事業 《企業立地推進課》	立地企業の新規雇用人数(人)【R1～累計】	150 (H25～H29平均年度実績)	150 365	300 584	450	600

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「1 オール浜松で地域産業を盛り上げる」

○テーマ							
No	戦略項目	指標項目 (単位)	基準値	R1	R2	R3	R4
				(2019) 計画値	(2020) 計画値	(2021) 計画値	(2022) 目標値
				実績値	実績値	実績値	実績値
14	女性、障がい者等多様な人材の就労支援						
	・雇用促進事業 《産業振興課》	女性就労支援事業に係る セミナー等参加者の就業率 (%)	41 (H30実績)	50 53	42 43	44	46
15	UJターン就職の支援						
	・雇用促進事業 《産業振興課》	マッチングアドバイザー派遣 事業に係る内定者数 (人)	39 (H30実績)	40 134	70 200	110	120
16	外国人留学生のインターンシップコーディネートの実施						
	・雇用促進事業 《産業振興課》	インターンシップコディ ネート事業に係る外国人留学 生のインターンシップフェア 参加者数 (人)	32 (H30実績)	35 17	20 WEB開催の ため不明	25	25
17	障がい者を含む誰もが参画できるユニバーサル農業の推進						
	・もろかる農業推進事業 《農業水産課》	ユニバーサル農業シンポジウ ム参加者数 (累計) (人)	70 (H30実績)	170 101	200 220	300	400
18	仕事と生活の調和がとれる職場環境づくりの支援						
	・雇用促進事業 《産業振興課》	ワーク・ライフ・バランス等 推進事業所認定事業所数	82社 (H30実績)	80 88	95 107	120	130
⑤	「70歳現役都市・浜松」の推進						
19	高齢者継続雇用の促進						
	・雇用促進事業 《産業振興課》	高齢者活躍宣言事業所認定制 度の認定事業所数 (件)	(R1新規事業)	30 52	55 79	90	100
20	シルバー人材センターとの連携強化						
	・シルバー人材センター支援事 業 《高齢者福祉課》	シルバー人材センター会員数 (人)	4,519 (H30実績)	4,500 4,575	4,565 4,402	4,590	4,615
		会員の就業率 (%)	79.5 (H29実績)	80 77.8	80 73.8	80	80
21	地域において健康増進の担い手となって活動する「市民いきいきトレーナー」の活動支援と健康づくりの普及推進						
	・介護保険事業 《健康増進課》	市民いきいきトレーナー登録 数 (人)	(R1新規事業)	130 149	150 166	170	190
22	自宅等で簡単にできる軽い運動「ロコモーショントレーニング」の普及拡大						
	・介護保険事業 《高齢者福祉課》	ロコモーショントレーニング 事業への参加者数 (人)	10,145 (H29実績)	15,000 15,151	15,800 13,142	16,600	17,400
23	ボランティア活動や介護予防活動を行った人に対してポイントを付与する「ささえあいポイント事業」の普及推進						
	・介護保険事業 《高齢者福祉課》	ささえあいポイント事業のボ ランティア登録人数 (人)	3,296 (H29実績)	4,400 4,186	5,000 4,176	4,550	4,800
24	シニアクラブによる地域づくり活動の支援						
	・シニアクラブ支援事業 《高齢者福祉課》	シニアクラブ加入者率 (%)	8.6 (H30実績)	10 8.3	10 7.9	10	10
		シルバーサポーター派遣回数 (回)	116 (H30実績)	170 114	173 44	176	179
25	アクティブ・シニア講座※の充実						
	・生涯学習機会提供事業 《創造都市・文化振興課》	アクティブ・シニア講座※受 講者数 (人)	(R1新規事業)	12,000 10,584	12,200 4,922	12,400	12,600
		※アクティブ・シニア講座：地域の入々の生きがいがづくりの推進による「70歳現役都市」の実現を目指し、現 代的課題についての学習機会を提供するもの。					
26	高齢者に対する情報提供や相談窓口の設置						
	・地域福祉推進事業 《福祉総務課》	相談窓口における高齢者の 「いきがい相談」に関する相 談件数 (件)	(R1新規事業)	50 560	500 498	500	500

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「1 オール浜松で地域産業を盛り上げる」

○テーマ							
No	戦略項目	指標項目 (単位)	基準値	R1	R2	R3	R4
				(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
				計画値	計画値	計画値	目標値
				実績値	実績値	実績値	実績値
⑥ 創造都市・浜松の顔づくり (中心市街地の活性化)							
27	市民文化創造拠点施設整備の推進						
	・創造都市推進事業 《創造都市・文化振興課》	調査・検討	旧元城小解体 (H30実績)	発掘調査 発掘調査	発掘調査 発掘調査	発掘調査	発掘調査
				R1～元城小学校跡地埋蔵文化財発掘調査			
				R5～R6 整備の在り方検討			
28	ITやクリエイティブ産業などの都市型産業の集積と雇用創出						
	・都心機能集積支援事業 《産業振興課》	オフィス開設費用助成件数 (件)	3 (H30実績)	3 3	3 3	3	3
29	都心への居住促進						
	・市街地再開発組合支援事業 《市街地整備課》	旭・板屋A地区の進捗率 (%)	57.7 (H30実績)	100 97	100 99	100	100
30	リノベーション (再生事業) による空き店舗などの再生と活性化						
	・都市機能集積支援事業 《産業振興課》	リノベーションスクールの検 討戸数 (戸)	16 (H30実績)	19 22	27 28	32	35
31	新川モール等の公共空間及び遊休不動産の利活用による賑わいと憩い空間の創出						
	・都心機能集積支援事業 《産業振興課》	新川モール整備進捗率 (%)	0 (H30実績)	25 25	50 50	75	100
32	安全安心な通行を妨げる繁華街の客引き行為等の対策のための条例を2020年4月施行に向け制定						
	・市民安全対策事業 《市民生活課》	客引き行為等※の禁止区域内 で客引き行為等をする者の人 数 (人)	67人 (H30調査結果)	— —	30 13	30	25
※客引き行為等：公共の場所 (道路、公園など) で行われる「客引き行為・客待ち行為・勧誘行為・勧誘待ち行為」のこと。							
⑦ 浜名湖を核とした観光地域づくりの推進							
33	官民連携による浜名湖観光圏の整備推進						
	・観光客誘致事業 《観光・シティプロモーション課》	観光交流客数 (千人)	21,357 (H29実績)	23,700 19,441	20,400 R3.10頃確定	20,800	21,200
34	世界水準を目指すDMO (Destination Management Organization) の体制強化						
	・浜松・浜名湖DMO形成支援事業 《観光・シティプロモーション課》	一人当たり旅行消費額 (宿 泊) (円)	16,189 (H29実績)	32,000 27,400	33,000 22,588	34,000	35,000
35	浜名湖周遊ルート等自転車走行空間の整備						
	・交通安全施設等整備・修繕事業 《道路企画課》	自転車走行空間等整備率 (%)	45 (H30実績)	70 60	70 60	70	80
				R1～R4：自転車走行空間整備工事			
⑧ 訪日外国人観光客の誘致強化							
36	東アジア及びASEANからのインバウンドの拡大						
	・海外戦略推進事業 《観光・シティプロモーション課》	外国人宿泊客数 (千人)	332 (H30実績)	360 378	370 R3.10頃確定	380	390
37	欧米豪など新市場の開拓						
	・海外戦略推進事業 《観光・シティプロモーション課》	欧米豪からの外国人宿泊客数 (千人)	33 (H30実績)	36 31	37 R3.10頃確定	38	39
38	国際会議の誘致強化						
	・MICE推進事業 《観光・シティプロモーション課》	国際会議等誘致件数 (件)	5 (H30実績)	5 8	5 0	5	5

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「1 オール浜松で地域産業を盛り上げる」

○テーマ							
No	戦略項目	指標項目 (単位)	基準値	R1	R2	R3	R4
				(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
				計画値	計画値	計画値	目標値
				実績値	実績値	実績値	実績値
39	「農泊 食文化海外発信地域 (SAVOR JAPAN) ※」の活用						
	・もうかる農業推進事業 ≪農業水産課≫	農林漁業体験プログラム数 (件)	39 (H30実績)	57 53	60 77	63	66
※農泊 食文化海外発信地域 (SAVOR JAPAN) : 地域の食と、それを生み出す農林水産業を核として訪日外国人を中心とした観光客の誘致を図る地域での取組。							
40	世界の創造都市と連携した響きの創造プロジェクト (2020文化プログラム) の推進						
	・創造都市推進事業 ≪創造都市・文化振興課≫	イベント参加者数 (人)	1,593 (H30実績)	5,000 1,209	10,000 - (中止)	10,000	-
41	大規模スポーツ大会、スポーツイベント、合宿誘致の推進						
	・大型スポーツイベント等誘致 事業 ≪スポーツ振興課≫	大型スポーツイベント等誘致 数 (件)	10 (H30実績)	10 13	10 3	10	10
⑨ 戦略的シティプロモーションの推進							
42	多様な企業や人材、媒体などをフル活用した創造的かつ戦略的なシティプロモーションの推進						
	・シティプロモーション事業 ≪観光・シティプロモーション課≫	浜松市の魅力度 (位)	55 (H30実績)	42 44	40 45	38	35
43	家康公浜松城築城450年 (2020年) を活用した「出世の街 浜松」の全国発信						
	・シティプロモーション事業 ≪観光・シティプロモーション課≫	浜松市の魅力度 (位)	55 (H30実績)	42 44	40 45	38	35
44	映画、テレビ、CMなどのフィルムコミッションの推進						
	・観光宣伝事業 ≪観光・シティプロモーション課≫	全国規模の撮影支援件数 (件)	88 (H30実績)	- 92	96 94	100	105
⑩ もうかる農業の実現							
45	浜松産旬の食材「浜松パワーフード」を核とした地産地消・ブランド化の推進						
	・もうかる農業推進事業 ≪農業水産課≫	浜松パワーフード宣言・応援 宣言認定事業者 (累計) (事 業者)	60 (H30実績)	100 113	200 192	300	400
46	農業経営意識の醸成と他分野との連携促進						
	・もうかる農業推進事業 ≪農業水産課≫	浜松市未来を拓く農林漁業育 成事業費補助金実施事業数 (累計) (件)	15 (H30実績)	28 29	43 46	58	73
47	認定農業者及び認定新規就農者の育成支援と生産力の強化						
	・担い手育成支援事業 ≪農業振興課≫	認定農業者及び認定新規就農 者の新規認定件数 (経営体)	46 (H30実績)	86 96	126 139	166	206
48	農業用水利施設の長寿命化と耐震対策						
	・国・県施行事業 (負担金) ≪農地整備課≫	農業用水利施設の長寿命化・ 耐震対策実施箇所数 (箇所)	12/39 (H30実績)	21/39 21/39	21/39 21/39	21/39	24/39
49	農地の集積・集約など安定した農地確保の支援						
	・農地の確保と有効利用事業 ≪農地利用課≫ ・優良農地の確保推進事業 ≪農業委員会事務局≫	担い手への農地集積率 (%)	31 (H30実績)	38 32	41 35	44	47
50	1億円以上を稼ぐ経営体を2022年度までに80経営体育成						
	・もうかる農業推進事業 ≪農業水産課≫	売上1億円以上の経営体	44 (H27実績)	64 -	70 -	75	80

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「1 オール浜松で地域産業を盛り上げる」

○テーマ							
No	戦略項目 ・対象事業 《担当課》	指標項目 (単位)	基準値	R1	R2	R3	R4
				(2019) 計画値	(2020) 計画値	(2021) 計画値	(2022) 目標値
				実績値	実績値	実績値	実績値
⑪ 天竜材を世界にセールス ブランド力の強化と流通拡大							
51	東京オリパラ関係施設をはじめとする天竜材の地産外商						
	・木材需要拡大事業 《林業振興課》	FSC認証材生産量 (m ³ /年)	75,976 (H29実績)	103,000 67,048	111,000 R3.8頃確定	119,000	127,000
52	FSC森林認証制度に基づく持続可能かつ適切な森林経営						
	・森林管理事業 《林業振興課》	FSC森林認証面積 (ha)	45,270 (H30実績)	45,500 48,542	48,900 49,130	49,200	49,500
53	市が仲介役となり森林所有者と林業経営者をつなぐ「新たな森林管理システム」の円滑な運用						
	・森林経営管理推進事業 《林業振興課》	森林経営計画 累計認定面積 (ha)	16,516 (H29実績)	18,400 21,083	19,600 18,101	20,800	22,000
54	森林環境譲与税を活用した大都市圏での天竜材利用促進など都市間連携の推進						
	・木材需要拡大事業 《林業振興課》	連携数 (都市・団体)	3 (H30実績)	4 5	4 5	5	5
⑫ 遠州灘から浜名湖まで 多彩な水産資源で元気な漁業の実現							
55	県営舞坂漁港の機能保全等と市営村櫛漁港の施設整備						
	・漁港管理事業 《農業水産課》	村櫛漁港整備進捗率 (%)	90 (H30実績)	95 80	95 85	95	95
56	持続可能な水産業に向けた養殖業等の振興						
	・水産業振興事業 《農業水産課》	水産業協同組合の年間取扱高 (百万円)	7,142 (H29実績)	8,704 8,712	8,780 7,945	8,856	8,932
57	浜松産旬の食材「浜松パワーフード」を核とした地産地消・ブランド化の推進 (再掲)						
	・水産業振興事業 《農業水産課》	浜松パワーフード宣言・応援宣言認定事業者 (累計) (事業者)	60 (H30実績)	100 113	200 192	300	400

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「2 子育てから教育まで 続『こども第一主義』」

○テーマ

No	戦略項目	対象事業 《担当課》	指標項目 (単位)	基準値	R1	R2	R3	R4
					(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
					計画値	計画値	計画値	目標値
					実績値	実績値	実績値	実績値
① 待機児童の解消								
58	保育所等の定員を2022年度までの4年間で2,200人拡充							
	・私立保育所等助成事業 《幼児教育・保育課》	保育施設※の定員増数 (対H30比較累計) (人)	15,108 (H30定員数)	550	1,005	1,805	2,200	
		※保育施設：認定こども園、保育所、地域型保育事業		550	1,015			
59	放課後児童会の定員を2022年度までの4年間で1,200人拡充							
	・放課後児童会健全育成事業 《教育総務課》	放課後児童会の定員増数 (対H30比較累計) (人)	6,299 (H30定員数)	300	900	1,000	1,100	
				228	259			
60	AIなどを活用した幼児教育・保育施設の利用等に関する情報提供サービスの充実							
	・保育事業運営経費 《幼児教育・保育課》	AIを活用した保育施設入所選考の検討	未導入 (H30状況)	実証実験	検証	検討	導入	
				実証実験	検証			
61	幼児教育・保育施設における保育環境の充実							
	・市立保育所管理運営事業 《幼児教育・保育課》	施設長寿命化工事の実施(累計) (件)	0 (H30実績)	5	10	11	12	
				5	10			
	・市立幼稚園施設整備事業 《幼児教育・保育課》	施設長寿命化工事の実施(累計) (件)	3 (H30実績)	6	11	12	13	
				6	11			
② 相談・支援体制の充実・強化								
62	児童虐待の発生予防と早期発見・早期対応の強化							
	・児童保護事業 《児童相談所》	研修に参加した回数(回)	34 (H30実績)	40	40	41	42	
				45	24			
63	家庭養育推進のための里親・ファミリーホームの充実							
	・社会的養護推進事業 《児童相談所》	里親登録数(組)	92 (H30実績)	102	114	126	138	
				94	101			
64	社会生活を円滑に営む上で困難を有する若者への支援体制の充実							
	・子ども・若者サポート事業 《次世代育成課》	若者相談支援窓口「わかば」新規相談の内、専門機関へつなげたり、傾聴・助言等により一定の解決に至った割合(%)	84.7 (H27~H30平均)	85	86	87	88	
				84	95			
65	地域でささえ合い多世代が交流できる新たな子育て支援ひろばの設置							
	・子育て家庭支援事業 《子育て支援課》	多世代交流している子育て支援ひろばの設置割合(%)	80 (H30実績)	80	80	90	90	
				80	80			
66	教育に関する相談体制の充実							
	・教育相談推進事業 《指導課》	スクールカウンセラーの配置総時間数(時間)	19,474 (H30実績)	20,319	20,980	21,520	21,820	
				19,875	20,158			
67	教員以外の専門的人材の活用による「チーム学校」の体制整備							
	・生徒指導事業 《指導課》	スクールソーシャルワーカーの配置数(人)	12 (H30実績)	12	14	15	15	
				12	14			
68	いじめ防止対策の強化							
	・教育相談推進事業 《指導課》	スクールカウンセラーの配置総時間数(時間)	19,474 (H30実績)	20,319	20,980	21,520	21,820	
				19,875	20,158			
	・生徒指導事業 《指導課》	スクールソーシャルワーカーの配置数(人)	12 (H30実績)	12	14	15	15	
				12	14			

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「2 子育てから教育まで 続『こども第一主義』」

○テーマ

No	戦略項目	指標項目 (単位)	基準値	R1	R2	R3	R4
				(2019) 計画値	(2020) 計画値	(2021) 計画値	(2022) 目標値
				実績値	実績値	実績値	実績値
③ 仕事と子育ての両立支援							
69	保育所等の定員を2022年度までの4年間で2,200人拡充(再掲)						
	・私立保育所等助成事業 《幼児教育・保育課》	保育施設※の定員増数 (対H30比較累計) (人)	15,108 (H30定員数)	550 550	1,005 1,015	1,805	2,200
				※保育施設：認定こども園、保育所、地域型保育事業			
70	放課後児童会の定員を2022年度までの4年間で1,200人拡充(再掲)						
	・放課後児童会健全育成事業 《教育総務課》	放課後児童会の定員増数(対 H30比較累計) (人)	6,299 (H30定員数)	300 228	900 259	1,000	1,100
71	仕事と生活の調和がとれる職場環境づくりの支援(再掲)						
	・雇用促進事業 《産業振興課》	ワーク・ライフ・バランス等 推進事業所認証事業所数	82社 (H30実績)	80 88	95 107	120	130
72	ひとり親家庭等の自立支援の推進						
	・ひとり親家庭等支援事業 《子育て支援課》	高等職業訓練促進給付金修了 者の就職率(%)	100 (H30実績)	100 85.7	100 87.5	100	100
73	こどもを産み育てやすい環境づくりに向けた産後ケア事業の推進						
	・母子相談事業 《健康増進課》	産後ケア事業利用者数(人)	46 (H30実績)	480 771	790 734	830	870
④ 市民協働による人づくり							
74	コミュニティ・スクールの推進						
	・コミュニティ・スクール推進 事業 《教育総務課》	学校運営協議会制度(コミュ ニティ・スクール)の導入校 数(校)	17 (H30実績)	24 24	50 51	72	96
75	地域愛を育む教育の実践						
	・夢やらまいか事業 《指導課》	やらまいか教育推進事業を 実施する学校数(累計)(校)	30 (H30実績)	50 55	80 85	110	140
76	ITキッズプロジェクト※の充実(再掲)						
	・生涯学習機会提供事業 《創造都市・文化振興課》	ITキッズプロジェクト※の対 象拡充(対象)	小3～中2 (H30実績)	小3～中3 小3～中3	小3～中3 小3～中3	小3～中3	小3～中3
				※ITキッズプロジェクト：体験型・実践型の課外講座の開催を通じ、こどもの科学に対する好奇心、探究心を高めるとともに、地域産業の発展に寄与する優れた技術者を育てるもの。			
⑤ 社会の変化に対応する学力の育成							
77	キャリア教育※の推進						
	教育研究・指導事業 《指導課》	全校への計画訪問による指導 実施率(%)	100 (H30実績)	100 100	100 100	100	100
				※キャリア教育：こども一人ひとりの社会的・職業的自立に向け、必要な力を育てることを通じて、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していくための教育。			
78	プログラミング学習など情報化社会に対応した教育の充実						
	・学校情報技術環境整備事業 《教育施設課》	ICT支援員活用校率(%)	(R1新規事業)	13 14	70 100	100	100
	・小中学校学習者情報環境整備 事業 《教育施設課》	学習者用タブレットPC 1人 1台環境(台数/児童生徒 数)(%)	(R2新規事業)	- -	72 72	87	100
79	ITキッズプロジェクト※の充実(再掲)						
	・生涯学習機会提供事業 《創造都市・文化振興課》	ITキッズプロジェクト※の対 象拡充(対象)	小3～中2 (H30実績)	小3～中3 小3～中3	小3～中3 小3～中3	小3～中3	小3～中3
				※ITキッズプロジェクト：体験型・実践型の課外講座の開催を通じ、こどもの科学に対する好奇心、探究心を高めるとともに、地域産業の発展に寄与する優れた技術者を育てるもの。			
80	英語や多文化共生教育の充実						
	・生きた英語力育成事業 《指導課》	ALTの人数(人)	50 (H30実績)	60 60	60	62	62

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「2 子育てから教育まで 続『こども第一主義』」

○テーマ

No	戦略項目	対象事業 《担当課》	指標項目 (単位)	基準値	R1	R2	R3	R4
					(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
					計画値	計画値	計画値	目標値
					実績値	実績値	実績値	実績値
⑥ 一人ひとりのニーズに応じた教育の推進								
81	発達に課題のあるこどもたちや心身に障がいのあるこどもたちへのきめ細かな支援の推進							
	・教職員管理運営経費 《教職員課》	発達支援教室数 (教室)	87 (H30実績)	92	97	102	107	
	・発達支援教育推進事業 《指導課》	発達支援学級数 (教室)	286 (H30実績)	321	340	360	380	
	・市立幼稚園教職員管理事業 《幼児教育・保育課》	障がい児在籍学級キッズサ ポーターの配置数 (人)	133 (H30実績)	130	130	130	130	
82	不登校児童生徒への支援の充実							
	・不登校児支援推進事業 《指導課》	校内適応指導教室数 (箇所)	15 (R1実績)	15	20	25	25	
83	外国人の子どもの不登学ゼロ作戦の推進							
	・多文化共生推進事業 《国際課》	定住外国人の子どもの不登学 者数 (人)	2 (H30実績)	0	0	0	0	
	・外国人子供教育支援推進事業 《指導課》	日本語指導を必要とする児童 生徒への支援達成率 (%)	99 (H30実績)	100	100	100	100	
⑦ 安全・安心な教育環境の構築								
84	学校施設の計画的な改修・更新							
	・小学校建設事業、中学校建設 事業 《教育施設課》	整備校数 (校)	2 (H30実績)	2	3	3	3	
85	小中学校普通教室へのエアコンを2020年度までに整備							
	・学校施設整備事業 《教育施設課》	設置完了校率 (%)	(R1新規事業)	43	100	100	100	
86	こどもたちの見守り体制の強化							
	・学校安全事業 《健康安全課》	見守りボランティアへの登録 者数 (人)	(R1新規事業)	350	400	450	500	
87	通学路整備の推進							
	・交通安全施設等整備・修繕事業 《道路企画課》	通学路整備要望対応率 (%)	60 (H29実績)	60	60	60	60	
⑧ 学びを支える教育環境づくり								
88	学校における働き方改革の推進							
	・教育総合計画推進事業 《教育総務課》	学校における働き方改革のた めの業務改善方針の策定	策定 (H30実績)	運用 改訂	運用	運用	運用	
	・教職員管理事業 《教職員課》	校務アシスタントの配置数 (人)	73 (H30実績)	146	146	146	146	
	・部活動等推進事業 《指導課》	部活動指導員の配置人数 (人)	21 (H30実績)	40	45	46	46	
89	指導員・支援員等の配置拡充							
	・教職員管理運営経費 《教職員課》	配置数 (人)	273 (H30実績)	257	261	273	276	
	・教育研究・指導事業 《指導課》	理科支援員の活用率 (%)	100 (H30実績)	100	100	100	100	
90	学校給食費への公会計の導入							
	・健康安全運営経費 《健康安全課》	公会計化導入に向けた進捗状 況	(R1新規事業)	課題整理 ・制度設計	課題調整・シ ステム構築	システム 導入・ 研修会実施	運用開始 予定	

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「2 子育てから教育まで 続『こども第一主義』」

○テーマ							
No	戦略項目 ・対象事業 《担当課》	指標項目（単位）	基準値	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)
				計画値	計画値	計画値	目標値
				実績値	実績値	実績値	実績値
91	教職員の資質・能力の向上						
	・教職員研修事業 《教育センター》	研修参加者の満足度（％）	85 (H30実績)	85	85	86	86
				85	83		
92	少人数指導の充実						
	・教職員管理事業 《教職員課》	はままつ式少人数学級※対応 講師の必要な小学校への配置 率（％）	100 (H30実績)	100	100	100	100
				100	100		
		※はままつ式少人数学級：小学校1・2・3年生を対象に、30人学級編制を実施。					
93	幼稚園や保育所等における幼児教育・保育の質や機能性の向上						
	・市立保育所管理運営事業 《幼児教育・保育課》	園内外職員研修の参加延人数 (人)	3,814 (H30実績)	3,800	3,800	3,800	3,800
				3,843	3,309		
	・市立幼稚園教職員管理事業 《幼児教育・保育課》	園内外職員研修の参加延人数 (人)	5,960 (H30実績)	5,900	5,900	5,900	5,900
				5,986	5,066		
94	幼児教育・保育の無償化への対応						
	・幼児教育・保育無償化関連事 業 《幼児教育・保育課》	国制度に基づく幼児教育・保 育の無償化の実施	未実施 (H30状況)	実施 (10月～)	実施	実施	実施
				実施	実施		
⑨	将来を担う高校生の育成・支援						
95	高校生世代への医療費助成を2019年10月より実施						
	・家庭福祉支援事業 《子育て支援課》	高校生世代医療費助成の実施	(R1新規事業)	実施	実施	実施	実施
				実施	実施		
96	高校生を対象とした講演の実施						
	・広聴事業 《広聴広報課》	講演の実施高校数（校）	11 (H30実績)	15	13	13	13
				8	6		

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「3 実感！ 健康寿命日本一」

○テーマ

No	戦略項目 ・対象事業 《担当課》	指標項目(単位)	基準値	R1	R2	R3	R4
				(2019) 計画値	(2020) 計画値	(2021) 計画値	(2022) 目標値
				実績値	実績値	実績値	実績値
① 在宅福祉・在宅医療の充実							
97	地域包括支援センターの相談支援体制の充実						
	・介護保険事業 《高齢者福祉課》	地域包括支援センター総合相談件数(件)	42,194 (H29実績)	45,750 49,384	46,000 53,947	50,200	50,400
98	在宅医療・介護連携相談支援センターの充実						
	・介護保険事業 《高齢者福祉課》	在宅医療・介護連携相談センター相談件数(件)	369 (H29実績)	960 1,285	960 1,397	1,050	1,150
99	認知症の本人・家族に対する支援の推進						
	・認知症施策推進事業 《高齢者福祉課》	認知症サポーター養成人数(人)	4,118 (H30実績)	4,600 3,565	4,700 2,393	3,500	3,600
100	認知症対応型共同生活介護施設の床数を2022年度までの4年間で108床拡充						
	・介護サービス提供基盤整備費 助成事業(補助金) 《介護保険課》	認知症対応型共同生活介護施設の定員(人)	1,221 (H30実績)	1,257 1,251	1,293 1,278	1,278	1,296
101	人生の最終段階における医療・ケアの普及啓発						
	・介護保険事業 《高齢者福祉課》	市民・専門職に対する人生の最終段階における医療・ケアについての講演会・研修会の実施回数(累計)(回)	(R1新規事業)	10 6	20 20	30	40
② 「健康都市・浜松」の展開							
102	食de元気応援店を2022年度までに300店に拡充						
	・健康支援事業 《健康増進課》	はままつ食de元気応援店登録店舗数(店舗)	243 (H30実績)	258 260	270 290	285	300
103	健康増進団体を2022年度までに100団体認証						
	・健康づくり推進事業 《健康増進課》	はままつ健康増進団体認証数(団体)	66 (H30実績)	75 80	85 84	95	100
104	地域において健康増進の担い手となって活動する「市民いきいきトレーナー」の活動支援と健康づくりの普及推進(再掲)						
	・介護保険事業 《健康増進課》	市民いきいきトレーナー登録数(人)	(R1新規事業)	130 149	150 162	170	190
105	健康づくりに関する情報発信の一元化						
	・健康づくり推進事業 《健康増進課》	健康応援サイト情報更新数(件)	100 (H30実績)	150 124	170 74	190	210
106	地区社会福祉協議会の設立・活動推進						
	・地域福祉推進事業 《福祉総務課》	地区社会福祉協議会の設置数(団体)	54 (H30実績)	58 55	58 56	58	58
107	地域ボランティアコーナーによる情報発信						
	・地域福祉推進事業 《福祉総務課》	地域ボランティアコーナー開設数(か所)	46 (H30実績)	58 47	58 48	58	58
108	生涯にわたる歯と口の健康づくりの推進						
	・歯科保健事業 《健康増進課》	定期的に歯科検診を受ける人の割合(%)	47.5 (H30実績)	48 46	48 38.6	49	50
109	市民の健康を支える浜松産旬の食材「浜松パワーフード」を活用した食育の推進						
	・もうかる農業推進事業 《農業水産課》	農水産業に係る食育体験の体験者数(累計・人)	(R1新規事業)	250 1,352	3,950 2,236	6,550	9,150

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「3 実感！ 健康寿命日本一」

○テーマ

No	戦略項目	対象事業 《担当課》	指標項目 (単位)	基準値	R1	R2	R3	R4	
					(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	
					計画値	計画値	計画値	目標値	
					実績値	実績値	実績値	実績値	
③ 医療体制の充実									
110	浜松医療センター新病院を2023年度中の開院に向け建設								
		・浜松市病院事業 (医療センター資本的支出) 《病院管理課》	新病院整備率 (%)	2.5 (H30実績)	2.5	3.7	11.5	35.6	
					2.5	4.5			
			H27～28：基本設計、H29～R2：実施設計、R2～5：新病院棟建設工事、R5～6：3号館・渡り廊下棟改修工事、R7～8：1・2号館解体工事、R8：渡り廊下棟増築・駐車場設置工事						
④ 障害のある人への支援の充実									
111	相談支援体制の整備ときめ細かな相談支援の充実								
		・障害者地域生活支援事業 《障害保健福祉課》	委託相談支援事業所の再編 (%)	(R1新規事業)	50	100	100	100	
					50	100			
			R1：プロポーザルによる事業者選定 R2：整備完了						
112	手話言語の推進に関する条例の推進								
		・障害者地域生活支援事業 《障害保健福祉課》	手話奉仕員養成講座受講者等 (累計) (人)	(R1新規事業)	150	300	450	600	
					174	174			
113	措置入院者の退院後支援の実施								
		・こころの健康づくり推進事業 《障害保健福祉課》	措置入院を経て地域に退院した人のうち、計画に基づく支援を実施した人の割合 (%)	(R1新規事業)	25	30	35	40	
					17	47			
114	障害者就労支援施設から一般就労への移行推進								
		・障害者就労支援事業 《障害保健福祉課》	障害者就労支援施設から一般就労への移行者数 (人)	148 (H29実績)	159	174	189	204	
					140	140			
115	地域生活への移行推進のためのグループホームの定員を2022年度までの4年間で100人拡充								
		・障害者施設整備費助成事業 (補助金) 《障害保健福祉課》	グループホームの定員 (人)	425 (H30計画) 429 (H30実績)	450	475	589	662	
					493	591			
⑤ 生涯スポーツの推進									
116	ライフスタイルに応じた多様なスポーツ施策の展開								
		・スポーツ施設運営事業 《スポーツ振興課》	生涯スポーツ施設の利用者数 (千人)	5,601 (H29実績)	5,600	5,600	5,600	5,600	
					5,417	3,746			
117	次世代アスリートの育成								
		・スポーツ普及・活性化事業 《スポーツ振興課》	高校生以下の全国大会出場者数 (人)	868 (H30実績)	870	876	882	888	
					812	223			
118	東京オリパラを契機としたパラスポーツの推進								
		・スポーツ普及・活性化事業 《スポーツ振興課》	パラアスリート交流人数 (人)	(R3新規事業)			450	500	
119	eスポーツなど新たな概念の確立と普及推進								
		・スポーツ発信交流事業 《スポーツ振興課》	デュアルモードでスポーツに取り組む機会の提供	(R3新規事業)			リモートランの検討	リモートランの実施	
⑥ 多世代交流の推進									
120	老人福祉センターを子育て世代も利用できる「ふれあい交流センター」へ転換								
		・高齢者施設等運営事業 《高齢者福祉課》	ふれあい交流センターへ転換 ※R3年度以降は利用者数を指標に設定	(R1新規事業)	事業者選定	転換	369,000	372,000	
					選定済	転換済			
			R1：R2～4年度事業者の選定 R2：転換、運営						

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「3 実感！ 健康寿命日本一」

○テーマ

No	戦略項目 ・対象事業 《担当課》	指標項目（単位）	基準値	R1	R2	R3	R4
				(2019) 計画値	(2020) 計画値	(2021) 計画値	(2022) 目標値
				実績値	実績値	実績値	実績値
⑦ 「70歳現役都市・浜松」の推進（再掲）							
121 高齢者継続雇用の促進							
	・雇用促進事業 《産業振興課》	高齢者活躍宣言事業所認定制度の認定事業所数（件）	(R1新規事業)	30 52	55 79	90	100
122 シルバー人材センターとの連携強化							
	・シルバー人材センター支援事業 《高齢者福祉課》	シルバー人材センター会員数（人）	4,519 (H30実績)	4,500 4,575	4,565 4,402	4,590	4,615
		会員の就業率（%）	79.5 (H29実績)	80 77.8	80 73.8	80	80
123 地域において健康増進の担い手となって活動する「市民いきいきトレーナー」の活動支援と健康づくりの普及推進（再掲）							
	・介護保険事業 《健康増進課》	市民いきいきトレーナー登録数（人）	(R1新規事業)	130 149	150 166	170	190
124 自宅等で簡単にできる軽い運動「ロコモーショントレーニング」の普及拡大							
	・介護保険事業 《高齢者福祉課》	ロコモーショントレーニング事業への参加者数（人）	10,145 (H29実績)	15,000 15,151	15,800 13,142	16,600	17,400
125 ボランティア活動や介護予防活動を行った人に対してポイントを付与する「ささえあいポイント事業」の普及推進							
	・介護保険事業 《高齢者福祉課》	ささえあいポイント事業のボランティア登録人数（人）	3,296 (H29実績)	4,400 4,186	5,000 4,176	4,550	4,800
126 シニアクラブによる地域づくり活動の支援							
	・シニアクラブ支援事業 《高齢者福祉課》	シニアクラブ加入者率（%）	8.6 (H30実績)	10 8.3	10 7.9	10	10
		シルバーサポーター派遣回数（回）	116 (H30実績)	170 114	173 44	176	179
127 アクティブ・シニア講座※の充実							
	・生涯学習機会提供事業 《創造都市・文化振興課》	アクティブ・シニア講座※受講者数（人）	(R1新規事業)	12,000 10,584	12,200 4,922	12,400	12,600
※アクティブ・シニア講座：地域の人人の生きがいつくりの推進による「70歳現役都市」の実現を目指し、現代的課題についての学習機会を提供するもの。							
128 高齢者に対する情報提供や相談窓口の設置							
	・地域福祉推進事業 《福祉総務課》	相談窓口における高齢者の「いきがい相談」に関する相談件数（件）	(R1新規事業)	50 560	500 498	500	500

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「4 きれいな浜松をいつまでも」

○テーマ								
No	戦略項目	・対象事業 《担当課》	指標項目 (単位)	基準値	R1	R2	R3	R4
					(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
					計画値	計画値	計画値	目標値
					実績値	実績値	実績値	実績値
① ごみ減量天下取り大作戦の展開								
129	家庭系ごみ排出量を2020年度までに350g/人・日に削減	・ごみ減量・リサイクル推進事業 《ごみ減量推進課》	一人1日あたりの家庭ごみ排出量 (g)	487 (H29実績)	420 495	350 504	350	350
130	生ごみ減量、雑がみ分別、食品ロス削減の推進	・ごみ減量・リサイクル推進事業 《ごみ減量推進課》	ごみの総排出量 (t)	257,122 (H29実績)	248,724 253,821	246,378 243,046	244,733	243,071
131	ごみ減量教育の推進	・ごみ減量・リサイクル推進事業 《ごみ減量推進課》	学校連携事業 児童参加率 (%)	(R1新規事業)	45 41.1	48 33.8	50	52
② 環境にやさしい施設の効率的な運営・建設								
132	新清掃工場及び新破砕処理センターを2024年度の稼働に向け建設	・新清掃工場整備事業 《廃棄物処理課》	PF1事業 (設計・建設) の進捗率 (%)	2 (H30実績)	11 11	20 20	24	35
					H30～R3：造成工事・アプローチ道路工事、R2～3：プラント設計、R3～5：プラント工事			
					施設整備に係る環境影響評価事後調査の進捗率 (%)			
					9 (H30実績)			
					26 26			
					40 40			
					52 40			
					75			
					施設整備に係るモニタリング業務の進捗率 (%)			
					15 (H30実績)			
					30 30			
					46 46			
					64 46			
					79			
					H30～R3：造成工事・アプローチ道路工事のモニタリング、R2～3：プラント設計のモニタリング、R3～5：プラント工事のモニタリング			
133	西部清掃工場の更新事業計画を2022年度までに策定	・西部清掃工場更新事業 《廃棄物処理課》	西部清掃工場の更新事業計画策定の進捗率 (%)	10 (R2実績)	5 5	20 15	55	100
					R1～2：更新事業計画準備、R3～4：同計画策定			
③ 生物多様性と生活環境の保全								
134	絶滅危惧種等希少生物の保護対策の推進	・生物多様性保全事業 《環境政策課》	ヤリタナゴ生息数 (匹)	64 (H28実績)	64 61	64 46	64	64
135	特定外来生物による被害防止対策の推進	・生物多様性保全事業 《環境政策課》	クリハラリス生息数 (頭)	15,000 (H30実績)	18,000 18,000	14,000 12,000	9,500	5,500
136	佐鳴湖の水環境向上	・水質保全事業 《環境保全課》	佐鳴湖のCOD (化学的酸素要求量) ※5ヶ年移動平均値	7.8mg/L (H30実績)	8mg/L未満 7.1	8mg/L以下 7.6	8mg/L以下	8mg/L以下
④ 消費で社会貢献								
137	フェアトレード※1及びエシカル消費※2の啓発促進	・消費生活推進事業 《市民生活課 (くらしのセンター)》	フェアトレードに関する認知度 (%)	44.1 (H30実績)	50.0 39.3	53.3 30.2	56.6	60.0
					※1 フェアトレード：発展途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入し、途上国の生産者や労働者の生活改善や自立を目指す貿易のしくみ。 ※2 エシカル消費：より良い社会に向けた、人・社会・環境・地球に配慮した消費行動。例えば、価格が高くても無農薬の野菜を購入する、太陽光発電で作られた自然エネルギーを購入するなどの消費活動。			

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「4 きれいな浜松をいつまでも」

○テーマ								
No	戦略項目	対象事業 《担当課》	指標項目 (単位)	基準値	R1	R2	R3	R4
					(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
					計画値	計画値	計画値	目標値
					実績値	実績値	実績値	実績値
⑤ 地球温暖化防止対策の推進								
138	地球温暖化対策のための国民運動クールチョイス※の普及							
	・地球環境保全貢献事業 《環境政策課》	国民運動クールチョイス※への賛同数 (累計) (人)	7,354 (H30実績)	9,500 9,521	10,500 10,284	11,500	12,500	
※クールチョイス：省エネ・低炭素型の製品への買換・サービスの利用・ライフスタイルの選択など、地球温暖化対策に資する「賢い選択」をしようという取組。								
139	気候変動に対応した適応策の推進							
	・地球環境保全貢献事業 《環境政策課》	気候変動に対応した適応策の認知度 (%)	21.9 (H30実績)	28.4 30.5	34.9 25.0	41.4	47.9	
⑥ エネルギー政策の推進								
140	日本一の太陽光発電導入をはじめ多彩な再生可能エネルギーの導入 (2022年度までに再生可能エネルギーによる電力自給率を15.4%に引き上げる。(2018年現在14.0%))							
	・スマートシティ推進事業 《エネルギー政策課》	再エネによる電力自給率 (%)	14.0 (H30実績)	14.5 16.0	15 16.7	15.2	15.4	
141	木質バイオマスなど多彩な再生可能エネルギー導入促進							
	・スマートシティ推進事業 《エネルギー政策課》	再エネ導入容量 (MWh)	698,808 (H30実績)	725,000 753,930	750,000 836,219	760,000	770,000	
142	(株)浜松新電力の事業拡大による浜松版シュタットバルケ※の構築							
	・スマートシティ推進事業 《エネルギー政策課》	総合エネルギー事業の構築	可能性検討 (H30実績)	一般家庭への電力供給	自家消費モデルの検討	自家消費モデルの実施	新たなサービス事業の一部実施	
※シュタットバルケ：電力共有やエネルギーサービスだけでなく、地域が抱える課題解決サービス等を提供する「生活総合サービス企業」。								
143	LED化による省エネルギーの推進							
	・地球環境保全貢献事業 《環境政策課》	市有施設における旧型蛍光灯 (年間点灯時間2,000時間以上)のLED化率 (%)	(R1新規事業)	4.3 4.6	20.3 15.3	36.2	52.2	
	・公園施設改良事業 《公園管理事務所》	指定管理14公園の照明灯LED化率 (%)	14.3 (H30実績)	35 41	55 45	75	100	
	・公園整備事業 《公園課》	公園整備における照明のLED化率 (%)	(R1新規事業)	100 100	100 100	100	100	
	・道路照明LED化更新事業 《道路企画課》	道路照明LED化更新率 (%)	34 (H30実績)	80 38	45 43	50	55	
⑦ スマートシティの推進								
144	エネルギー効率の良い優れたまち「浜松版スマートタウン」の誘導							
	・土地利用適正化事業 《土地政策課》	浜松版スマートタウン誘導件数 (件)	3 (H30実績)	3 3	3 0	3	3	
145	市域をフィールドにした官民連携によるスマートプロジェクトの推進							
	・スマートシティ推進事業 《エネルギー政策課》	スマートシティプロジェクトの実装件数 (累計) (件)	0 (H30実績)	1 1	1 1	1	2	
146	浜松版バーチャルパワープラント※の実現							
	・スマートシティ推進事業 《エネルギー政策課》	浜松市マイクログリッド事業の進捗状況	設備導入 (H30実績)	実証 実証→実装	実装 実装	実装	実装	
※バーチャルパワープラント：「仮想発電所」とも呼ばれ、多数の小規模な発電所や、電力の需要制御システムを一つの発電所のようにまとめて制御すること。								

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「5 安全・安心で強靱な日本一暮らしやすいまち」

○テーマ							
No	戦略項目 ・対象事業 《担当課》	指標項目 (単位)	基準値	R1	R2	R3	R4
				(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
				計画値	計画値	計画値	目標値
				実績値	実績値	実績値	実績値
① 地域の活力・魅力をはぐむみちづくりの推進							
147	三遠南信自動車道の建設に合わせた幹線道路の整備	現道改良区間 整備率 (%)	10 (H30実績)	18 14	25 14	35	50
・三遠南信自動車道関連整備事業 《道路企画課》		H30: 用地補償、橋梁詳細設計、橋梁工、道路工、R1: 用地補償、橋梁工、道路工、R2~4橋梁工、道路工					
148	地域要望事業の着実な推進	中規模要望 (高判定) の残件数 (件) ※平成30年度末時点における 累積未実施分	530 (H30末時点)	335 328	212 200	92	46
・交通安全施設等整備・修繕事業 ・市道整備事業 ・国道整備事業 ・道路維持修繕事業 ・道路防災事業 ・河川改良事業 ・河川維持修繕事業 《道路企画課、道路保全課、河川課》							
② 拠点ネットワーク型都市構造の形成							
149	適性な都市機能の誘導を図る都市計画マスタープランの見直し	新・都市計画マスタープランの策定 (%)	75 (H30実績)	90 90	100 100	100	100
・都市計画策定事業 《都市計画課》		H30: 全体構想骨子検討、R1: 地域別構想・推進策検討、R2: 策定公表					
150	市街地と高速道路を結ぶ道路ネットワーク機能の充実	対象路線 整備率 (%)	55 (H30実績)	55 55	55 56	56	75
・スマートインターチェンジ関連整備事業 ・国道整備事業 ・市道整備事業 ・都市計画道路整備事業 《道路企画課》		R1~4: 用地、物件補償、道路改良工					
151	拠点間の連携に資する幹線道路の整備	対象路線 整備率 (%)	0 (H30実績)	0 0	16 16	26	30
・国道整備事業 ・市道整備事業 《道路企画課》		R1~4: 用地、物件補償、道路改良工					
152	拠点間を結ぶ公共交通の確保	主要な駅・バス停の利用者 (千人)	約27,575 (H27実績)	約27,200 27,680	約27,200 R4.4頃確定	約27,200	約27,200
・公共交通推進事業 《交通政策課》							
153	IT等を活用した新たな交通システムの導入	IT等を活用とした地域バスの実証運行 (地域)	1 (H30実績)	1 1	1	2	2
・交通計画推進事業 《交通政策課》							
③ 道路・河川・橋りょう施設の適切な維持管理							
154	公共施設等総合管理計画に基づく公共施設の適正化と長寿命化の推進	浜松市公共施設等総合管理計画におけるタテモノ資産充足率 (%) ※	64.1 (H27実績)	70 75.6	72 R3.9頃確定	74	76
・アセットマネジメント推進事業 《アセットマネジメント推進課》		浜松市公共施設等総合管理計画におけるインフラ資産充足率 (%) ※	52.7 (H27実績)	60 84.1	85 R3.9頃確定	85	85
		※充足率 = 「改修・更新の投資実績額 (1年当たり)」 / 「将来の改修・更新経費試算値 (1年当たり)」					
155	道路・橋りょうの適切な維持管理 (長寿命化の推進)	法定点検の結果、判定区分Ⅲ以上の道路施設の修繕率 (%) ※H26~H30点検分	60 (H30実績)	70 72	80 89	90	90
・道路維持修繕事業 《道路保全課》							

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「5 安全・安心で強靱な日本一暮らしやすいまち」

○テーマ							
No	戦略項目 ・対象事業 《担当課》	指標項目 (単位)	基準値	R1	R2	R3	R4
				(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
				計画値	計画値	計画値	目標値
				実績値	実績値	実績値	実績値
156	河川の適切な維持管理 (河川維持管理計画の策定)						
	・河川維持修繕事業 《河川課》	河川管理延長に対する河川点検巡視の実施延長割合 (%)	20 (H30実績)	41 41	60 60	77	100
157	交通事故ワースト1からの脱出						
	・交通安全推進事業 《道路企画課》	人身交通事故発生件数 (件)	7,570 (H30実績)	6,000 6,582	6,000 5,570	R3年12月頃決定	R3年12月頃決定
④ 自然災害に強い強靱な浜松づくりの推進							
158	防潮堤を2019年度の完成に向け整備						
	・防災計画等整備事業 《危機管理課》	防潮堤整備 (17.5 km) の進捗率 (%)	59 (H30実績)	100 100	- -	- -	- -
整備完了時期：R1末							
159	新たな災害情報伝達手段を2021年4月の運用開始に向け整備						
	・防災施設・資機材管理事業 《危機管理課》	同報無線を含めた災害情報伝達手段の整備	実施設計 (H30実績)	通信システム工事 通信システム工事	屋外拡声子局等設置工事 屋外拡声子局等設置工事	運用開始・既存無線撤去	既存同報無線設備撤去
整備完了時期：R4末							
160	防災教育の充実						
	・学校安全事業 《健康安全課》	防災ノート活用率 (%)	100 (H30実績)	100 100	100 100	100	100
	・防災学習センター管理運営事業 《危機管理課》	年間の来館客数 (人)	5,354 (H30実績)	12,000 13,927	12,000 9,275	12,000	12,000
161	重要道路の橋りょうの耐震化対策の推進 (2022年度までに重要道路の橋りょうの耐震化率を33%とする。)						
	・橋りょう耐震補強事業 《道路保全課》	緊急輸送路等の重要道路上の橋梁の耐震化率 (%)	30% (H30実績)	31 31	32 31	32	33
162	無電柱化推進計画の策定						
	・道路管理事業 《道路保全課》	無電柱化推進率 (%) ※延長割合	7% (H30実績)	9 9	10 10	60	70
163	浸水被害に対する総合的な対策の推進						
	・河川改良事業 《河川課》	高塚川流域浸水対策アクションプランに基づく床上浸水戸数の解消割合 (%)	0% (H30実績)	0 0	50 62.5	50	50
164	「浜松版グリーンレジリエンス※」による天竜美林の多面的機能の維持・拡大						
	・森林管理事業 《林業振興課》	年間間伐実施面積 (ha)	R2.1月頃 (H30実績)	2,000 2,552	2,000 R4.2頃確定	2,000	2,000
※グリーンレジリエンス：森林の持つ水資源の確保、山地災害防止、生態系保全、CO2の吸収等の多面的機能と、木材を利用した新産業創出、産業振興を同時に進め、地方創生を実現する事業や活動。							
165	エネルギー面で災害時の市民生活を支える仕組みの整備促進						
	・スマートシティ推進事業 《エネルギー政策課》	エネルギー (電力) 自給率 (%)	14.9 (H30実績)	15.4 16.0	16.0 17.7	16.3	16.5
166	建築物の耐震化の促進						
	・地震対策推進事業 《建築行政課》	住宅の耐震化率 (%)	89 (H30実績)	91.0 90.0	95.0 90.8	91.8	92.6
※耐震改修促進計画における最終年度 (R7) 目標値：95%							

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「5 安全・安心で強靱な日本一暮らしやすいまち」

○テーマ								
No	戦略項目	対象事業 《担当課》	指標項目 (単位)	基準値	R1	R2	R3	R4
					(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
					計画値	計画値	計画値	目標値
					実績値	実績値	実績値	実績値
⑤ 公園施設など憩いの場の整備								
167	フラワーパークの開園50周年(2020年)に向けた魅力の創出							
	・ 館山寺総合公園運営事業 《緑政課》	フラワーパークの入園者数 (人)	432,455 (H30実績)	490,000 460,286	500,000 351,176	470,000	470,000	
168	動物園のいのちのふれあいゾーンの整備							
	・ 施設整備事業 《動物園》	いのちのふれあいゾーンの整備	動物園再生計画 (H28実績)	ふれあいゾーン整備 ふれあいゾーン整備	ふれあいゾーン整備 ふれあいゾーン完成	-	-	
169	都市の顔となる浜松城公園の整備や浜松城跡の発掘調査の推進							
	・ 公園整備事業 《公園課》	浜松城公園歴史ゾーン整備の進捗状況	-	樹木伐採 樹木伐採	樹木伐採遺構解説サインの設置 樹木伐採遺構解説サインの設置	遺構解説サインの設置	遺構解説サインの設置	
	・ 浜松城公園整備事業(鹿谷地区) 《公園課》	整備率(%)	(R1新規事業)	25 18	37 41	49	67	
	・ 浜松城公園長期整備構想推進事業 《緑政課》	浜松城跡(元城小跡地)の発掘調査の進捗率(%)	(R1新規事業)	25 25	50 50	75	100	
	・ 埋蔵文化財調査事業 《文化財課》	R1: 遺構残存状況の確認、R2: 遺構範囲確認等の詳細調査、R3: 確認された遺構の掘削調査、R4: 掘削調査及び補足調査						
⑥ 迅速な消防・救急体制の整備								
170	消防ヘリコプターの運航体制及び安全管理体制の強化							
	・ 消防航空隊運営事業 《警防課》	安全運航体制の強化【操縦士計器飛行証明※所持者数】 (人)	(R1新規事業)	0 0	2 2	3	3	
※計器飛行証明: 航空従事者国家資格技能証明で、航空機の位置及び針路の測定を計器のみに依存して飛行を行うことができる国家資格。								
171	高所監視カメラの増設による情報収集体制の強化							
	・ 消防情報通信ネットワーク事業 《情報指令課》	情報収集体制強化率(%)	(R1新規事業)	100 100	-	-	-	
R1: 高所監視カメラの更新及び新規設置								
⑦ 生活を支える上下水道の維持・提供								
172	巨大地震に備えた上下水道の基幹管路耐震適合率の向上及びマンホールトイレの整備 (2022年度までに基幹管路耐震適合率を上水道81%、下水道89%とする。)							
	・ 管路耐震化事業 《水道工事課》	基幹管路耐震適合率(%)	70.1 (H30実績)	73.0 73.3	76.0 76.9	79.0	81.0	
	・ 地震対策事業 《下水道工事課》	基幹管渠の耐震化率(%)	88.3 (H30実績)	88.7 98.9	99.0 99.4	99.4	99.4	
	・ 防災施設・資機材管理事業 《危機管理課》	マンホールトイレ整備箇所数 (箇所)	(R1新規事業)	5.0 5.0	5.0 5.0	5.0	5.0	
整備完了時期: R4末								
173	都市部における頻発する大雨による床上浸水軽減のための雨水調整池や排水ポンプなどの整備							
	・ 浸水対策事業 《下水道工事課》	都市部における雨水調整池や排水ポンプ等整備率(%)	72 (H30実績)	85.0 86.0	92.0 88.0	100.0	100.0	

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「6 市民協働が奏でるところ豊かなまちづくり」

○テーマ							
No	戦略項目 ・対象事業 《担当課》	指標項目(単位)	基準値	R1	R2	R3	R4
				(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
				計画値	計画値	計画値	目標値
				実績値	実績値	実績値	実績値
① 「音楽の都・浜松」のさらなる飛躍							
174 次代の音楽文化を担う人材育成拠点「(仮称)市民音楽ホール」を2020年度までに整備							
	・文化施設管理事業 《創造都市・文化振興課》	整備率(%)	0 (H30実績)	5 5	95 100	100	100
				H30:基本設計・実施設計、R1~2:建設工事			
175 世界の創造都市と連携した響きの創造プロジェクト(2020文化プログラム)の推進(再掲)							
	・創造都市推進事業 《創造都市・文化振興課》	イベント参加者数(人)	1,593 (H30実績)	5,000 1,209	10,000 -(中止)	10,000	-
176 浜松版アーツカウンシル※の推進と市民の創造的活動を支援する新たな伴走型助成制度の創設							
	・創造都市推進事業 《創造都市・文化振興課》	浜松市創造都市推進事業補助 金採択件数(件)	(R1新規事業)	22 17	22 16	22	22
				※アーツカウンシル:市民が主体となって文化活動の活性化を図り、文化芸術がもたらす効果をまちづくり、観光振興、教育、福祉等に波及させ、文化活動の経済的自立、地域課題解決に向けた活動を行う組織。			
177 アクトシティ浜松の計画的な改修整備に向けた準備							
	・文化施設管理事業 《創造都市・文化振興課》	アクトシティ浜松改修計画策 定及び改修整備	-	計画策定 計画策定	計画策定 計画策定	改修整備	改修整備
178 国際ピアノコンクールや吹奏楽大会の実施とやらフェスなど市民主体の音楽イベントの支援							
	・音楽文化発信・交流事業 ・市民音楽文化振興事業 ・芸術文化人材育成事業 《創造都市・文化振興課》	国際的音楽イベント等の開催 日数(日)	47 (H29実績)	71 88	72 21	73	74
		音楽イベントに参加する市民 団体等の数(団体)	1,281 (H30実績)	1,510 1,260	1,520 -(中止)	1,530	1,540
179 環境の変化に対応した新たな文化振興ビジョンの策定							
	・文化推進運営経費 《創造都市・文化振興課》	新たな文化振興ビジョンの策 定	-	ビジョン策定 ビジョン策定	- -	-	-
② 多文化共生の世界的モデル都市の推進							
180 インターカルチュラル・シティ※をはじめとした国内外の連携を通じた多文化共生の推進							
	・多文化共生推進事業 《国際課》	外国人市民との相互理解や交 流を深める共生社会づくりの 市民満足度(%)	10 (H30実績)	15 9.4	16 13.8	18	20
				※インターカルチュラルシティ:欧州協議会が2008年から進めている「文化的多様性を脅威ではなくむしろ好機と捉え、都市の活力や革新、創造、成長の源泉とする都市政策」に賛同する欧州を中心としたネットワークに参加する都市。			
181 国際会議を通じた「多文化共生都市・浜松」の発信							
	・国際交流連携推進事業 《国際課》	国際会議参加数(回)	2 (H30実績)	2 2	2 2	2	2
182 国の制度改正等を踏まえた多文化共生の推進							
	・多文化共生推進事業 《国際課》	外国人市民との相互理解や交 流を深める共生社会づくりの 市民満足度(%)	10 (H30実績)	15 9.4	16 13.8	18	20
③ 生涯学習の充実							
183 浜松科学館事業の充実(2019年7月リニューアルオープン)							
	・生涯学習施設運営事業 《創造都市・文化振興課》	浜松科学館の来館者数(人)	休館 (H30実績)	187,500 248,155	255,000 97,730	260,000	265,000
184 浜松ゆかりの美術文化等に触れる機会の充実							
	・美術館展覧会開催事業 ・秋野不矩美術館展覧会事業 《美術館》	収藏品展覧観覧者数(人)	13,174 (H30実績)	9,000 8,476	9,000 25,570	12,000	12,000

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「6 市民協働が奏でるところ豊かなまちづくり」

○テーマ								
No	戦略項目	対象事業 《担当課》	指標項目 (単位)	基準値	R1	R2	R3	R4
					(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
					計画値	計画値	計画値	目標値
					実績値	実績値	実績値	実績値
④ 市民協働・地域コミュニティの推進								
185	地域コミュニティとの協働の推進							
	・市民協働推進事業 《市民協働・地域政策課》	市と多様な主体との協働件数 (件)	181 (H30実績)	180	182	184	186	
				193	R3.8頃確定			
186	地域コミュニティの活動支援							
	・自治会等コミュニティ振興事業 《市民協働・地域政策課》	地域組織による協働センター等の管理委託施設数 (累計) (件)	2 (H30実績)	3	5	6	8	
				3	5			
187	協働センターの機能拡充							
	・自治会等コミュニティ振興事業 《市民協働・地域政策課》							
⑤ 地域特性を活かしたまちづくりの推進								
188	史跡整備を活かしたまちづくりの推進							
	・文化財活用地域連携事業 《文化財課》	各区協議会、まちづくり協議会等地域団体との延べ会合数 (件)	2 (件/年) (H30実績)	5	7	10	12	
				6	7			
189	文化財保存活用地域計画の策定							
	・文化財保護継承事業 《文化財課》	文化財保存活用地域計画策定の進捗率 (%)	(R1新規事業)	30	90	100	-	
				30	90			
190	無形民俗文化財の次世代継承							
	・文化財活用地域連携事業 《文化財課》	無形民俗文化財保護団体連絡会が芸能、祭礼等を伝承する次世代の延べ人数 (人/年)	(R1新規事業)	50	100	150	200	
				90	137			
191	地域課題の解決や地域の特性を活かした取組の支援 (地域力向上事業)							
	・地域力向上事業 《市民協働・地域政策課、各区区振興課》	地域力向上事業の実施件数 (件)	124 (H30実績)	139	139	139	139	
				113	81			
192	中山間地域のまちづくりや移住の支援							
	・中山間地域まちづくり事業 《市民協働・地域政策課》	中山間地域まちづくり事業採択事業数 (累計) (事業)	17 (H30実績)	19	20	21	22	
				19	20			
	・居住促進事業 《市民協働・地域政策課》	市の事業を活用した中山間地域への年間移住者数 (人)	27 (H30実績)	30	31	32	33	
				21	33			
⑥ ユニバーサルデザイン都市の推進								
193	必要な情報へのアクセスが保証される環境づくり							
	・UD・男女共同参画デジタル運営経費 《UD・男女共同参画課》	各区窓口での音声文字化アプリケーションの利用実績 (件)	(R1新規事業)	20	25	30	30	
				28	24			
194	多様性の理解や思いやりの心の醸成							
	・ユニバーサルデザイン推進事業 《UD・男女共同参画課》	UD市民リーダー養成に伴う講座受講者数 (人)	(R1新規事業)	20	20	20	20	
				32	25			

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「6 市民協働が奏でるこころ豊かなまちづくり」

○テーマ

No	戦略項目	対象事業 《担当課》	指標項目 (単位)	基準値	R1	R2	R3	R4
					(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
					計画値	計画値	計画値	目標値
					実績値	実績値	実績値	実績値
195	JR弁天島駅、遠鉄八幡駅など主要駅のバリアフリー化の推進							
	・公共交通推進事業 《交通政策課》	JR弁天島駅、遠鉄八幡駅 バリアフリー化整備率 (%)	(R1新規事業)	10	4	32	100	
				3	4			
	【JR弁天島駅】R1:調査、R2:交通事業者との協議、R3~4:交通事業者との継続協議 【遠鉄八幡駅】R1:交通事業者との協議、R2:詳細設計、R3~4整備工事							
	・交通安全施設等整備・修繕事業 《道路企画課》	JR弁天島駅(国道301号)UD 化整備率 (%)	(R1新規事業)	5	10	70	100	
				5	5			
	R1:詳細設計、R2~4:UD化工事							
⑦	「ビーチ・マリンスポーツの聖地」の確立							
196	ビーチ・マリンスポーツ施設の整備							
	・ビーチ・マリンスポーツ推進 事業 《スポーツ振興課》	江之島ビーチコートの整備	(R1新規事業)	サブコート 完成	基本計画 ・設計	基本設計	実施設計	
				サブコート 完成	基本計画 ・設計			
197	ビーチ・マリンスポーツ大会の誘致等の推進							
	・大型スポーツ等誘致事業 《スポーツ振興課》	大型ビーチ・マリンスポーツ イベントの誘致等	(R3新規事業)			調査研究・ 目標設定	誘致交渉	
198	「ビーチ・マリンスポーツ推進協議会」を核とした官民連携事業の推進							
	・シティプロモーション事業 《観光・シティプロモーション課》	浜松市の魅力度 (位)	55 (H30実績)	42	40	38	35	
					44	45		
⑧	大型スポーツイベント(ラグビーW杯、東京オリパラ)の支援							
199	大規模スポーツ大会、スポーツイベント、合宿誘致の推進(再掲)							
	・大型スポーツイベント等誘致 事業 《スポーツ振興課》	大型スポーツイベント等誘致 数(件)	10 (H30実績)	10	10	10	10	
					13	3		
200	ラグビーW杯の事前合宿の受入							
	・大型スポーツイベント等誘致 事業 《スポーツ振興課》	欧米豪からの外国人宿泊者客 数(千人)	33 (H30実績)	36	-	-	-	
				31	-	-	-	
	※R1年度事業終了							
201	東京オリパラにおけるブラジルホストタウンの推進							
	・ブラジルホストタウン交流事 業 《スポーツ振興課》	ブラジル選手団との交流人数 (人)	1,658 (H30実績概算)	1,700	1,700	9,300	-	
				1,664	880			
	※R3年度事業終了							
⑨	大型スポーツ施設の整備							
202	野球場を有する遠州灘海浜公園(篠原地区)整備に向けた静岡県との連携強化							
	・公園整備事業 《公園課》 ・スポーツ施設運営事業 《スポーツ振興課》	新野球場を含めた遠州灘海浜 公園の施設整備等に向けた進 捗状況	-	県協議 (基本計 画)	県協議	県協議	県協議	
				県協議 (基本計 画)	県協議			
203	四ツ池公園スポーツ施設再整備の検討							
	・スポーツ施設運営事業 《スポーツ振興課》	四ツ池公園運動施設再整備	-	委員会協議	整備方針の策定	方向性の検討	方向性の検討	
				委員会協議	委員会協議			

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「7 持続可能な都市経営の推進」

○テーマ								
No	戦略項目	対象事業 《担当課》	指標項目 (単位)	基準値	R1	R2	R3	R4
					(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
					計画値	計画値	計画値	目標値
					実績値	実績値	実績値	実績値
① 未来のための行政区再編の実現								
204	行政区再編の実施	・区再編推進事業 《区再編推進事業本部》	区再編の決定 (進捗状況)			再編が必要と決定		条例議決
205	地域委員会の創設	・自治会等コミュニティ振興事業 《市民協働・地域政策課》						
② 市民生活を支える行財政改革の推進								
206 持続可能な行財政運営 (2022年度末までに総市債残高を4,558億円以下、市民一人当たり市債残高を577千円以下とする。)								
	・財政状況公表事業 《財政課》	市民一人あたりの市債残高 (千円)	580 (H30見込)	582以下	577以下	585以下	577以下	
		総市債残高 (億円)	4,661 (H30見込)	4,653以下	4,592以下	4,646以下	4,558以下	
207 機動性を確保するための業務改善の推進								
	・経営改革推進事業 《政策法務課》	事業の廃止及び見直しの実施	(R1新規事業)	全事業見直しの実施	継続見直しの実施	継続見直しの実施	継続見直しの実施	
208 内部統制制度※の構築と市民への公表								
	・経営改革推進事業 《政策法務課》	内部統制に係る推進体制等の整備・運用	(R1新規事業)	整備	運用	運用及び見直し	運用及び見直し	
※地方公共団体における内部統制：地方自治法等の一部を改正する法律(平成29年法律第54号)により、住民の福祉の増進を図ることを基本とする組織目的が達成されるよう、行政サービスの提供等の事務を執行する主体である長自らが、組織目的の達成を阻害する事務上の要因をリスクとして識別及び評価し、対応策を講じることで、事務の適正な執行を確保すること。								
209 民間事業者等の保有する経営資源の積極的な活用								
	・経営改革推進事業 《政策法務課》	庁内・外への民間活力の導入に関する制度周知及び啓発の実施回数 (回)	3 (H30実績)	3	3	3	3	
③ ファシリティマネジメントの推進								
210 公共施設等総合管理計画に基づく公共施設の適正化と長寿命化の推進 (再掲)								
	・アセットマネジメント推進事業 《アセットマネジメント推進課》	浜松市公共施設等総合管理計画におけるタテモノ資産充足率 (%) ※	64.1 (H27実績)	70	72	74	76	
		75.6 R3.9頃確定						
	・アセットマネジメント推進事業 《アセットマネジメント推進課》	浜松市公共施設等総合管理計画におけるインフラ資産充足率 (%) ※	52.7 (H27実績)	60	85	85	85	
		84.1 R3.9頃確定						
※充足率=「改修・更新の投資実績額 (1年当たり)」 / 「将来の改修・更新経費試算値 (1年当たり)」								
211 PFIや指定管理者制度等の官民連携の積極的な導入と適正な制度運用								
	・アセットマネジメント推進事業 《アセットマネジメント推進課》	浜松市公共施設等総合管理計画による官民連携手法の導入・活用	制度運用	制度運用	制度運用	制度運用	制度運用	

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

重点戦略 「7 持続可能な都市経営の推進」

○テーマ							
No	戦略項目 ・対象事業 《担当課》	指標項目 (単位)	基準値	R1	R2	R3	R4
				(2019)	(2020)	(2021)	(2022)
				計画値	計画値	計画値	目標値
				実績値	実績値	実績値	実績値
212	遊休資産の活用及び借地の解消						
	・公有財産維持管理事業 ・借地解消事業 《アセットマネジメント推進課》	遊休財産の売却額 (億円)	4.9 (H30実績)	3	3	3	3
		借地料の削減額 (億円)	0.39 (H30実績)	3.2	7.1		
				0.1	0.1	0.1	0.1
				0.16	0.12		
④ スマート自治体の推進							
213	AI等先進技術を活用した市民サービスの向上と業務の効率化の推進						
	・デジタル・スマートシティ推進事業 《デジタル・スマートシティ推進事業本部》	A I等先進技術の業務への導入数 (件)	(R1新規事業) ※R1は情報政策課	10	29	50	60
				19	37		
214	オープンデータの利活用推進						
	・市政広報事業 ・オープンデータプラットフォーム運用事業 《広聴広報課》	オープンデータ提供件数 (件)	256 (H30実績)	260	270	280	290
				261	281		
215	マイナンバーカードの普及促進						
	・戸籍・住民基本台帳・印鑑登録等事業 《市民生活課》 ・経営改革推進事業 《政策法務課》	マイナンバーカード普及率 (%)	10.2 (H30実績)	12	47.1	70.6	94.1
				12.1	26.9		
⑤ 多様な地域経営の推進							
216	新・三遠南信地域連携ビジョンの推進						
	・広域行政推進事業 《企画課》	三遠南信地域連携ビジョン重点プロジェクトの実施件数 (件)	14 (H30実績)	28	28	28	28
				24	26		
217	遠州地域の各市町との連携による共通課題の解決						
	・広域行政推進事業 《企画課》	遠州広域行政推進会議での調査・研究件数 (累計) (件)	7 (H30実績)	9	11	13	15
				8	10		
218	「しずおか型特別自治市」の推進						
	・大都市制度調査研究事業 《企画課》	特別自治市の法制化に向けた国への働きかけ回数 (累計) (回)	11 (H30実績)	13	15	20	22
				14	18		
⑥ 持続可能な開発目標 (SDGs) の推進							
219	SDGsの戦略的な推進						
	・総合計画推進事業 《企画課》	SDGsプラットフォーム会員による会員間交流イベント等の回数 (回)	(R1新規事業)	-	5	10	11
				-	9		

※表中、下線標記があるものは累計を示す。

浜松市戦略計画 2021【7月改訂版】

編集・発行：浜松市企画調整部企画課

発行年月：令和3年7月

住所：〒430-8652 浜松市中区元城町103番地の2

TEL：053-457-2241 FAX：050-3730-1867

E-mail：kikaku@city.hamamatsu.shizuoka.jp

URL：<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/>



SDGs 未来都市・浜松
市民協働で築く「未来へかがやく創造都市・浜松」

